

昭和51年度(1976)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
第1研究部	祖父江 孝男	文章完成法テストによる日本人、イタリア人のパーソナリティの比較考察 従来行われてきた日本人パーソナリティの諸研究に関する総括と反省 日本の方言語袋を通じてみた日本人パーソナリティの地域差
	君島 久子	華南における種族集団と民間伝承の研究－苗・傜・僮・畚などを中心にして－
	竹村 卓二	華南・東南アジア大陸におけるヤオ族の種族史と社会構造
	加藤 九祚	シベリア・中央アジア民族史の研究
	松澤 員子	双系社会の比較研究－台湾山地パイワン族社会を中心にして－
	大塚 和義	日本列島および周辺諸地域の削り掛について北アジア諸地域の狩猟儀礼について－とくに鹿を中心として－
	中山 和芳	ニューギニア高地のWild Manにおけるシンボリズム
	大胡 修	日本およびオセアニアにおける親族組織の比較研究－キンドレッドの展開を中心として－
第2研究部	佐々木 高明	照葉樹林文化の比較研究南島における農耕技術の比較研究
	松原 正毅	トルコ村の社会構造
	藤井 知昭	愛知県北設楽郡における民族音楽の変容民族と音楽, アジアにおける音楽構造
	杉村 棟	イスラム教圏(イラン)における伝統文化の変容
	田邊 繁治	タイ稲作社会の研究
	吉田 集而	Toba-Batak族の生活様式, 社会構造およびFolk Taxonomyに関する研究
第3研究部	和田 祐一	二重言語生活
	端 信行	熱帯アフリカにおける農耕文化の比較研究農民社会における経済人類学的諸問題の分析
	和田 正平	幽霊結婚の研究
	江口 一久	中央アフリカにおける言語とOral Literature
	須藤 健一	ミクロネシア, TRUK島の社会生活奄美, 沖縄の祖先観と社会
第4研究部	大給 近達	文化における時間認識の型について物質文化の変遷と文化における意味変化について
	杉本 尚次	オセアニアにおける居住様式の研究 日本民家の研究－九州地域補充調査研究
	中村 俊亀智	コンピューター利用による旧文部省史料館所蔵標本の解析「わかんじき」の用具論的研究
	黒田 悦子	ミヘ族についてのモノグラフの作成米国におけるメキシカン・アメリカンの社会組織と宗教の研究－ニューメキシコ州のコミュニティの調査を通じて－
	藤井 龍彦	中央アンデス文化地帯の石器文化
	石森 秀三	ポリネシアにおけるキリスト教土着化の比較研究
第5研究部	伊藤 幹治	東北農村におけるカトリシズムの受容と展開
	石毛 直道	食事文化の比較研究
	櫻井 哲男	韓国民俗音楽資料の視覚化
	泉 幽香	韓国農村生活における結合契機をめぐる諸問題日本農村生活の理解のために－
	関本 照夫	ジャワ稲作農村の社会関係と信仰
	宮本 勝	Cognatic社会における社会観・世界観－ミンドロ誌の焼畑農耕民の事例研究を中心に－フィリピンにおける民族的アイデンティティと国民統合の問題

昭和52年度(1977)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
第1研究部	祖父江 孝男	日本人パーソナリティの再検討:他民族との比較再考および1時代的变化・地域差の分析
	君島 久子	華南における種族集団と民間伝承の研究ー山地民を中心としてー
	加藤 九祚	中央アジア農耕社会ーとくにタジク族についてー間宮林蔵の見たギリヤク族
	竹村 卓二	華南・東南アジア大陸におけるヤオ族の種族史と社会構造
	松澤 員子	双系社会の比較研究ー台湾山地のバイワン族社会を中心にしてー
	大塚 和義	北アジア諸地域の狩猟儀礼についてーとくに鹿を中心としてーアイヌの礼冠について
	小谷 凱宣	アラスカ・エスキモーの考古学的調査アラスカ原住民のコーポレーション組織
	守屋 毅	中世日本における祭礼と芸能ー民俗芸能の芸態的研究の一環としてー
	中山 和芳	ニューギニア高地のWildManiにおけるシンボリズム
	松山 利夫	野生食用植物,とくに堅果類の加工方法に関する研究わが国の農・山村における物質文化の変容と生活様式の変化に関する研究ーその1.北上山地山村の事例ー
	大胡 修	日本村落社会の構造的特質についての研究ーその1.海村社会における親族組織の形成過程についてーミクロネシアおよび日本における海村社会の比較研究
	中牧 弘允	ハワイ日系人の宗教に関する調査研究宗教運動における祭の比較研究
	煎本 孝	カナダ国サスカチワン州ワラistonレイク地区におけるチペアン・インディアン
第2研究部	杉村 棟	照葉樹林文化の比較研究ーその多角的分析ー南島における農耕技術の比較研究ーその基礎的分析ー
	友枝 啓泰	上流アマゾン流域諸族のAyahuasca利用に関する民族誌的研究
	松原 正毅	トルコ系諸民族の社会構造
	栗田 靖之	用具ー行動を通じての生活様式論
	藤井 知昭	アジアにおける民族音楽の比較研究ーその1愛知県北設楽郡における民俗音楽の研究
	杉村 棟	イスラム教圏(イラン)における伝統文化の変容
	田邊 繁治	タイおよびランナータイ稲作農村の民族誌的研究
	吉田 集而	Toba-Batak族の生活様式, Folk classificationに関する研究
	秋道 知彌	ソロモン諸島マライタ島ラウ漁撈民の民俗魚類学的研究
	伊藤 幹治	宗教と社会の連携モデル東北農村におけるカトリシズムの受容と展開
第3研究部	和田 祐一	二重言語生活の諸問題
	端 信行	アフリカ農民社会の形態学的分析
	和田 正平	イラク族における幽霊結婚の研究
	江口 一久	北カメルーンのOral Literature フルベ族の物質文化
	福井 勝義	アフリカにおける牧畜民の社会生態とシンボリズムの研究
	大森 康宏	民族誌映画の実際と応用における諸問題
	須藤 健一	ミクロネシアにおける土地所有の研究
	山本 紀夫	南アメリカにおける根栽農耕文化の比較研究1.物質文化の比較研究ーとくに農耕具,加工道具を中心にー

昭和52年度(1977)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
第4 研究部	大給 近達	文化における時間認識の型式について物質文化の変遷と文化における意味変化について－衣服の事例を中心として－
	杉本 尚次	日本民族の研究(補充調査研究)－中国・四国地域－オセアニアにおける居住様式の研究(1)トレス海峡諸島調査の整理とまとめ
	中村 俊亀智	ワカンジキの用具論的研究日本列島におけるカゴ細工の系統的研究－近畿・中国・四国・九州
	黒田 悦子	米国, ニューメキシコ州のスペイン系およびメキシコ系アメリカ人の、"ethnoidentity"の研究メキシコ・オアハカ州のミヘ(族)の社会組織と儀礼についてのモノグラフの完成
	小山 修三	狩猟採集社会の自然環境決定要素の決定と人口の推算
	藤井 龍彦	中央アンデス地帯先コロンブス期の石器文化
	石森 秀三	ポリネシアにおける土着主義運動の比較研究
第5 研究部	石毛 直道	東部インドネシア・ニューギニアにおける生活様式と物質文化の研究
	杉田 繁治	自然言語の機械処理に関する基礎的研究
	垂水 稔	「結界」の文化人類学的考察
	櫻井 哲男	和歌山市における子供のわらべうたの研究 韓国・済州島における民俗音楽の研究
	泉 幽香	韓国農村生活における結合契機をめぐる諸問題日本農村生活の理解のために－
	関本 照夫	中部ジャワ稲作農村の経済生活と儀礼的社会関係の研究稲作村落の国際比較－東南アジアと日本における稲作社会の近代化過程の基礎研究－アジアの伝統文化における年中行事と生涯行事の分析
	宮本 勝	フィリピン諸種族の生活空間と比較研究
山本 順人	計算機上での地図データの構成に関する研究	

昭和53年度(1978)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
第1 研究部	祖父江 孝男	日本人パーソナリティの再検討:他民族との比較再考および時代的变化・地域差の分析
	君島 久子	華南における種族集団と民間伝承の研究－伝承と水神
	竹村 卓二	ヤオ族の文化生態学的研究－焼畑移動耕作民の社会的適応の構造－
	加藤 九祚	ロシア・ソビエト民族学史
	守屋 毅	芸能概念に関する基礎的研究民間祭式習俗に見出される「つくりもの」について
	大塚 和義	アイヌのイクパスイ(酒箸)と飲酒儀礼
	小谷 凱宣	アラスカ・エスキモーの考古学的研究のまとめ考古学資料の効果的利用のためのデータ・ベース研究
	中山 和芳	ニューギニア高地のWildManにおけるシンボリズム
	松山 利夫	わが国における物質文化の変容と生活様式の変化に関する研究－その2岐阜県飛騨地方の事例－バラノファジー研究
	大胡 修	日本村落社会の構造的特質についての研究その1－海村社会における構造的特質－ミクロネシアおよび日本における海村社会の比較研究
	中牧 弘允	ハワイ日系人の宗教に関する研究 宗教運動における祭の比較研究
	煎本 孝	カナダ国サスカチワン州ワラストンレイク地区におけるチペアン・インディアン ^① の生態人類学的研究
第2 研究部	佐々木 高明	照葉樹林文化の比較研究－その多角的分析－南島における農耕技術の比較研究－その基礎的分析－
	友枝 啓泰	上流アマゾン流域諸族のAyahuasca利用に関する民族誌的研究
	松澤 員子	パイワン族首長－その儀礼的地位と権威の分析－
	田邊 繁治	タイおよびランナータイ稲作農村の民族誌的研究
	松原 正毅	トルコ系諸民族の社会構造
	栗田 靖之	用具－行動を通じての生活様式論－
	藤井 知昭	アジアにおける民族音楽の比較研究－その1－愛知県北設楽郡における民俗音楽の研究
	杉村 棟	イスラム教圏(イラン)における伝統文化の変容
	吉田 集而	Toba-Batak族のEthnomedicineおよびFolk classificationに関する研究
	秋道 知彌	日本産魚種(海産)の方言に関する民族学的研究
	吉本 忍	インドネシアにおける緋の研究 東南アジアにおける織機の研究
	関本 照夫	中部ジャワ農村における社会的ネットワークと社会的象徴

昭和53年度(1978)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
第3 研究部	伊藤 幹治	日本文化の構造分析 家族国家観の社会人類学的分析
	和田 祐一	二重言語生活の諸問題
	端 信行	ドゥル族社会における交換の諸形態
	和田 正平	儀礼の比較分析－東アフリカのイラク族を中心に－
	江口 一久	北カメルーンのOral Literature フルベ族の物質文化
	福井 勝義	アフリカにおける牧畜民の社会生態とシンボリズムの研究
	大森 康宏	映画による日本文化再発見映画による海外在住日本人の研究－適応過程の分析－
	須藤 健一	中央カロリン諸島における伝統的カヌーに関する研究
	山本 紀夫	南アメリカにおける根栽農耕文化の比較研究1.物質文化の比較研究－とくに農耕具, 加工道具を中心に－
第4 研究部	大給 近達	視覚人類学の方法論における文明論的表現について文化における空間認知の形式について
	杉本 尚次	オセアニアにおける居住様式の研究1.トレス海峡地域を中心としてヨーロッパの民家研究－野外博物館の民家を中心に－
	中村 俊亀智	日本列島におけるカゴ細工の系統的研究－とくに四国, 九州, 沖縄地方について－MPS, CA等の測定装置による民具資料の色彩分析
	黒田 悦子	メソ・アメリカの祭りの研究
	小山 修三	人類学の計量化
	杉田 繁治	中央カロリン諸島における伝統的航海術の民族学的研究
第5 研究部	垂水 稔	結界および結界現象の文化人類学的考察
	石毛 直道	料理文化の比較研究東部インドネシア・ニューギニアにおける生活様式と物質文化の研究
	野村 雅一	身体の文化人類学的研究
	杉田 繁治	自然言語(音声言語も含む)の機械処理に関する基礎的研究
	櫻井 哲男	韓国・済州島の民俗音楽の研究
	泉 幽香	年中行事再考－韓国農村生活における結合契機をめぐる諸問題その1
	福川 圭子	HRAFのリファレンス作成とファイルの利用法の開発
	宮本 勝	フィリピン諸種族の生活空間の比較研究
	山本 順人	音楽データ・ベースに関する研究
	八村 廣三郎	地図情報の計算機入力, 処理および表示に関する基礎的研究

昭和54年度(1979)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
第1 研究部	祖父江 孝男	日本人パーソナリティの再検討ー他民族との比較再考および時代的变化・地域差の分析
	君島 久子	華南に於ける種族集団と民間伝承の研究ー伝承と竜舟祭
	竹村 卓二	ヤオ族の族譜の構造分析とエスノヒストリーの再構成
	小谷 凱宣	エスキモー文化史の研究
	大塚 和義	アイヌの熊送り儀礼
	守屋 毅	民間祭式習俗に見出される「つくりもの」について
	松山 利夫	東アジアにおけるパラノファジーの研究
	大胡 修	日本村落社会の構造的特質についての研究(その1)ー海村社会の構造的特質
	煎本 孝	カナダ国サスカチワン州ワラストンレイク地区におけるチペアン・インディアン of 生態人類学的研究
	中牧 弘允	東洋系宗教の伝播に関する研究
	中山 和芳	ハワイ日系人の宗教に関する研究 ミクロネシア, カロリン群島における社会・文化変化の研究
	佐々木 高明	南島における伝統的農耕技術の展開
	藤井 知昭	アジアにおける民族音楽の比較研究日本民俗音楽における感性表現とその領域圏をめぐって
	杉村 棟	西アジア・北アフリカにおける伝統工芸の実態
第2 研究部	友枝 啓泰	上流アマゾンj茨城諸族のAyahuasca利用に関する民族誌的研究
	松澤 員子	パイワン族の首長制ーその儀礼的地位の分析
	松原 正毅	トルコ系諸民族の社会構造
	栗田 靖之	日本人の贈答慣行の研究
	井狩 彌介	古代インドの祭式構造ーシュラウタ大祭を中心として
	田邊 繁治	タイおよびランナータイ稲作農村の民族誌的研究
	吉田 集而	Toba-Batak族のEthnomedicineおよびFolk classificationに関する研究
	秋道 知彌	ミクロネシアにおける魚名の比較研究
	関本 照夫	ジャワ農村社会における社会関係の様式とその象徴的表現形式
	吉本 忍	東南アジアにおける染織文化の比較研究中部インドにおける民族美術の研究

昭和54年度(1979)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
第3研究部	伊藤 幹治	日本文化の構造分析 家族国家観の社会人類学的分析
	和田 祐一	北ハルマヘラ諸語の言語類型論と比較言語学的研究
	和田 正平	トゴ北部の比較民族誌
	端 信行	カメルーン高地における首長制と仮面のシンボリズム
	江口 一久	カメルーン北部のフルベ族の歴史詩
	福井 勝義	アフリカにおける牧畜民の社会生態とシンボリズムの研究
	大森 康宏	共同体「大倭紫陽花邑」の映像的研究 映画による日本文化再発見－京都静原における一年間の行事
	須藤 健一	中央カロリン諸島における伝統的航海術の民族学的研究
	山本 紀夫	南アメリカにおける農耕文化の民族学的研究
	小川 了	セネガル, フルベ族の社会構成と口誦文芸
第4研究部	加藤 九祚	江戸時代の日本人の見たシベリア諸民族 モンゴルの物質文化
	大給 近達	文化における空間認知の形式について
	杉本 尚次	オセアニアにおける居住様式の研究(2)－トレス海峡諸島の調査とまとめヨーロッパにおける野外博物館の研究
	中村 俊亀智	日本および周囲諸地域における籠細工の比較研究
	黒田 悦子	メキシコ, オアハカにみる分業とマーケットについてメソ・アメリカの復活祭儀礼について米国, ニュー・メキシコ州, タオスにおけるインディアン・イスノマーノ・アングロの関係について
	杉田 繁治	中央アンデス地帯先コロンブス期の金属器の研究
	小山 修三	採集民の計量的研究
	石森 秀三	中央カロリン諸島における伝統的航海術の民族学的研究
	垂水 稔	結界および結界的事象の文化人類学的研究
	大丸 弘	ヨーロッパ型衣習慣の形成および19世紀以後におけるその変容・拡散の過程－後者に関連してとくにOrientalismの影響について
第5研究部	杉田 繁治	言語情報処理に関する基礎的研究
	森田 恒之	彩色材料および着彩技術の比較研究
	石毛 直道	料理文化の比較研究
	野村 雅一	日本人の基本的動作に関する民族学的研究
	泉 幽香	年中行事再考－韓国および日本の村落生活における結合契機をめぐる諸問題
	宮本 勝	フィリピン諸種族の生活空間の比較研究
	山本 順人	音楽データ・ベースの研究
	櫻井 哲男	韓国, 済州島の民俗音楽の研究楽器分類法の研究
	八村 廣三郎	図形・画像情報の計算機処理に関する研究
	福川 圭子	HRAFのリファレンス作成

昭和55年度(1980)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
第1研究部	祖父江 孝男	日本人のパーソナリティ:(1)地域差(2)時代的变化(3)韓国との比較
	君島 久子	華南に於ける種族集団と民間伝承の研究－伝承と竜舟祭
	竹村 卓二	系譜体系から見たヤオ族の社会構造の安定性
	小谷 凱宣	エスキモ－文化史の研究北米インディアンの物質文化の研究
	大塚 和義	アイヌの接合技術についての分析『蝦夷志』に描かれた－八世紀のアイヌ文化
	守屋 毅	東アジアにおける伝統的茶業の現状に関する調査・研究
	松山 利夫	日本の山村における農耕と採集
	大胡 修	日本村落社会の構造的特質の研究－海村社会の構造的特質
	煎本 孝	チベット仏教の教義と実践に関する民族学的基礎研究新大陸北方民族(特に北方アサパスカン・インディアン)における生態人類学的研究
	中牧 弘允	日系ブラジル人の宗教に関する研究・東洋系宗教の伝播に関する研究
	中山 和芳	ミクロネシア, カロリン群島における社会・文化変化の研究
	長野 泰彦	チベットとネパールの言語文化接触
	第2研究部	佐々木 高明
杉村 棟		人類文化の場に関する研究:(1)対島における村落空間の構造(2)スリランカにおける諸民族の世界観の構造(3)人間の一生に関する人類学的考察(4)遊びと芸術の人類学的考察
藤井 知昭		アジア諸民族音楽の比較研究日本山村社会における芸能の伝承構造の研究
杉村 棟		西アジア・北アフリカにおける伝統工芸の実態
松澤 員子		台湾山地民パイワン族の首長制と物質文化
松原 正毅		トルコ系諸民族の社会構造
栗田 靖之		日本人の贈答慣行について
井狩 彌介		インドの祭式の研究－ヴェーダ祭式の構造分析
田邊 繁治		タイおよびランナータイ稲作農村の民族誌的研究
吉田 集而		Toba-Batak族のEthnomedicineおよび Folk classificationに関する研究
秋道 知彌		中央カロリン諸島における伝統的航海術の民族学的研究－自然認識の体系について
関本 照夫		中部ジャワ村落における日常生活の構成－民族誌記述の構成
吉本 忍		パリ島におけるグリーンシンの民族学的研究

昭和55年度(1980)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題	
第3 研究部	伊藤 幹治	「お塚」を中心とした民間信仰のメカニズム	
	和田 祐一	北ハルマヘラ基礎語彙の比較によるガレラ話子音の特質の研究北ハルマヘラ語群における統計構造の変化について	
	和田 正平	トゴ北部諸部族の比較民族誌タンベルマ族の物質文化	
	端 信行	首長制社会の研究	
	江口 一久	西アフリカ・フルベ族の民族誌的研究	
	福井 勝義	アフリカにおける牧畜民の社会生態とシンボリズムの研究	
	大森 康宏	映画による日本文化再発見－京都静原の継続分及び山梨県下福沢道祖	
	小川 了	セネガル、フルベ族の社会構成と口誦文芸	
	伊藤 一郎	東スラヴにおける農耕儀礼と儀礼歌(I)冬季儀礼	
	大塚 和夫	イスラームのいわゆる「聖者」崇拝の社会人類学的研究	
	庄司 博史	フィンランド民具の名称分布にみる二大文化圏について	
	第4 研究部	加藤 九祚	北アジアのシャーマニズム
		大給 近達	アマゾン・シンゲー流域諸部族の空間認知について
杉本 尚次		日本民家の研究(補充調査研究)－壱岐・対馬を中心としてオセアニアにおける居住様式の研究－トレス海峡諸島調査まとめ	
杉田 繁治		本館所蔵民具, とくに藁細工の形態分析	
友枝 啓泰		中央アンデス農民社会の儀礼	
黒田 悦子		ニューメキシコ州, タオスのイスパーノについて反乱の儀礼化－メソ・アメリカの民族間葛藤をめぐってスペインのフォークロアの文献的研究	
藤井 龍彦		中央アンデス地帯先コロンブス期の金属器の研究	
小山 修三		採集民の計量的研究	
石森 秀三		中央カロリン諸島における伝統的航海術の民族学的研究	
須藤 健一		中央カロリン諸島における伝統的航海術の民族学的研究	
山本 紀夫	南アメリカの民族植物誌的研究		

昭和55年度(1980)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
第5 研究部	垂水 稔	「結界」についての考察－とくに聖空間の構造と意味
	大丸 弘	ヨーロッパ服装の形成と近代におけるその転換の過程について
	杉田 繁治	言語情報処理に関する基礎的研究
	森田 恒之	民族資料の保存環境に関する基礎研究
	石毛 直道	料理文化の比較研究
	野村 雅一	「文明化」とよばれる様式についての研究東南ヨーロッパの民族誌学的研究
	泉 幽香	年中行事再考－韓国および日本の村落生活における契合契機をめぐる方法論をめぐる問題
	宮本 勝	フィリピン諸種族の生活空間の比較研究
	山本 順人	音楽データ・ベースに関する研究
	櫻井 哲男	楽器分類法の展開
	八村 廣三郎	画像情報の計算機処理に関する研究
	福川 圭子	HRAFのリファレンス作成とファイルの利用法の開発

昭和56年度(1981)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
第1研究部	祖父江 孝男	日本人のパーソナリティ:(1)地域差(2)時代的变化(3)韓国との比較
	君島 久子	華南に於ける種族集団と民間伝承の研究－伝承と竜舟祭・中国の羽衣説話
	竹村 卓二	ヤオ族とアカ族の系譜体系の比較
	小谷 凱宣	アラスカ原住民の文化史
	大塚 和義	アイヌの鳥皮衣の製作技術についての分析沿オホーツク諸民族の木偶について
	守屋 毅	東アジアにおける伝統的茶業の現状に関する調査・研究
	松山 利夫	近世・近代の山村の農耕と採集－中部山地及び中国山地西部山村－
	大胡 修	海外における日系移民－とくに沖縄系－の社会変化と文化変容に関する研究
	中牧 弘允	日系アメリカ人と宗教に刻する研究
	中山 和芳	ミクロネシア, カロリン群島における社会・文化変化の研究
	長野 泰彦	チベット・ビルマ系諸語の意味論(Ethnose-mantics)的研究
	重松 真由美	韓国社会における女性の生活韓国の巫覡の社会的役割韓国と日本における「考」「忠」「男女有別」に関する人類学的研究
	第2研究部	佐々木 高明
杉村 棟		音楽人類学の理論と方法
杉村 棟		西アジア・北アフリカにおける伝統工芸の実態西アジアの工芸品にあらわれた文様の象徴性
松澤 員子		台湾山地民パイワン族の首長制と物質文化
松原 正毅		トルコ系諸民族の社会構造
栗田 靖之		海外における日本人の文化変容
井狩 彌介		ヴェーダの祭式とヒンズー教祭式の研究インド人の空間認識－サンスクリット文献にみえる建築術を中心に－
吉田 集而		民俗分類をめぐる認知の構造について
田邊 繁治		タイおよびランナータイ稲作農村の民族誌的研究
宮本 勝		フィリピン・ミンドロ島山地民の価値観の変貌について
煎本 孝		チベット仏教の教義と実践に関する民族学的基礎研究新大陸北方民族(特にアサバスカン・インディアン)における生態人類学的研究
秋道 知彌		中央カロリン諸島・サワタル島における食事文化の研究
吉本 忍		バリ島におけるグリーンシンの民族学的研究

昭和56年度(1981)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
第3 研究部	伊藤 幹治	「お塚」を中心とした民間信仰のメカニズム
	和田 祐一	北ハルマヘラ諸語における抱合性の研究
	片倉 素子	イスラーム系民族における日常性の構成:1)シリア遊牧民の調査結果分析を記述2)ある女性イスラーム教徒の一生に関する人類学的考察
	和田 正平	トゴ北部諸部族の比較民族誌アタコラ山地民の宗教
	端 信行	首長制社会の研究その1経済制度
	江口 一久	西アフリカの民族誌的研究
	福井 勝義	アフリカにおける牧畜民の社会生態とシンボリズムの研究
	大森 康宏	民族誌映画による日本文化再発見: 1)京都静原, 烏帽子儀 2)山梨下福沢, 道祖神
	小川 了	西アフリカ牧畜社会の研究
	伊藤 一郎	東スラブにおける農耕儀礼と儀礼歌(Ⅱ)春期儀礼
	大塚 和夫	エジプトの民族誌学
	庄司 博史	ラップ民族の物質文化について フィンランドの伝統文化における東西文化圏の形成について
	第4 研究部	加藤 九祚
大給 近達		南米ツピ-系民族の文化史および民族誌的研究
杉田 繁治		日本民家の研究(補充調査研究)-奄岐・対馬を中心として-オセアニアにおける居住様式の研究-トレス海峡諸島調査のまとめ-
友枝 啓泰		中央アンデス農牧民社会の社会構造(親族)
黒田 悦子		メソアメリカの反乱の儀礼化スペインの社会人類学とフォークロアー
石毛 直道		料理文化の比較研究
藤井 龍彦		中央アンデス中南部高地における物質の流通
小山 修三		狩猟採集民の環境と人口
石森 秀三		サタワル島の病気に関する民族学的研究
須藤 健一		大型カヌーの建造における伝統的技術の研究ミクロネシア諸社会における贈与・交換・分配
山本 紀夫		中央アンデス牧民の環境利用の研究
八杉 佳穂	古代ユカタン史の研究マヤ絵文書の研究ユカテコ語の歴史言語学的研究	

昭和56年度(1981)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
第5 研究 部	岩田 慶治	日本文化における空間構造
	中村 俊亀智	藁細工の民族学的研究(本館所蔵のワラジ, ワラグツの分析) 中小規模の博物館・資料館等における民族学的資料の保存、公開方式に関する研究
	垂水 稔	文化空間の比較研究 - 聖域をめぐる -
	大丸 弘	ヨーロッパ服装の形成過程 - 欧米における研究史の考察
	杉田 繁治	技術の進化に関する基礎的研究
	森田 恒之	民族資料の保存展示環境に関する基礎研究
	野村 雅一	北ギリシア牧民社会の民族誌学的研究
	泉 幽香	東アジアおよびフランス農村社会における文化構造の比較研究
	山本 順人	音楽データベースの研究
	櫻井 哲男	韓国民俗音楽の基礎研究ニアス島の音楽に関する研究
	八村 廣三郎	画像データベースの研究
	福川 圭子	HRAFのリファレンス作成とファイル利用法の開発

昭和57年度(1982)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
第1 研究部	祖父江 孝男	日本人の心理的特性における地域差と時代的变化ならびにアメリカ人、韓国人との比較
	君島 久子	華南に於ける種族集団と民間伝承の研究－伝承と竜舟祭－
	竹村 卓二	北部タイのヤオ族と中国南部のヤオ族の比較－エニシティの連続と断絶－
	小谷 凱宣	アラスカ原住民の文化史
	大塚 和義	アイヌの木工技術
	守屋 毅	芸能の発生に関する研究
	松山 利夫	現代オーストラリア・アボリジンの民族誌学的研究－アーネムランドの事例－
	大胡 修	海外における日系移民の社会変化と文化変容の研究
	中牧 弘允	日系アメリカ人と宗教に関する研究
	中山 和芳	ミクロネシア・ボナペ島の社会変化
	長野 泰彦	チベット・ビルマ系諸語の民俗言語学的研究
	重松 真由美	韓国社会における女性の生活韓国の巫覡の社会的役割韓国と日本における「考」「忠」「男女有別」に関する人類学的研究
	第2 研究部	佐々木 高明
藤井 知昭		音楽人類学の理論と方法
杉村 棟		1)西アジア, 北アフリカにおける伝統工芸の実態－現代イランの陶芸－2)西アジアの工芸品にあらわれた文様の象徴性－ペルシア絨毯の文様
松澤 員子		台湾山地民の社会組織と物質文化の比較研究
松原 正毅		トルコ系諸民族の社会構造
栗田 靖之		現代家庭における物質文化の研究
吉田 集而		会話場面における人の認識の類型とその進化
田邊 繁治		東南アジアにおける農民意識・イデオロギーの社会人類学的研究
宮本 勝		ハヌノオ・マンギャン族の民族誌
煎本 孝		ヒマラヤ地域における民族学的基礎研究新大陸北方民族(特にアサパスカン・インディアン)における生態人類学的研究
秋道 知彌		育児の人類生態学的研究－パプア・ニューギニアの事例研究－
吉本 忍		バリ島におけるグリーンシンの民族学的研究

昭和57年度(1982)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
第3 研究部	伊藤 幹治	宗教と社会変化の連関モデル
	和田 祐一	北ハルマヘラ諸語における抱合性の研究 言話未来論の諸問題
	片倉 素子	イスラーム世界における精神文化と物質文化の接点
	和田 正平	トゴ北部諸部族の比較民族誌タンベルマ族の成年式
	端 信行	カメルーン高地の首長制社会の研究－その経済制度をめぐって－
	江口 一久	西アフリカの民族誌的研究
	福井 勝義	アフリカにおける牧畜民の社会生態とシンボリズムの研究
	大森 康宏	映画映像による日本文化再発見京都静原山梨県下福沢
	小川 了	西アフリカ牧畜社会の研究
	伊藤 一郎	スラブ比較民族学のための基礎的研究
	大塚 和夫	エジプトの民族誌学
	庄司 博史	東部フィンランドの伝統文化に占める農耕について
	第4 研究部	加藤 九祚
大給 近達		南米ツピ－系民族の文化史および民族誌的研究
杉本 尚次		日本民家の研究－野外博物館を中心として
杉田 繁治		中央アンデスの家畜儀礼
黒田 悦子		メソアメリカの反乱の儀礼化スペインの社会人類学とフォークロアー
石毛 直道		食事文化の比較研究
藤井 龍彦		中央アンデス中南部高地農牧民社会の経済的相互関係
小山 修三		オーストラリア原住民社会の計量人類学的研究
山本 紀夫		中央アンデス南部高地における農牧社会の民族学的研究
石森 秀三		サワタル島における民族医学の研究
須藤 健一		ミクロネシアにおける土地所有制
八杉 佳穂		ユカテク・マヤ語の言語史的研究

昭和57年度(1982)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
第5 研究 部	岩田 慶治	文化の空間構造
	中村 俊亀智	小規模博物館における民族学的資料の収集・公開方式の研究 器の民族技術学的研究
	垂水 稔	文化空間の比較研究－ムラ社会を中心にして－
	大丸 弘	服装関連アーカイブズの作成に関連する諸問題 現代日本服装の変容プロセスにおける学校教育とそれをとりまく環境
	杉田 繁治	技術の進化に関する基礎的研究
	崎山 理	東部インドネシア, イリアン・ジャヤの言語の民族学的研究
	森田 恒之	民族資料の保存環境に関する基礎研究
	野村 雅一	身体現象の民族誌学
	泉 幽香	東アジアおよびフランス農村社会における文化構造の比較研究
	櫻井 哲男	韓国民俗音楽の基礎研究 ニアス島の音楽に関する研究
	八村 廣三郎	画像データベースの研究
	福川 圭子	HRAFのOCMカテゴリーによる日本の家族・親族関係文献の分析

昭和58年度(1983)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
第1 研究部	祖父江 孝男	日本人の心理的特性—とくにその地域差の問題および戦後における連続性と変化の問題—
	君島 久子	中国における種族と伝承—(1)羽衣説話と山地民俗文化(苗, 瑤, 納西, 彝, 僂僂ほか)(2)竜舟祭行事とその伝承(香港調査を中心して)—
	竹村 卓二	北部タイのヤオ族と中国南部のヤオ族の比較—エスニシティの連続と断絶—
	守屋 毅	日本中世の芸能に関する研究
	小谷 凱宣	アラスカ内陸のパレオ極北文化の比較研究
	大塚 和義	アイヌの初漁儀礼
	周 達生	漢族民間画の研究華北と華南の民間花会の比較研究
	松山 利夫	現代オーストラリア・アボリジニの民族誌学的研究—ア—ネムランドの事例—
	中牧 弘允	日系ブラジル入社会と宗教に関する研究
	中山 和芳	ミクロネシア, ボナペ島の社会変化
	長野 泰彦	チベット・ビルマ系諸語の民族言語学的研究
	重松 真由美	韓国の巫覡の社会的役割
	第2 研究部	佐々木 高明
藤井 知昭		音楽人類学の理論と方法
杉村 棟		西アジアの工芸品の文様—イスラム絨毯の文様—
松澤 員子		台湾山地民の社会組織と物質文化の比較研究
松原 正毅		遊牧社会の研究
栗田 靖之		日本人における贈答慣行の研究
吉田 集而		会話場面における人の概念についてイリアン・ジャヤのセビヤール族の民族誌的研究
田邊 繁治		東南アジアにおける農民意識・イデオロギーの社会人類学的研究
宮本 勝		フィリピンの慣習法に関する民族学的研究
煎本 孝		新大陸北方民族の生態人類学インド・チベット地域における民族学的基礎研究
秋道 知彌		八重山群島における糸満系漁民の漁場利用に関する生態人類学的研究
吉本 忍		バリ島におけるグリーンシンの民族学的研究

昭和58年度(1983)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
第3 研究部	伊藤 幹治	宗教と社会変化の連関のメカニズム
	和田 祐一	ピジン・クレオール諸語の類型論的研究
	片倉 素子	イスラーム世界における精神文化と物質文化の接点
	和田 正平	トーゴ北部諸部族の比較民族誌タンベルマ族(トーゴ)の通過儀礼
	端 信行	カメルーン高地における首長制の構造日本人子弟の異文化体験の構造—その作文分析をととして—
	江口 一久	北部カメルーンの口承文学
	福井 勝義	東アフリカにおける牧畜民の社会生態的研究
	大森 康宏	日本文化についての民族誌映画比較研究—京都烏帽子儀, 山梨七福神, 日本の生きざま(No.1), 舞踏1・2—
	小川 了	西アフリカ牧畜社会の研究
	伊藤 一郎	スラブ神話の構造と類型
	大塚 和夫	下エジプトの社会と宗教
	庄司 博史	ウラル諸語と周囲諸語の類型的比較研究
	第4 研究部	加藤 九祚
大給 近達		ブラジル日系移民の文化変容について
杉本 尚次		野外博物館の研究(日本)
杉田 繁治		中央アンデス農牧民社会の宗教と儀礼
黒田 悦子		ピカレスクな伝統と祝祭性—スペイン南部エストレマドゥーラの町の民俗芯ノート—
石毛 直道		食事文化の比較研究
藤井 龍彦		ボリビア高地における農民と牧民の経済的関係
小山 修三		オーストラリア・アボリジニ社会の計量的研究
山本 紀夫		中央アンデス農牧民社会の民族学的研究—ボリビア高地の環境利用—
石森 秀三		ミクロネシアにおけるタブーの比較研究
須藤 健一		ミクロネシアの土地所有制ミクロネシアの社会組織と土地所有
八杉 佳穂		マヤ文字の研究ユカテク・マヤ語の言語史的研究

昭和58年度(1983)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
	岩田 慶治	地域文化の構造
	中村 俊亀智	ID(インダストリアル・テ'ザイン)と民族技術学
	垂水 稔	鳥羽志摩地方の禱屋神事と神事芸能の調査研究
	大丸 弘	西欧型服装の特質、および中世後期におけるその形成過程の様態民博コスチューム・データベース(MCD)に関するドキュメンテーションの研究
	杉田 繁治	文明社会の評価に関する基礎的考察
第5 研究部	崎山 理	東部インドネシア, イリアン・ジャヤの言語の民族学的研究
	森田 恒之	民族資料の保存環境に関する研究－微小空間の環境変化－民族技術としての接着
	野村 雅一	南ヨーロッパ農牧社会の民族誌的研究
	ケネス・ラドル	沖縄漁民の生態学的研究－とくに海面利用に関して－
	泉 幽香	東アジアおよびフランス農村社会における文化構造の比較研究
	櫻井 哲男	韓国農村における音の文化の研究
	久保 正敏	民族学研究における計算機援助手法の研究
	福川 圭子	HRAFのOCMカテゴリーによる日本の家族・親族関係文献の分析

昭和59年度(1984)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題	
第1研究部	竹村 卓二	北部タイのヤオ族と中国南部のヤオ族の比較 エスニシティの連続と断絶―	
	君島 久子	中国における種族と伝承 (1)羽衣説話と山地民文化(苗, 瑤, 納西, 彝, 傣僳ほか) (2)竜舟祭行事とその伝承(香港調査を中心として)―	
	小谷 凱宣	アラスカ内陸の原住民の文化史	
	大塚 和義	サハリン(カラフト)アイヌの生活用具システムについて	
	周 達生	中国少数民族の建築と儀礼	
	守屋 毅	中世日本の祭礼と芸能	
	松山 利夫	現代オーストラリア・アボリジニーの民族誌学的研究―アーネムランドの事例―	
	中牧 弘允	日系ブラジル人社会と宗教に関する研究	
	中山 和芳	ミクロネシア・ポナペ島の社会変化	
	長野 泰彦	チベット・ビルマ系諸語のエスノ・セマンティクス	
	重松 真由美	韓国農村社会における巫俗	
	第2研究部	佐々木 高明	わが国における非稲作文化の特色とその展開
		藤井 知昭	アジア諸民族の音楽の比較研究―音楽職能集団の成立をめぐって―
杉村 棟		ペルシア絨毯に表わされた文様の分類及び文様の意義	
松澤 員子		兄弟姉妹関係から見た親族組織の比較研究―台湾山地民社会を中心に―	
松原 正毅		遊牧社会の研究	
栗田 靖之		ブータンにおける文化人類学的研究―主として物質文化の研究―	
吉田 集而		イリアン・ジャヤ・スビャール族の民族誌的研究	
田辺 繁治		雲南タイ・ルー族の儀礼とイデオロギー	
宮本 勝		フィリピンの慣習法に関する民族学的研究	
秋道 智彌		ミクロネシアの伝統的航海術における時間・空間認識に関する民族科学的研究	
永ノ尾 信悟		古代インド祭式の再構成と象徴的解の分析の試み―チャートルマースヤ祭(季節祭)を中心として―	
吉本 忍		織機の比較民族学的研究 インドネシア染織文化の研究	

昭和59年度(1984)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
第3 研究部	伊藤 幹治	宗教と社会変化の連関のメカニズム
	和田 祐一	ピジン・クレオール諸語の類型論的研究
	片倉 素子	異文化環境におけるムスリムの行動様式
	和田 正平	トーゴ北部諸部族の比較民族誌
	端 信行	カメルーン高地における首長制の構造—仮面のシンボリズムと祖先崇拜を中心に
	江口 一久	西アフリカの口承の文芸
	福井 勝義	東アフリカにおける牧畜民の社会生態学的研究
	小川 了	西アフリカ牧畜社会の研究
	大森 康宏	民族誌映画による文化比較研究
	大塚 和夫	下エジプトの社会と宗教
第4 研究部	庄司 博史	ウラル諸語と周囲諸語の類型的比較研究
	加藤 九祚	中央アジア諸民族の民族誌
	大給 近達	ブラジルにおける移民文化の変容
	杉本 尚次	野外博物館の民族学的研究(ヨーロッパ)
	友枝 啓泰	中央アンデス高地の農耕儀礼
	黒田 悦子	カナダにおけるポルトガル系民族集団の社会について
	杉田 繁治	食事文化の比較研究 魚醤の民族学的研究
	藤井 龍彦	中央アンデスの焼きもの
	小山 修三	狩猟採集民の計量的研究—コンピュータ・シミュレーションによる—
	山本 紀夫	中央アンデス農牧民社会の民族学的研究—ボリビア高地の環境利用—
	石森 秀三	儀礼言語の研究
	須藤 健一	ミクロネシアの社会構造
	八杉 佳穂	マヤ文字の研究 ユカテク・マヤ語の言語史的研究

昭和59年度(1984)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
第5 研究 部	岩田 慶治	カミ(神)観念の比較民族学的研究
	中村 俊亀智	近代産業と民族技術学 小規模博物館における民族学資料の収蔵・公開方式の研究
	垂水 稔	アイデンティティーの表現構造
	大丸 弘	近代日本人の服装における伝統と変容 服装関連資料の整理技術
	杉田 繁治	コンピュータ文明の研究
	崎山 理	東部インドネシア, イリアン・ジャヤの言語の民族学的研究
	森田 恒之	展示照明による民族資料の劣化—とくに着色資料の退色現象を主として—
	ケネス・ラドル	日本および東南アジアにおける小規模漁業の研究
	野村 雅一	南ヨーロッパの農民文化の民族誌学的研究
	泉 幽香	東アジアおよびフランス農村社会における文化構造の比較研究
	櫻井 哲男	韓国農村における音の文化の研究
	久保 正敏	人文科学研究のコンピュータ支援環境に関する研究
	福川 圭子	HRAFファイルによる諸事例の研究
	山本 泰則	民族学研究におけるコンピュータ情報処理システムの研究

昭和60年度(1985)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
第1 研究部	竹村 卓二	過山ヤオ族と排ヤオ族との適応様式の比較—エスニシティの連続と断絶—
	君島 久子	中国の竜舟祭と周辺諸地域との比較
	小谷 凱宣	北米原住民, とくに南西部原住民の物質文化
	大塚 和義	アイヌのイムimuについて
	周 達生	中国少数民族の稲田養魚とナレズシ
	守屋 毅	日本近世における都市生活者の意識と行動に関する研究
	松山 利夫	現代オーストラリア・アボリジニーの民族誌学的研究—アーネムランドを中心に—
	長野 泰彦	チベット・ビルマ系諸語のエスノ・セマンティクス
	中牧 弘允	日本宗教と日系宗教の比較研究
	中山 和芳	ミクロネシア・ボナペ島における社会変化
	重松 真由美	韓国農村社会における巫俗
	佐々木 史郎	シベリアの森林狩猟民の社会組織
	第2 研究部	佐々木 高明
藤井 知昭		諸民族の音楽の比較研究—音楽人類学の理論と方法—
杉村 棟		アナトリア(トルコ)絨毯に表わされた伝統的意匠 アナトリア(トルコ)絨毯に使用された天然染料
松澤 員子		兄弟姉妹関係から見た親族組織の比較研究—台湾山地民社会を中心に—
松原 正毅		遊牧社会の研究
栗田 靖之		ブータンにおける文化人類学的研究
吉田 集而		イワム族(PNG, 東セピック州)の民俗分類学民族誌の試み
田邊 繁治		儀礼と農村開発—北部タイにおける事例研究—
園田 英弘		階層関係の比較社会学的研究—日本とイギリス—
宮本 勝		紛争の民族学的研究
秋道 智彌		西南日本の沿岸海域における小規模漁業と海面管理の生態人類学的研究
永ノ尾 信悟		Brāhmana文献の祭式解釈
吉本 忍		インドネシアにおける手織機の比較研究

昭和60年度(1985)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
第3 研究部	伊藤 幹治	宗教人類学の方法論的問題
	和田 祐一	ピジン・クレオール諸語の類型論的研究
	片倉 素子	異文化環境におけるムスリムの行動様式と価値観
	和田 正平	トーゴ北部諸部族の比較民族誌
	端 信行	カメルーン高地, 首長制社会の研究
	江口 一久	フルベ族のフォークローア
	福井 勝義	東アフリカにおける牧畜民の社会生態学的研究
	大森 康宏	民族誌映画による文化比較研究
	小川 了	フルベ社会の民族学
	大塚 和夫	近代エジプトの社会と宗教
庄司 博史	ウラル諸語引用表現の類型	
第4 研究部	加藤 九祚	中央アジア諸民族の民族誌
	大給 近達	アイヌの社会構造
	友枝 啓泰	アンデス農耕儀礼の記述と分析
	杉田 繁治	フィエスタの諸相 トロント市のポルトガル系民族集団
	石毛 直道	魚醤の総合的研究
	藤井 龍彦	中央アンデス南部高地の定期市
	小山 修三	オーストラリア・アボリジニ社会の再編成と縄文時代の生活
	山本 紀夫	中央アンデス農牧民社会の民族学的研究－ボリビア高地の環境利用－
	石森 秀三	遊びの民族学的研究
	須藤 健一	オセアニアの母系制社会の比較研究
八杉 佳穂	マヤ文字の研究	

昭和60年度(1985)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
第5 研究部	杉本 尚次	中米の言語分類 伝統的民家の民族学的研究－野外博物館を中心として－
	中村 俊亀智	近代産業の民族技術学的研究 小規模博物館における資料管理方式の研究
	垂水 稔	アイデンティティーの構造と表現
	大丸 弘	西欧型衣服の態様とその形成 服装関係領域のシソーラス
	杉田 繁治	コンピュータ文明の研究
	崎山 理	ニューギニアの言語の民族学的研究
	森田 恒之	民族学資料に使われる彩色材料に対する照明の影響
	ケネス・ラドル	魚醤の総合的研究 東アジアの漁業生態学と漁業権の研究
	野村 雅一	南ヨーロッパの農民文化の民族誌学的研究
	泉 幽香	東アジアおよびフランス農村社会における文化構造の比較研究
	櫻井 哲男	韓国農村における音の文化の研究
	久保 正敏	民族学的地図情報処理システムの研究
	福川 圭子	OWC(地域又は民族分類)の特徴と問題点及びその応用について
	山本 泰則	民族学研究におけるコンピュータ情報処理システムの研究

昭和61年度(1986)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
第1 研究部	竹村 卓二	過山ヤオ族と排ヤオ族との文化生態学的比較－エスニシティの連続と断絶－
	君島 久子	中国民間伝承の総合的研究－日本との比較を中心として－
	小谷 凱宣	北方狩猟民と毛皮交易について
	大塚 和義	アイヌにおける雑穀栽培について
	周 達生	中国におけるカワウソ漁の研究
	守屋 毅	日本近世における都市生活者の意識と行動に関する研究
	松山 利夫	ジナン民族誌－アーネムランド・アボリジニの現代－
	長野 泰彦	チベット・ビルマ系諸語の民族言語学的研究
	須藤 健一	ミクロネシアの社会構造と土地所有体系
	中牧 弘允	日本宗教と日系宗教の比較研究
	佐々木 史郎	アムール・サハリン地域における民族関係
	瀬川 昌久	香港新界農村の社会組織とその変容
	第2 研究部	佐々木 高明
片倉 素子		日本における移動文化とアラブにおける移動文化の本質について
杉村 棟		トルコ・チャナッカレ地方の絨毯製作－特に伝統的意匠の起源について－
松澤 員子		兄弟姉妹関係から見た親族組織の比較研究－台湾山地民社会を中心に－
松原 正毅		遊牧社会の研究
栗田 靖之		ブータン王国における文化人類学的研究
吉田 集而		パプアニューギニア, イワム族の民族誌的研究 日本人の健康観, 病気観
田邊 繁治		ランナータイの儀礼における力とイデオロギー
宮本 勝		フィリピンとミクロネシアにおけるスペイン・メキシコ文化のエスノヒストリー紛争の民族学的研究
秋道 智彌		パプアニューギニア高地におけるヒト個体群の適応に関する生態人類学的研究
永ノ尾 信悟		古代インドの祭式解釈:基礎となる観念世界とその論の進め方
吉本 忍	八丈島における“カペッタ織機”の研究	

昭和61年度(1986)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
第3 研究部	伊藤 幹治	宗教人類学の方法論的問題
	和田 祐一	ノン・ネイティブ・イングリッシュの類型論と未来論
	和田 正平	住居空間の研究－トーゴ北部・タンベルマ族の事例から－
	端 信行	カメルーン高地における首長制の構造－生業をめぐって－
	江口 一久	フルベ族口承文学
	福井 勝義	アフリカの農牧社会における社会生態学的研究攻撃性と戦いの文化人類学的研究
	大森 康宏	民族誌映画の新しい展望と日本文化
	小川 了	西アフリカ、フルベ族社会の民族学的研究
	大塚 和夫	北部スーダンの民族誌
	庄司 博史	少数民族言語の文語確立に関する考察
第4 研究部	藤井 知昭	諸民族の音楽の比較研究－音楽人類学の理論と方法－
	大給 近達	アイヌの社会構造
	友枝 啓泰	中央アンデスの農耕儀礼の記述分析
	石毛 直道	魚醬とナレズシの研究
	黒田 悦子	フェスタの諸相 エスニックな現象について
	杉田 繁治	クロニカ資料に基づく中央アンデス(16～17世紀)の経済
	小山 修三	オーストラリア・アボリジニ社会の研究
	山本 紀夫	中央アンデス農牧民社会の民族学的研究－ボリビア高地の環境利用－
	石森 秀三	遊びの民族学的研究
	中山 和芳	ミクロネシア、ボナペ島における社会変化
八杉 佳穂	中米の言語分類 マヤ文字の分析	

昭和61年度(1986)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
第5 研究部	杉本 尚次	伝統的民家の民族学的研究－アメリカ合衆国の野外博物館を中心として－
	中村 俊亀智	小規模博物館における民族学的資料収集方法の開発 近代産業と民族技術
	垂水 稔	都市と結界
	大丸 弘	横浜関内, 磯子花柳界の伝統と変容
	杉田 繁治	比較文明学の研究
	崎山 理	ニューギニアにおける言語接触と言語混合
	森田 恒之	羽・毛資料に適用する防虫剤の検討
	ケネ ス・ラドル	魚醤の総合的研究 東アジアの漁業生態学と漁業権の研究
	野村 雅一	19世紀イタリア児童文学の民族誌学的研究
	泉 幽香	東アジアおよびフランス農村社会における文化構造の比較研究
	櫻井 哲男	濟州島民謡の分析－方法論－
	久保 正敏	民族学的画像データベースに関する基礎研究
	福川 圭子	HRAFファイルにおける, 地域または民族のサンプリング, 及びそれらのファイルへの応用について
	山本 泰則	民族学情報の構造記述に関する研究

昭和62年度(1987)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
第1 研究部	竹村 卓二	漢族と少数民族との境界維持機構の一側面 —ヤオ族のエスニシティの構造分析を中心として
	君島 久子	中国民間伝承の総合的研究
	大塚 和義	アイヌ民族学資料としてみた観光用写真および絵葉書について
	守屋 毅	E. S. モースの日本研究について
	周 達生	中国におけるカワウソ漁の研究
	松山 利夫	ジナン民族誌—アーネムランド・アボリジニの現代—
	長野 泰彦	チベット・ビルマ系諸語の歴史言語学的・民族意味論的研究
	須藤 健一	ミクロネシアの母系社会の構造と変化
	中牧 弘允	日本宗教と日系宗教の比較研究
	秋道 智彌	パプアニューギニア高地周縁部・セルタマンにおける生計維持機構の生態学的研究
	佐々木 史郎	アムール・サハリン地域における民族関係
	瀬川 昌久	香港新界並びに広東省農村の社会組織とその変容
	利光 有紀	牧畜世界のパラダイム—20世紀初頭における東部内モンゴの事情から—
	第2 研究部	佐々木 高明
片倉 素子		湾岸地域における文化融合と文化摩擦に関する比較研究
松澤 員子		台湾原住諸民族文化における性のシンボリズムの比較研究
松原 正毅		遊牧社会の研究
杉村 棟		近世日本に将来された中東の絨毯の調査研究
栗田 靖之		ブータン王国における文化人類学的研究
田邊 繁治		ランナータイの儀礼における力とイデオロギー
吉田 集而		パプアニューギニア, イワム族の民族誌的研究
宮本 勝		フィリピンおよびミクロネシアにおける紛争処理と民俗法文化の研究
永ノ尾 信悟		古代インドの祭式解釈文献のコンピュータを利用した総合的分析
田中 雅一		南アジアの宗教と社会
杉島 敬志		リオ族における農耕儀礼

昭和62年度(1987)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
第3 研究部	伊藤 幹治	宗教人類学の方法論的問題
	和田 祐一	北ハルマヘラ諸語の類型的変異の研究
	端 信行	カメルーン高地における王制社会の経済機構
	和田 正平	トーゴ北部・タンベルマ族の民族学的研究
	江口 一久	フルベ族の口承文芸
	福井 勝義	アフリカの農・牧社会における社会生態学的研究攻撃性と戦いの文化人類学的研究
	小川 了	フルベ族の世界観と社会構造
	大森 康宏	民族誌映画の視かた
	大塚 和夫	北部スーダン農村の民族誌 エジプトの民俗学的研究
	庄司 博史	少数民族の文語確立に関する考察
藤井 知昭	諸民族の音楽の比較研究－音楽人類学の理論と方法－	
第4 研究部	大給 近達	アイヌの社会構造について
	友枝 啓泰	中央アンデスの高地農民の農耕儀礼
	石毛 直道	篠田食文化資料の整理
	杉田 繁治	フィエスタの諸相 フェリアの活性化について
	小山 修三	オーストラリア・アボリジニ社会の変容
	藤井 龍彦	中央アンデス北部高地の農村経済
	山本 紀夫	ペルー高地農牧民の民族誌学的研究
	石森 秀三	オセアニアにおけるキリスト教の比較研究
	中山 和芳	ミクロネシア, ボナペ島における社会変化
	八杉 佳穂	マヤ文字の分析 中米の言語研究

昭和62年度(1987)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
第5 研究部	杉本 尚次	伝統的住居の民族学的研究－北米の野外博物館を中心として－
	中村 俊亀智	近代産業と民族技術
	杉田 繁治	高度情報化フレンドリシステムの研究
	垂水 稔	都市と結界
	野村 雅一	商慣習における身ぶり語の文化人類学的研究
	大丸 弘	衣服の分類基準と、これにもとづく民博所蔵衣類標本のカタログ作成
	森田 恒之	臭化メチルに代わる低毒性殺虫剤の薬害に関する試験的研究
	崎山 理	オーストロネシア語族の移動と言語変容
	ケネス・ラドル	魚醤の総合的研究 東アジアの漁業生態学と漁業権の研究
	櫻井 哲男	濟州島民謡の分析
	泉 幽香	日本およびフランス農村社会における文化構造の比較研究
	福川 圭子	地域,または民族サンプリング(主としてクロス・カルチュラル研究における)の方法について
	久保 正敏	民族学研究支援画像データベースに関する研究
	山本 泰則	民族学情報の構造記述に関する研究

昭和63年度(1988)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
第1研究部	竹村 卓二	漢族と少数民族との境界維持機構の一側面 —ヤオ族のエスニシティの構造分析を中心として(2)—
	君島 久子	中国民間伝承の総合的研究
	大塚 和義	古記録に描写されたアイヌ熊送り儀礼
	守屋 毅	エドワード・S. モースの著述とそのコレクションについて
	周 達生	西南中国諸民族の伝統的技術の研究
	松山 利夫	ジナン民族誌—アーネムランド・アボリジニの現代—
	長野 泰彦	チベット・ビルマ系諸語の民族言語学的研究
	須藤 健一	ミクロネシアの性, 女性, 社会についての民族学的研究
	中牧 弘允	ブラジル民衆文化の研究 日本宗教と日系宗教の比較研究
	秋道 智彌	パプアニューギニアにおける小規模漁撈と水産資源利用
	重松 真由美	韓国農村社会における巫俗
	佐々木 史郎	アムール・サハリン地域における民族関係
	瀬川 昌久	漢族の社会組織とその変容—香港新界を中心とした分析—
	利光 有紀	牧畜世界のパラダイム—20世紀初頭における東部内蒙古の事情から—
	第2研究部	佐々木 高明
片倉 素子		湾岸地域における文化融合と文化摩擦に関する比較研究
杉村 棟		近世西アジアと東アジアにおける美術工芸の伝播と変容
松澤 員子		台湾原住諸民族文化における性のシンボリズムの比較研究
松原 正毅		遊牧社会の比較研究
栗田 靖之		ブータン王国の文化人類学的研究
田邊 繁治		ランナータイの儀礼における供養, 憑依およびジェンダー
吉田 集而		パプアニューギニア, イワム族を中心とした民族誌的研究
宮本 勝		フィリピン・ムスリム移住者の異文化適応 —東マレーシア・サバ州およびマニラ首都圏における事例研究—
吉本 忍		伊豆諸島における染織文化の伝統と変容 インドネシア・バリ島における美術工芸の観光人類学的研究
杉島 敬志		リオ族の年次サイクル
吉田 憲司		ザンビア・チェワ族による仮面と変身進行に関する文化人類学的研究

昭和63年度(1988)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
第3 研究部	杉本 尚次	伝統的住居の民族学的研究－アメリカ合衆国を中心として－
	和田 祐一	北ハルマヘラ諸語の類型的変異の研究
	端 信行	カメルーン高地における王制社会の経済機構
	和田 正平	トーゴ北部・タンベルマ族の葬送儀礼の分析
	江口 一久	西アフリカ口承文芸の研究
	福井 勝義	攻撃性と戦いの文化人類学的研究 アフリカの農・牧社会における社会生態学的研究
	小川 了	西アフリカ・フルベ族の世界観と社会の構成
	大森 康宏	民族誌映画の視かた(2)
	永ノ尾 信悟	インド, ビハール北部の農村部の伝統的儀礼の研究
	大塚 和夫	ナイル川流域におけるアラブ系ムスリムの社会と宗教
	庄司 博史	フィンランドを中心とする北欧言語少数派の言語使用に関して
	塚田 誠之	1949年以前の中国広西におけるチュアン族とヤオ族との比較研究
	第4 研究部	友枝 啓泰
杉田 繁治		ブラジル日系移民の文化変容について
石毛 直道		魚醬とナレズシの研究 篠田食文化資料の整理
黒田 悦子		スペインの民俗文化 エスニックな現象
小山 修三		オーストラリア・アボリジニ社会の変容
藤井 龍彦		ペルー北高地の環境利用と農村経済
山本 紀夫		ジャガイモの民族植物学的研究 中央アンデスの農牧社会の民族誌学的研究－コミュニティー・祭・結婚－
石森 秀三		観光に関する民族学的研究
中山 和芳		オセアニア社会における西洋の影響と, 西洋社会におけるオセアニアの影響
八杉 佳穂		中米の言語の研究 マヤ文字の分析
朝倉 敏夫		韓国における祖先祭祀の変化について
林 行夫		上座部仏教社会における仏教化過程の研究－タイ・ラーオ族を中心に－

昭和63年度(1988)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
第5 研究部	藤井 知昭	諸民族の音楽の比較研究－音楽人類学の理論と方法－
	崎山 理	オーストロネシア語族の移動と言語変容
	杉田 繁治	高度情報化フレンドリシステムの研究
	垂水 稔	文化における柔構造と剛構造
	野村 雅一	子ども文化と身体性－近畿地方の事例から－
	大丸 弘	衣服の分類基準と、これにもとづく民博所蔵衣類標本のカタログ作成
	森田 恒之	高濃度炭酸ガスが民族資料におよぼす影響と対策
	ケネス・ラドル	東アジアの漁業生態学と漁業権の研究 魚醤の総合的研究
	櫻井 哲男	濟州島民謡の分析
	泉 幽香	日本およびフランス農村社会における家族生活の比較文化的研究
	福川 圭子	OWC和訳作業に関連して
	久保 正敏	民族学画像情報データベースに関する研究
	山本 泰則	民族学情報の可視化について

平成元年度(1989)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
第1研究部	竹村 卓二	過山ヤオ族と排ヤオ族のエコシステムの比較—エスニシティの連続と非連続—
	石毛 直道	アジアの食事文化の比較研究
	大塚 和義	1899年(寛政11)におけるアイヌ民族誌—主として谷元旦画稿による—
	守屋 毅	エドワード・S. モースの日本研究
	周 達生	西南中国諸民族の伝統的技術の研究
	松山 利夫	ジナン民族誌—アーネムランド・アボリジニの現代—
	長野 泰彦	チベット・ビルマ系諸語の民族言語学的研究
	須藤 健一	オセアニアの土地所有制度の比較研究
	中牧 弘允	日本の新宗教の文化人類学的研究 ブラジル民衆文化の研究
	秋道 智彌	パプアニューギニア国西部州レーク・マレー住民の生態学的研究
第2研究部	重松 真由美	韓国農村社会における巫俗
	佐々木 高明	東・南アジアにおける農耕の展開
	片倉 素子	異文化環境におけるムスリム 湾岸都市における文化融合と文化摩擦に関する比較研究
	杉村 棟	近世絵画と工芸からみた東西アジアの交流
	松澤 員子	台湾原住諸民族文化における性のシンボリズムの比較研究
	松原 正毅	遊牧社会の比較研究
	栗田 靖之	ブータン王国の文化人類学的研究
	田邊 繁治	ランナータイの儀礼における供養, 憑依およびジェンダー
	吉田 集而	パプアニューギニア, セピック丘陵の文化人類学的研究
	第3研究部	杉本 尚次
和田 祐一		英語における国際化の限界
和田 正平		西アフリカにおける民族技術の系統的分析
端 信行		カメルーン高地社会における王制と経済システム
江口 一久		西アフリカ口承文芸の諸問題
福井 勝義		攻撃性と戦いの文化人類学的研究 アフリカの農・牧社会における社会生態学的研究
小川 了		西アフリカ牧畜民の世界観と社会組織
大森 康宏		民族誌映画の視かた(2)
永ノ尾 信悟		Sadhyā-upāsanaの文献史的研究
大塚 和夫		北部スーダンの社会と宗教
庄司 博史	パルトフィン諸語における接続詞的小辞について	
塚田 誠之	チュアン(壮, Zhuang)族の文化変化に関する歴史民族学的分析	

平成元年度(1989)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
第4研究部	友枝 啓泰	高地アンデスの都市における治療呪術
	大給 近達	アイヌの文献資料の収集と整理
	黒田 悦子	スペインの民俗文化 エスニックな現象について
	小山 修三	狩猟採集社会の研究
	藤井 龍彦	中央アンデスの社会と文化の展示
	山本 紀夫	イモ型有用植物の栽培化に関する民族植物学的研究 中央アンデスの農牧社会の民族誌学的研究
	石森 秀三	観光芸術(Tourist Art)に関する民族学的研究
	八杉 佳穂	中米諸語の比較研究 マヤ文字の分析
	杉田 繁治	韓国風水説にみられる自然観と社会観
林 行夫	上座部仏教文化圏における「仏教化」過程の研究	
第5研究部	藤井 知昭	諸民族の音楽の比較研究—音楽人類学の理論と方法—
	崎山 理	オーストロネシア民族の地域性に関する言語人類学的研究
	杉田 繁治	“人文科学とコンピュータ”に関する研究
	ケネス・ラドル	東アジアの漁業生態学と漁業権の研究 魚醬の総合的研究
	垂水 稔	文化における柔構造と剛構造
	野村 雅一	日本の「闘牛」の映像人類学的研究
	大丸 弘	衣類標本カタログの作整に伴う諸理論の考察
	森田 恒之	ピレスロイド系薬剤による民族学資料の防虫対策—特に分散剤が及ぼす薬害の検討—
	櫻井 哲男	济州島民謡の分析
	泉 幽香	日本およびフランス農村社会における家族生活の比較文化的研究—空間論的視座をふまえて—
	福川 圭子	日本の民族学者の研究対象の民族・地域について
	久保 正敏	民族学情報統合データベースに関する研究
山本 泰則	民族学情報の可視化について	

平成2年度(1990)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
第1研究部	竹村 卓二	漢族と少数民族との境界維持のメカニズム(1) —ヤオ族とミャオ族との比較を中心に—
	石毛 直道	東アジアを中心とした食事文化の研究
	周 達生	西南中国諸民族の発酵食品の研究
	大塚 和義	アイヌにおける罌とその技術的分析
	守屋 毅	モース・コレクションに関する研究
	松山 利夫	ジナン民族誌(2)アーネムランド・アボリジニ社会の変容 —1950年代までの民族誌との比較から—
	長野 泰彦	チベット・ビルマ系諸語の民族言語学的研究
	須藤 健一	オセアニアの土地所有制度の比較研究
	中牧 弘允	ブラジル民衆文化の研究 現代宗教の変容
	秋道 智彌	メラネシア地域の沿岸資源利用と漁撈文化の研究
	重松 真由美	韓国農村社会における巫俗
	佐々木 史郎	シベリア・ソ連極東部におけるエスニシティの諸問題
	利光 有紀	モンゴルにおける人—動物関係
	近藤 雅樹	穀物選別用具の比較研究—唐箕・万石—
	第2研究部	佐々木 高明
片倉 素子		沿岸ムスリム都市における文化接触と融合に関する総合的研究
杉村 棟		近世イランにおける外来文化の受容—東アジアの絵画・工芸品を中心に—
松澤 員子		台湾における原住民運動と新たなアイデンティティの形成過程
松原 正毅		遊牧社会の比較研究
栗田 靖之		ブータン王国における文化人類学的研究
田邊 繁治		ランナータイの儀礼における供犠, 憑依およびジェンダー
吉田 集而		ニューギニアにおける民族誌的研究 インド以東のはつ発酵食品の文化人類学的研究
宮本 勝		東マレーシアおよびフィリピンにおける法文化の研究
田村 克己		東アジア・東南アジアにおける国家観の研究 上座部仏教社会の人類学的研究—ビルマを中心に—
吉本 忍		東アジア・東南アジアにおける手織機の類型論的研究
杉島 敬志		リオ族における農耕サイクルとライフスタイル
吉田 憲司		仮面と仮面結社に関する民族芸術学的比較研究 —大英博物館所蔵アフリカ・メラネシア資料の分析—

平成2年度(1990)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
第3 研究部	杉本 尚次	伝統的住居の保存・再生・活用に関する研究
	和田 正平	東アフリカ農村開発の諸問題
	端 信行	アフリカ社会における経済機構の研究
	江口 一久	西アフリカ口承文芸の比較研究
	福井 勝義	攻撃性と戦いの文化人類学的研究 アフリカの農・牧社会における社会生態学的研究
	小川 了	西アフリカ牧畜民の世界観と社会組織
	大森 康宏	民族誌映画の視かた(2)
	永ノ尾 信悟	儀礼からみたインド文化の変様 —朝夕の勤行Sadhyā-upāsanaを例として—
	庄司 博史	サーミ語における外的影響の多層性について
	塚田 誠之	チワン(壮, Zhuang)族の文化変化に関する歴史民族学的分析(2)
第4 研究部	友枝 啓泰	高地アンデスの都市における治療呪術
	大給 近達	アイヌ文化の研究
	杉田 繁治	スペインの民俗文化 メキシコのインディヘナ社会のエスニック状況 1990年代のヒスパニック
	小山 修三	狩猟採集社会の研究
	藤井 龍彦	アンデス高地都市の市場
	山本 紀夫	栽培植物からみる先史モンゴロイドの拡散と適応戦略
	石森 秀三	観光芸術(TouristArt)に関する民族学的研究
	八杉 佳穂	中米諸語の類型地理論的研究
	朝倉 敏夫	食を通してみた文化変容の比較研究—日本と韓国の場合—
	林 行夫	上座部仏教文化圏における国家・村落・社会変化
佐藤 浩司	東南アジア・オセアニアの居住様式に関する比較研究	

平成2年度(1990)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
第5 研究部	藤井 知昭	諸民族の音楽の比較研究—音楽人類学の理論と方法—
	崎山 理	オーストロネシア民族の地域性に関する言語人類学的研究
	杉田 繁治	“人文科学とコンピュータ”に関する研究
	垂水 稔	文化における柔構造と剛構造
	大丸 弘	文化論的服装研究の基本問題
	野村 雅一	日本の「闘牛」の映像人類学的研究
	森田 恒之	ピレスロイドミストを利用した民族資料の簡易くん蒸法の開発
	櫻井 哲男	濟州島民謡の分析
	泉 幽香	『同時性』の観点からみた日本およびフランス農村社会における家族生活の比較研究に関する理論的枠組みについて—空間論的視座をふまえて—
	福川 圭子	日本の民族学研究者の研究対象・地域について
	山本 泰則	民族学情報処理におけるアレイ文法の応用

平成3年度(1991)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
第1 研究部	竹村 卓二	漢族と少数民族との境界維持のメカニズム(2)ショウ族を中心にして―
	松澤 員子	台湾における原住民運動と新たなアイデンティティの形成過程
	周 達生	鯨食文化の比較研究
	松原 正毅	遊牧社会の比較研究
	大塚 和義	スミソニアン・インスティテューション所蔵のアイヌ資料について
	松山 利夫	ジナン民族誌(2) アーネムランド・アボリジニ社会の変容 ―1950年代までの民族誌との比較から―
	中牧 弘允	現代宗教の変容 ブラジル・インディオ文化の研究
	秋道 智彌	熱帯アジア地域の沿岸資源利用と漁撈文化の研究
	清水 昭俊	東ミクロネシア, ポーンペイ文化の民族誌的研究 家族関係の文化的構成
	重松 真由美	韓国の祖先崇拜巫俗を中心にして―
	小長谷 有紀	モンゴルにおける遊牧サイクルと儀礼
	近藤 雅樹	穀物選別用具の比較研究
第2 研究部	石毛 直道	東アジアを中心とした食事文化の研究
	佐々木 高明	日本文化の形成過程についての基礎的研究
	片倉 素子	沿岸ムスリム都市における文化接触と融合に関する総合的研究
	杉村 棟	近世カフカス(コーカサス)における伝統工芸の発達と現状 ―ダゲスタン地方の染織と金属工芸を中心にして―
	栗田 靖之	ブータン王国における文化人類学的研究
	田邊 繁治	ランナータイの儀礼における供犠と権力
	吉田 集而	パプアニューギニアにおける伝統的文化の研究 酔い, 眠りの人類学的研究
	宮本 勝	東マレーシアにおける法文化の研究
	田村 克己	上座部仏教社会の人類学的研究ビルマを中心にして― 東アジア・東南アジアにおける国家観の研究
	杉島 敬志	東インドネシア・フローレス島・リオ族における植物メタファー
	塚田 誠之	チュワン(壮, Zhuang)族の「漢化」の諸側面(1)とくに年時儀礼を中心として―
	林 行夫	上座部仏教文化圏における国家, 村落, 社会変化

平成3年度(1991)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
第3研究部	杉本 尚次	伝統的住居の保存・再生・活用北米の野外博物館を中心として―
	和田 正平	アフリカ社会における婚姻習俗の変化
	大丸 弘	服装の画像データベースにおけるシソーラスの構造
	端 信行	わが国における地域文化の文明学的研究 カメルーン高地における王制社会の経済人類学的研究
	江口 一久	西アフリカ口承文芸の記述的研究
	福井 勝義	攻撃性と戦いの文化人類学的研究 アフリカの農・牧社会における社会生態学的研究
	野村 雅一	日本の「闘牛」の映像人類学的研究
	小川 了	西アフリカ牧畜民の世界観と社会組織
	大塚 和夫	北スーダンの「親族」とエスニシティ
	庄司 博史	サーミ語における外的影響の多層性について
	森 明子	オーストラリア農村の近代化にみる「家族」理念の展開
	南 真木人	南アジアにおける焼畑農耕社会の比較研究
	第4研究部	友枝 啓泰
大給 近達		ブラジルの日系移民に関する研究
黒田 悦子		インディヘナ社会の自立と文化的再編成(メキシコ)高地ミヘの場合― スペインの民俗文化の深層
杉田 繁治		狩猟採集民の物質文化
藤井 龍彦		アンデス高地都市の市場
山本 紀夫		環境利用の民族学的研究アンデスとヒマラヤの比較―
石森 秀三		観光芸術に関する民族学的研究
須藤 健一		人類学における性研究の歴史
八杉 佳穂		中米諸語の類型地理的研究中米の神話の比較研究
朝倉 敏夫		韓国社会の生活構造とその変化
吉田 憲司		仮面と仮面結社に関する民族芸術学的比較研究 ―大英博物館所蔵アフリカ・メラネシア資料の分析―
佐藤 浩司		東南アジア・オセアニアの居住様式に関する比較研究

平成3年度(1991)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
第5 研究部	藤井 知昭	諸民族の音楽の比較研究音楽人類学の理論と方法—
	崎山 理	オーストロネシア語族の地域的変容に関する民族学的研究
	杉田 繁治	人文科学におけるコンピュータ・システムの研究
	森田 恒之	ピレスロイド系防虫剤の残留効果とその民族学資料に対する経時的影響の追跡
	大森 康宏	異文化的視点から考察した日本の民族誌映画
	長野 泰彦	チベット・ビルマ系諸民族の言語文化
	櫻井 哲男	済州島民謡の分析
	吉本 忍	東アジア・東南アジアにおける手織機の類型論的研究
	泉 幽香	『同時性』の観点からみた日本およびフランス農村社会における家族生活の比較研究に関する理論的枠組みについて—空間論的視座を踏まえて—
	福川 圭子	日本の民族学者の研究対象地域について 民族学関係の出版物(単行本・雑誌論文)のBibliography作成
	山本 泰則	民族学情報処理におけるアレイ文法の応用

平成4年度(1992)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
第1 研究部	藤井 知昭	諸民族の音楽の比較研究—音楽人類学の理論と方法—
	竹村 卓二	漢族と少数民族との境界維持のメカニズム(3) —ショウ族と客家との関係を中心にして—
	松澤 員子	台湾における原住民運動と新たなアイデンティティの形成過程
	周 達生	地方的魚食・無脊椎動物食の研究
	松原 正毅	遊牧社会の民族学的研究
	熊倉 功夫	日本伝統芸能の成立と近代におけるその変容
	大塚 和義	アイヌ文化の日本文化に対する影響
	松山 利夫	オーストラリア・アボリジニのアイデンティティ
	中牧 弘允	ブラジル・インディオ文化の研究現代宗教の変容
	秋道 智彌	インドネシア東部島嶼部における沿岸漁民の生態
	清水 昭俊	家族関係の文化的構成 東部ミクロネシアの民族誌的研究
	小長谷 有紀	モンゴル遊牧文化の構造
	近藤 雅樹	穀物選別用具の比較研究
	第2 研究部	石毛 直道
佐々木 高明		日本文化の形成とナラ材文化
片倉 素子		湾岸ムスリム都市における文化接触に関する総合的研究 「異邦人」の生活実態研究
栗田 靖之		ブータン王国における文化人類学的研究
立川 武蔵		南アジアにおける否定辞の意味に関する研究
田邊 繁治		ランナータイの都市祭礼
吉田 集而		パプアニューギニアにおける伝統的文化の研究 酔い、眠りの人類学的研究
宮本 勝		東マレーシア・サパ州における社会経済変動と法文化
杉島 敬志		東インドネシアにおけるオランダの植民地政策と伝統的政治体系
塚田 誠之		チュワン(壮, Zhuang)族の「漢化」の諸側面(2)—とくに社会組織を中心として—
林 行夫		東南アジア大陸部における民族社会の変化と宗教

平成4年度(1992)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
第3 研究部	杉村 棟	絨毯の文様みる東西の文化交流
	和田 正平	アフリカ女性の研究—伝統と近代化の社会過程における地位と役割—
	大丸 弘	旧帝国図書館全蔵書からの身装関係図書分析目録の作成 モダンガールイメージの形成みる近代化の一様相
	端 信行	カメルーン高地社会の農業経済的諸問題についての調査研究
	江口 一久	口承文芸の比較研究
	福井 勝義	攻撃性と戦いの文化人類学的研究 アフリカの農・牧社会における社会生態学的研究
	野村 雅一	日本の闘牛の民族学的研究
	小川 了	西アフリカ牧畜民の世界観と社会組織
	庄司 博史	青海土族の言語保持状況について
	柄木田 明子	ドイツ語圏ヨーロッパ農村の社会変容に関する民族誌的研究
	南 真木人	ネパール丘陵地帯の森林荒廃と人間生活のかかわりに関する生態史的研究
	栗本 英世	ナイル系諸民族の民族誌的研究
第4 研究部	友枝 啓泰	アンデスの民衆文化の研究
	大給 近達	ブラジルの日系移民に関する研究
	黒田 悦子	高地ミへの変貌—現在メキシコのインディヘナ社会の考察
	杉田 繁治	狩猟採集民の物質文化
	藤井 龍彦	ボリビアの農民による「行動の記録」の分析
	山本 紀夫	環境利用の民族学的研究—アンデスとヒマラヤの比較—
	石森 秀三	エコ・ツーリズム(生態観光)に関する観光人類学的研究
	須藤 健一	人類学における性研究の歴史
	八杉 佳穂	中米諸語の類型地理的研究
	朝倉 敏夫	韓国社会の生活構造とその変化
	吉田 憲司	赤道アフリカにおける仮面、憑霊、邪術の現在民族誌写真の史的変遷
	佐藤 浩司	東南アジア・オセアニアの居住様式に関する比較研究

平成4年度(1992)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
第5 研究部	杉田 繁治	人文科学におけるコンピュータ利用の研究
	崎山 理	オーストロネシア語族の地域的変容に関する民族学的研究
	森田 恒之	高濃度二酸化炭素ガスが民族学資料に及ぼす影響
	大森 康宏	日本の民族誌映画の制作と研究東北の民間信仰とイタコ
	長野 泰彦	チベット・ビルマ系諸言語の民族言語学的研究
	櫻井 哲男	20世紀における音の文化の比較研究—東アジアを中心に—
	吉本 忍	東アジア・東南アジアにおける手織機の類型論的研究
	泉 幽香	『同時性』の観点からみた日本およびフランス農村社会における家族生活の比較研究に関する理論的枠組みについて—空間論的視座をふまえて—
	福川 圭子	地域別Bibliography—HRAFのOCM分類の応用
	山本 泰則	民族学情報処理におけるアレイ文法の応用

平成5年度(1993)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
第1研究部	石毛 直道	食事文化の比較研究
	竹村 卓二	漢族と少数民族との境界維持のメカニズム(4)—総括的研究—
	松澤 員子	台湾原住民族の新しいアイデンティティの形成過程:伝統的祭儀の復活を中心に
	周 達生	南中国と北ベトナムの食文化の比較研究
	松原 正毅	遊牧社会の民族学的研究
	熊倉 功夫	日本伝統芸能の成立と近代におけるその変容
	松山 利夫	オーストラリア・アボリジニのアイデンティティ
	中牧 弘允	カレンダー(暦)の文化人類学的研究 ブラジル・インディオ文化の研究
	秋道 智彌	東インドネシアにおける魚場利用の生態学的研究
	小長谷 有紀	モンゴル牧畜儀礼の特質
	重松 真由美	韓国農村社会における巫俗と仏教
	近藤 雅樹	近代における民具の変容
第2研究部	杉村 棟	イスラームの伝統工芸における装飾要素と空間構成
	藤井 知昭	諸民族の音楽の比較研究—音楽人類学の理論と方法—
	栗田 靖之	ブータン王国における開発人類学的研究
	立川 武蔵	宗教学基礎概念の検討—特に「聖」と「俗」に関し
	田邊 繁治	ランナータイの儀礼と民族間関係
	吉田 集而	眠りの人類学 根栽農耕の揺籃期
	田村 克己	上座部仏教社会の文化人類学的研究
	塚田 誠之	チュワン(壮, Zhuang)族の「漢化」の諸側面(3) —とくに物質文化を中心として—
	杉島 敬志	東インドネシアにおけるオランダの植民地政策と伝統的政治体系
	上杉 富之	東マレーシア・サバ州焼畑農耕民の伝統的文化・社会

平成5年度(1993)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
第3 研究部	和田 正平	裸体人類学—パレオニグリティック論を中心に—
	大丸 弘	旧帝国図書館全蔵書からの身装関係図書分析目録の作製
	端 信行	モダンガールイメージの形成にみる近代化の一様相カメルーン高地農民社会の研究
	江口 一久	口承文芸の民族学的研究
	野村 雅一	身体と文化についての総合的研究
	庄司 博史	南エストニア・セトウ人の帰属意識
	栗本 英世	北東アフリカにおけるナイル系諸民族の社会人類学的研究
	大塚 和夫	北スーダン民族誌—親族集団とマフディズムを中心に—
	柄木田 明子	中欧ヨーロッパ民俗社会におけるプロト工業化の歴史民族誌的研究
	南 真木人	ネパール丘陵地帯の森林荒廃と人間生活のかかわりに関する生態史的研究
	栗田 禎子	中東の民衆運動における「伝統」と「近代」(1)
	新免 光比呂	ルーマニアにおける近代化と農村変容
第4 研究部	友枝 啓泰	アンデスの民衆文化の研究
	黒田 悦子	高地ミヘの変貌—現在メキシコの先住民社会の考察— メキシコ, オアハカ州におけるプロテスタント諸派の活動について
	小山 修三	狩猟採集民の物質文化と精神文化
	藤井 龍彦	クスコ市の市場
	清水 昭俊	東部マイクロネシアの民族誌的研究家族関係の文化的構成
	杉田 繁治	諸民族におけるトウガラシ利用の特質に関する民族植物学的研究
	石森 秀三	エコ・ツーリズムに関する民族学的研究
	八杉 佳穂	中米諸語の類型論的研究
	朝倉 敏夫	韓国社会における伝統文化—両班文化の諸相—
	佐藤 浩司	東南アジア・オセアニアの居住様式に関する比較研究

平成5年度(1993)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
第5 研究部	杉田 繁治	マルチメディア・データベースの研究
	崎山 理	オーストロネシア語族の地域的変容に関する民族学的研究
	森田 恒之	東南アジア地域の民族文化財と虫害対策—とくに技術援助のあり方について—
	大塚 和義	アイヌ風俗画にみられるアイヌの儀礼
	大森 康宏	日本の民族誌映画の制作と研究 東北の民間信仰とイタコ
	長野 泰彦	チベット・ビルマ系諸民族言語文化
	吉本 忍	東アジア・東南アジアにおける手織機の類型論的研究
	吉田 憲司	造形芸術にみえるアフリカと西洋の接触—その人類学的・芸術学的研究—
	泉 幽香	『同時性』の観点からみた日本およびフランス農村社会における家族生活の比較研究に関する理論的枠組みについて—空間論的視座をふまえて—
	福川 圭子	地域別Bibliography—台湾
	山本 泰則	Roughsets理論の民族学研究への応用

平成6年度(1994)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
第1研究部	石毛 直道	食事文化の比較研究
	松澤 員子	写真で見る日本統治期の台湾先住民社会
	周 達生	新派粵菜の形成と伝播の研究 ベトナム各地の食文化の研究
	熊倉 功夫	日本伝統芸能の成立と近代におけるその変容
	松山 利夫	オーストラリア・アボリジニにおけるのアイデンティティの形成と国家政策に関する民族学的研究
	中牧 弘允	カレンダー(暦)の文化人類学的研究 ブラジル・インディオ文化の研究
	秋道 智彌	環日本海における海藻利用の民俗学的研究
	小長谷 有紀	モンゴル遊牧文化の構造
	朝倉 敏夫	韓国におけるナショナル・アイデンティティと社会の周縁性
	重松 真由美	韓国農村社会における巫俗と仏教
第2研究部	近藤 雅樹	近代における民具の変容
	杉村 棟	イスラーム世界の絨毯にあらわれた象徴的文様
	藤井 知昭	諸民族の音楽の比較研究—音楽人類学の理論と方法—
	栗田 靖之	ブータン王国における開発人類学的研究
	立川 武蔵	アジアにおける否定辞と否定の概念に関する研究
	田邊 繁治	生態と実践技術—タイにおける農耕システムの研究—
	田村 克己	上座部仏教社会における宗教と社会倫理の研究
	塚田 誠之	華南諸民族の移住とエスニシティ—とくに広西・貴州を中心に—
	杉島 敬志	儀礼と社会の相互関係をめぐる理論的考察
	横山 廣子	中国雲南省の少数民族を中心とするエスニシティに関する文化人類学的研究
上杉 富之	東マレーシアにおける社会経済変動と文化動態	
福岡 正太	現代インドネシアにおけるスダ伝統音楽の民族誌的研究	

平成6年度(1994)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
第3 研究部	和田 正平	北部タンザニア民族誌—独立後30年間におけるイラク農牧村の変化—
	大丸 弘	旧帝国図書館全蔵書からの身装関係図書分析目録の作製 モダンガールイメージの形成にみる近代化の一様相
	端 信行	カメルーン高地の王政社会—その経済人類学的研究—
	野村 雅一	身体と文化についての総合的研究
	吉田 集而	眠りの人類学 根栽農耕の揺籃期
	庄司 博史	少数民族言語の存続に関する社会言語学的研究
	江口 一久	西アフリカ口承文芸の比較研究
	栗本 英世	ナイル系諸民族の民族誌的研究
	柄木田(森)明子	中部ヨーロッパの歴史民族誌的研究
	南 真木人	ネパールにおける森林荒廃と開発の人類学的研究
	栗田 禎子	中東の民衆運動における「伝統」と「近代」(1)
	新免 光比呂	ルーマニアにおける近代化と農村の変
第4 研究部	友枝 啓泰	アンデス諸国における国民文化の形成
	黒田 悦子	高地ミヘの変貌—現在メキシコの先住民社会の考察— 合衆国南西部のメキシコ系アメリカ人の宗教の現状合衆国南西部のメキシコ系アメリカ人の宗教の現状 住民社会の考察—
	小山 修三	狩猟採集社会の民族考古学的研究
	清水 昭俊	東部ミクロネシアの民族誌的研究 家族の人類学的研究
	藤井 龍彦	造形表現におけるアンデス伝統
	杉田 繁治	エコ・ツーリズムに関する民族学的研究
	八杉 佳穂	中米諸語の類型地理論的研究 中米の歴史民族学的研究
	吉田 憲司	赤道アフリカ諸社会における仮面・憑霊・邪術の現在
	佐藤 浩司	東南アジア・オセアニアの居住様式に関する比較研究
	安村 直己	植民地期ミチョアカン(メキシコ)における民族間関係の変遷について 植民地期メキシコにおけるインディオ騒動について
	林 勲男	パプアニューギニアの熱帯雨林に住む諸民族の社会関係と世界観に関する研

平成6年度(1994)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
第5 研究部	杉田 繁治	マルチメディア・システムの社会的応用
	崎山 理	オーストロネシア語族の地域性に関する言語人類学的研究
	森田 恒之	民族学資料の展示に伴う光放射の影響
	大塚 和義	アイヌ民具の分類とその歴史的变化について
	山本 紀夫	ラテンアメリカにおける楽器の民族学的研究
	大森 康宏	日本の宗教行事に関する民族誌映画研究“イタコの生活と信仰”
	長野 泰彦	チベット・ビルマ系諸民族の言語文化
	吉本 忍	東アジア・東南アジアにおける手織機の類型論的研究
	久保 正敏	博物館等における情報化に関する調査研究
	泉 幽香	「同時性」の観点からみた日本およびフランス農村社会における家族生活の比較研究に関する理論的枠組みについて—空間論的視座をふまえて—
	福川 圭子	地域別Bibliography—HRAFのOCM分類の応用—
	山本 泰則	Roughsets理論の民族学研究への応用
	園田 直子	民族文化財に使用されている紙の原料
	セ企地 ン画域 タ交研 一流究	松原 正毅

平成7年度(1995)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
第1研究部	石毛 直道	食事文化の比較研究
	熊倉 功夫	日本伝統芸能の成立と近代におけるその変容
	大塚 和義	アイヌ民族からみた近隣諸民族との交易活動—おもに19世紀以前を中心に—
	秋道 智彌	東南アジア・オセアニアの熱帯における生物資源利用のデータベース
	中牧 弘允	ブラジル・インディオ文化の研究 会社とサラリーマンの文化人類学的研究
	松山 利夫	オーストラリア・アボリジニにおけるの形成と国家政策に関する民族学的研究
	小長谷 有紀	モンゴル遊牧文化の構造
	朝倉 敏夫	韓国におけるナショナル・アイデンティティと社会の周縁性 中国東北部朝鮮族の民俗文化
	重松 真由美	韓国農村社会における巫俗と仏教
	近藤 雅樹	近代における民具の変容 「想像力」あるいは「靈感」の研究
第2研究部	杉村 棟	イスラーム陶器, およびタイルにみる象徴的文様
	藤井 知昭	諸民族の音楽の比較研究—音楽人類学の理論と方法—
	栗田 靖之	ブータン王国における開発人類学的研究
	立川 武蔵	死と再生のシンボリズムに関する研究
	田邊 繁治	生態と実践技術—タイにおける農耕システムの研究—
	田村 克己	上座部仏教社会における宗教と社会倫理の研究
	塚田 誠之	華南諸民族の移住とエスニシティ—とくに広西・貴州を中心に(2)— 現代中国における「民族」の生成
	杉島 敬志	インドネシアの土地所有法, 開発政策, 土地問題
	横山 廣子	中国西南部におけるエスニシティの動態
	上杉 富之	マレーシア周縁部における経済的経験の変化と社会倫理の再編成
福岡 正太	インドネシアにおける伝統音楽とポピュラー音楽	

平成7年度(1995)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
第3 研究部	和田 正平	北部タンザニア民族誌—独立後30年間におけるイラク農牧村の変化—
	大丸 弘	モダンガールイメージの形成にみる近代化の一様相
	端 信行	カメルーン高地社会の社会経済的变化の構造
	野村 雅一	通訳論—知覚障害者の場合—
	江口 一久	西アフリカ口承文芸の比較研究
	庄司 博史	バルトフィン系諸語の文語確立に関する研究
	栗本 英世	ナイル系諸民族の民族誌的研究
	杉本 良男	南アジアの宗教と社会—社会人類学的研究—
	柄木 田(森)明子	中部ヨーロッパ農村の民族誌記述に関する研究
	南 真木人	南アジアの山地諸民族における森林利用と森林観に関する人類学的研究
	新免 光比呂	ルーマニアの市場経済化過程における土地私有化がもたらす農村の社会変容に関する研究
	三島 禎子	セネガルの開発問題—家族構成に見る女性の地位と社会, 経済の変容に関する研究—
	第4 研究部	友枝 啓泰
黒田 悦子		先住民社会の変貌—メキシコ・高地ミへの考察— メキシコ系アメリカ人の文化的動態
小山 修三		狩猟採集民の民族考古学的研究
清水 昭俊		東部ミクロネシアの民族誌的研究 家族の人類学的研究
藤井 龍彦		造形表現におけるアンデス伝統
石森 秀三		エコ・ツーリズムに関する民族学的研究
杉田 繁治		マヤ諸語の比較研究
吉田 憲司		赤道アフリカ諸社会における仮面・憑霊・邪術の現在 近代世界システム下における「他者」像の形成
佐々木 史郎		アムール川流域諸民族の交易活動
佐藤 浩司		東南アジア・オセアニアの居住様式に関する比較研究
林 勲男		西欧近代における南太平洋のイメージの形成

平成7年度(1995)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
第5研究部	杉田 繁治	マルチメディア・システムの社会的応用
	崎山 理	オーストロネシア語族の地域性に関する言語人類学的研究
	森田 恒之	民族学資料の展示に伴う光放射の影響
	山本 紀夫	ラテンアメリカにおける楽器の民族学的研究
	大森 康宏	日本の宗教行事に関する民族誌映画研究“イタコの生活と信仰”
	長野 泰彦	チベット・ビルマ系諸民族の言語文化研究
	吉本 忍	東アジア・東南アジアにおける手織機の類型論的研究
	久保 正敏	博物館等におけるマルチメディア情報展示手法に関する研究
	泉 幽香	「同時性」の観点からみた日本およびフランス農村社会における家族生活の比較研究に関する理論的枠組みについて—空間論的視座をふまえて—
	福川 圭子	地域別Bibliography—HRAFのOCM分類の応用—
	山本 泰則	ハイパーテキストを利用した民族学情報システムの研究
園田 直子	民族文化財に使用されている紙の原料	
地域 センター 企画 交流	松原 正毅	遊牧社会の比較研究
	吉田 集而	オセアニアの「地域」としての特質恍惚の人類学
	山田 睦男	ラテンアメリカ史における都市と田園—とくに近代化イデオロギーとの関連において—
	白杵 陽	モロッコ系ユダヤ人のネットワークの調査研究

平成8年度(1996)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
第1研究部	石毛 直道	食事文化の比較研究
	熊倉 功夫	日本伝統芸能の成立と近代におけるその変容
	大塚 和義	博物館におけるアイヌ展示の調査研究
	秋道 智彌	東インドネシアにおける水産資源利用とエスノ・ネットワークの研究
	中牧 弘允	ブラジルのマディハ族の民族誌的研究会社とサラリーマンの文化人類学的研究
	長野 泰彦	チベット・ビルマ系諸民族の言語文化
	小長谷 有紀	モンゴル遊牧社会の変容
	朝倉 敏夫	中国東北部朝鮮族の民俗文化
	近藤 雅樹	「想像力」あるいは「靈感」の研究 近代産業製品の登場により形成された生活様式の研究
	岸上 伸啓	カナダ・イヌイト社会における社会経済変容に関する民族学的研究 北太平洋沿岸文化圏における社会構造に関する比較研究
	重松 真由美	韓国農村社会における巫俗の変遷
	池谷 和信	イギリス植民地のベチュアナランドにおける社会史
	平井 京之介	北部タイ日系企業労働者の社会人類学的研究
	笹原 亮二	民俗芸能の伝承と創造—南関東地方の三匹獅子舞の事例を中心に—
	第2研究部	端 信行
杉村 棟		東アジアの装飾意匠の西漸とその変容
栗田 靖之		ブータン王国における開発人類学的研究
立川 武蔵		宗教研究のための操作概念に関する研究
田邊 繁治		変動の中における人—北タイにおける心身関係—
塚田 誠之		華南諸民族における文化現象の動態に関する研究—広西・貴州を中心として(1)—
杉島 敬志		儀礼研究のマスター・ナラティブ
横山 廣子		中国の民族に関する動態研究
西尾 哲夫		アラブ遊牧民の移動と環境適応メカニズムの研究—「水」が創る文化と社会—
上杉 富之		マレーシア周縁部における経済的経験の変化と社会倫理の再編成
福岡 正太		インドネシアにおける地方音楽の形成
寺田 吉孝		アジア音楽・舞踊における文化表象の諸問題

平成8年度(1996)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
第3 研究部	和田 正平	タンザニア農村社会の再編成—ハナン・ディストリクトを中心に—
	野村 雅一	イタリアの食文化と地域性—パスタを中心に—
	江口 一久	口承文芸の比較研究
	松山 利夫	オーストラリアにおける都市先住民社会の研究—アボリジナリティをめぐって—
	庄司 博史	ことばとアイデンティティーに関する研究
	栗本 英世	北東アフリカにおけるナイル系諸民族の民族誌的研究
	杉本 良男	スリランカの儀礼と権力
	柄木田(森)明子	中部ヨーロッパの民族誌的研究
	南 真木人	職人文化と近代化 南アジアの山地諸民族における森林利用と森林観に関する人類学的研究(2)
	新免 光比呂	ルーマニアにおけるエスニシティの形成と宗教
	三島 禎子	家族の形態にみるセネガルの社会変容に関する研究
	竹沢 尚一郎	西アフリカの漁民社会の比較研究
第4 研究部	小山 修三	縄文時代の民族考古学的研究
	杉田 繁治	現在メキシコ先住民の考察—高地ミヘを中心に— チカノ(メキシコ系アメリカ人)の文化的表現について
	清水 昭俊	家族の人類学的考察 人類学の史的展開 東部ミクロネシアの民族誌的研究
	藤井 龍彦	中央アンデスの民族芸術とアンデス伝統
	石森 秀三	楽園イメージの観光人類学的研究
	八杉 佳穂	マヤ諸語の比較研究
	吉田 憲司	近代における「他者」像の形成
	佐々木 史郎	東アジア諸民族の交易の経済性
	佐藤 浩司	東南アジア・オセアニアの居住様式に関する比較研究
	林 勲男	西欧近代における南太平洋像の形成過程の研究 パプアニューギニアの熱帯雨林に住む諸民族の生態系に関する知識と世界観
	マシウス、ピー ター・ジョセフ	地中海地域の食糧文化の中でのタロ

平成8年度(1996)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
第5研究部	杉田 繁治	マルチメディア・システムの社会的応用
	崎山 理	オーストロネシア語族の地域性に関する言語人類学的研究
	森田 恒之	文化継承と博物館の役割
	山本 紀夫	ラテンアメリカにおける楽器の民族学的研究
	大森 康宏	日本の宗教行事に関する民族誌映画研究“イタコの生活と信仰”
	田村 克己	上座部仏教社会における宗教と社会倫理の研究
	吉本 忍	東アジア・東南アジアにおける手織機の類型論的研究
	久保 正敏	博物館等におけるマルチメディア情報展示手法に関する研究 博物館等における情報展示手法の基礎的研究
	泉 幽香	「同時性」の観点からみた日本およびフランス農村社会における家族生活の比較研究に関する理論的枠組みについて—空間論的視座をふまえて—
	福川 圭子	HRAFファイルによる情報検索の問題点—OCM524(ゲームまたは遊び)を使って—
	山本 泰則	ハイパーテキストを利用した民族学情報システムの研究
	園田 直子	民族文化財に使用されている紙の原料
地域研究企画交流センター	松原 正毅	遊牧社会の比較研究
	山田 睦男	ラテンアメリカ都市の空間構造と政治社会構成の歴史的研究
	吉田 集而	世界の酒の起源 オセアニアにおける根栽農耕の研究
	白杵 陽	中東におけるユダヤ人コミュニティとイスラエル
	押川 文子	インドにおける「新中間層」の社会的性格
	大津留(北川)智恵子	議会の保守化とポスト冷戦外交
	村上 勇介	ラテンアメリカにおける「民主化」の比較研究
	帯谷 知可	ウズベキスタンにおける歴史の見直しの動向
	阿部 健一	東南アジア島嶼部における森林を中心とした生態史研究

平成9年度(1997)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
第1 研究部	熊倉 功夫	日本伝統芸能の成立と近代におけるその変容
	大塚 和義	アイヌに関する展示手法の調査・研究
	中牧 弘允	ブラジルのマディハ族の民族誌的研究とサラリーマンの文化人類学的研究
	秋道 智彌	オセアニアにおける底生海産資源利用の歴史的変容に関する研究
	長野 泰彦	チベット・ビルマ系諸語の民族言語学的研究
	小長谷 有紀	モンゴル遊牧社会の動態に関する研究
	朝倉 敏夫	中国東北部朝鮮族の民俗文化—韓国との関係を中心に—
	近藤 雅樹	在外日本民族資料コレクション
	岸上 伸啓	カナダ・イヌイット社会における社会経済変容に関する民族学的研究 北太平洋沿岸文化圏における社会構造に関する比較研究
	重松 真由美	韓国農村社会における巫俗の変遷
	池谷 和信	イギリス植民地のベチュアナランドにおける社会史
	平井 京之介	アジアの産業労働者についての人類学的研究
	笹原 亮二	民俗芸能の由来書と演者が保有する歴史的知識の関係について
	第2 研究部	杉村 棟
栗田 靖之		ブータン王国における開発人類学的研究
立川 武蔵		瞑想法の宗教学的, 民族学的研究
田邊 繁治		東南アジア大陸部における民間医療の知識と実践
八杉 佳穂		古典ユカテクマヤ語の研究
塚田 誠之		華南諸民族における移動と文化の動態に関する研究—広西・貴州を中心として—
杉島 敬志		インドネシアの土地政策とリオ人の土地権
横山 廣子		中国雲南省から見た中国社会の変動過程
西尾 哲夫		シャイロックの物語文化論
上杉 富之		ボルネオ諸民族の文化・社会動態に関する歴史人類学的研究—特に脱植民地化過程における民族の生成と国民国家への統合の観点から—
福岡 正太		インドネシアにおける地方音楽の形成
寺田 吉孝		アジア系北アメリカの音楽文化
柘屋 友子		イスラーム諸国における芸術と社会生活の関わり

平成9年度(1997)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
第3 研究部	和田 正平	タンザニア農村社会の再編成—ハナン・ディストリクトを中心に—
	野村 雅一	身体的コミュニケーションの研究—地中海地域を中心に—
	江口 一久	口承文芸の比較研究
	松山 利夫	オーストラリアにおける都市先住民社会の研究
	庄司 博史	ことばとアイデンティティーに関する研究
	栗本 英世	北東アフリカにおけるナイル系諸民族の民族誌的研究
	杉本 良男	‘Nation’, ‘Mission’, ‘Civilization’—南アジアの「近代」とキリスト教—
	柄木田(森)明子	中部ヨーロッパの森林公園に関する文化人類学的研究
	南 真木人	職人文化と近代化(2)
	新免 光比呂	ルーマニアにおけるエスニシティの形成と宗教
	三島 禎子	家族の形態にみるセネガルの社会変容に関する研究
	野林 厚志	台湾先住民の生業行動とそれともなう物質文化の民族考古学的研究
	第4 研究部	小山 修三
杉田 繁治		メキシコ系アメリカ人の文化的表現について 中米の民族社会の現在—国民・国際社会との関係において—
山本 紀夫		ネパール・ヒマラヤにおける新大陸産作物の受容と食文化への影響に関する民族学的研究
清水 昭俊		人類学の史的展開 東部ミクロネシアの民族誌的研究 家族の人類学的考察
石森 秀三		文化遺産の観光人類学的研究
吉田 憲司		近代世界システム下における「他者」像の形成
佐々木 史郎		東北アジア諸民族の社会、文化における交易の役割
佐藤 浩司		東南アジア・オセアニアの居住様式に関する比較研究
林 勲男		西欧近代における南太平洋像の形成過程の研究 パプアニューギニアの熱帯雨林に住む諸民族の生態系に関する知識と世界観
マシウス、ピーター・ジョセフ		コウゾ属植物のドメスティケーションと文化史
齋藤 晃		ボリビア東部サバンナ地域の先住諸民族の歴史 人類学的研究

平成9年度(1997)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題	
第5 研究部	藤井 龍彦	ペルーの民俗芸術にみられるアンデス伝統と地域性	
	杉田 繁治	マルチメディア・システムの社会的応用	
	崎山 理	オーストロネシア語族の地域的変容に関する人類学的研究	
	森田 恒之	地域の文化と博物館	
	大森 康宏	民族学にかかる映画・映像のマルチメディア化の研究	
	田村 克己	上座部仏教社会における宗教と倫理観の研究	
	吉本 忍	アラブ・アフリカにおける手織機の類型論的研究	
	久保 正敏	情報化と文化に関する研究	
	園田 直子	熱分解ガスクロマトグラフィーを利用した民族学資料の素材の基礎データ作成	
	泉 幽香	「同時性」の観点からみた日本およびフランス農村社会における家族生活の比較研究に関する理論的枠組みについて—空間論的視座をふまえて—	
	福川 圭子	HRAFの有効性について	
	山本 泰則	ハイパーテキストを利用した民族学情報システムの研究	
	加藤 昌彦	東南アジアにおけるチベット・ビルマ系諸言語の研究	
	地域 研究 企画 交流 セン ター	松原 正毅	遊牧社会の比較研究
		山田 睦男	1985年メキシコ震災と居住政策の研究 ヨーロッパにおけるラテンアメリカ人集団の研究
吉田 集而		オセアニアにおける根栽農耕の研究 リアクスエイションの文化人類学的研究	
白杵 陽		イスラエルにおける「民族・エスニック分業」体制	
押川 文子		インドにおける教育と階層形成	
大津留(北川)智恵子		議会の保守化とポスト冷戦外交	
村上 勇介		ラテンアメリカにおける「民主化」の比較研究	
帯谷 知可		フェルガナ地方におけるバスマチ運動の諸相	
阿部 健一		東南アジア生態史研究	

平成10年度(1998)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
民族 社会 研究部	石毛 直道	食文化の比較研究
	立川 武蔵	ネパール族仏教図像研究
	黒田 悦子	中米における民族の運動と指導者たちメキシコ系アメリカ人文化活動
	秋道 智彌	共有資源論の地域的展開
	清水 昭俊	人類学理論 オセアニア島嶼社会の民族誌的研究家族の人類学的考察
	田村 克己	東南アジア大陸部における社会変化と政治
	横山 廣子	中国雲南省における民族の文化と社会の動態
	庄司 博史	沿パトル海フィン系諸族の民族動態についての研究
	朝倉 敏夫	朝鮮民俗文化の研究—物質文化の側面から—
	池谷 和信	南部アフリカの先住民における土地権運動に関する研究
	森 明子	中部ヨーロッパの都市の文化政策に関する歴史人類学的研究
	上杉 富之	国際移動にともなう民族カテゴリーの生成と再編成に関する人類学的研究—マレーシア・サバ州の事例から—
	南 真木人	環境意識と行動に関する研究
	杉村 棟	家族の形態に見るセネガルの社会変容に関する研究
	野林 厚志	民族考古学的アプローチにもとづく生業文化の系統と適応過程に関する比較研究
	泉 幽香	日本およびフランス農村社会における家族生活の比較文化的研究—同時性と空間的視座をふまえて—
	林 勲男	南太平洋をめぐる「楽園」と「野蛮」の視覚表象に関する人類学的研究
	新免 光比呂	ルーマニア近代の宗教思想における民族概念

平成10年度(1998)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
民族文化研究部	熊倉 功夫	日本伝統芸能の成立と近代におけるその変容
	田邊 繁治	東南アジア大陸部における民間医療の知識と実践
	八杉 佳穂	マヤ文字の言語学的研究
	長野 泰彦	チベット・ビルマ系諸語の民族言語学的研究
	崎山 理	オーストロネシア語族の地域的変容に関する言語人類学的研究
	江口 一久	民間説話の比較研究
	大塚 和義	アイヌにおける毛皮生産と交易
	大森 康宏	民族学にかかる映画・映像のマルチメディア化の研究
	西尾 哲夫	アラビア半島における地域文化形成の歴史人類学的研究
	塚田 誠之	華南諸民族における移動と文化の動態に関する歴史民族学的研究(1)―広西・貴州を中心として― 「民族」の表記法の歴史的变化―チュワン族を中心として―
	杉本 良男	南アジア社会における「儀礼」の再検討
	吉本 忍	シルクロードにおける手織機の類型論的研究
	小長谷 有紀	ユーラシア草原における遊牧文明の形成
	寺田 吉孝	アジア系北アメリカの音楽文化
	平井 京之介	アジアの産業労働者についての人類学的研究
	重松 真由美	韓国農村社会における巫俗の変容
	佐藤 浩司	東南アジア・オセアニアの居住様式にかんする比較研究
	笹原 亮二	三匹獅子舞の分布に関する研究

平成10年度(1998)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
博物館民族学研究部	藤井 龍彦	ペルーの民衆芸術
	栗田 靖之	ブータン王国における開発人類学的研究—ブータン国立博物館の改修計画を通じて—
	森田 恒之	民族資料の生物劣化対策の再検討
	杉田 繁治	リアルとヴァーチャル—博物館資料情報化と展示手法の研究—
	杉島 敬志	インドネシア・フローレス島における土地政策と土地制度
	吉田 憲司	近代世界システム下における「他者」像の形成
	園田 直子	熱分解ガスクロマトグラフィーを利用した民族学資料の素材の基礎データ作成
	山本 泰則	ハイパーメディアを用いた民族学情報の記述に関する研究
	福川 圭子	文献図書のOWC分類のための諸規則の簡素化及び民族分類コンコーダンスの作成
	齋藤 晃	ボリビア東部サバンナ地域の先住諸民族の歴史人類学的研究
	福岡 正太	インドネシア音楽におけ地域性の表出
	枡屋 友子	イスラーム諸国における芸術と社会生活の関わり
	加藤 昌彦	東南アジア諸語におけるカレン系言語とビルマ系言語の言語学的特徴
	山中 由里子	歴史と伝統の相関関係について—アレクサンドロス大王の場合—
先端民族学研究部	端 信行	カメルーン高地における王制の民族誌学的研究文化経済学の諸問題
	中牧 弘允	会社とサラリーマンの文化人類学的研究 ブラジルのマディハ族の民族誌的研究
	松山 利夫	都市の先住民社会におけるリビング・カルチュラル・センターの役割—オーストラリアの場合—
	石森 秀三	サステイナブル・ツーリズム(持続可能な観光)に関する先端的研究
	栗本 英世	アフリカにおける紛争の人類学的研究
	岸上 伸啓	カナダの都市先住民の社会と文化:ケベック州モントリオール居住のイヌイットを中心に
	小山 修三	ハイテク時代の狩猟採集民
民族学研究開発センター	杉田 繁治	マルチメディア・システムの社会的応用
	野村 雅一	身体的コミュニケーションの研究—東地中海地域を中心に—
	山本 紀夫	ネパール・ヒマラヤにおける新大陸産作物の受容と食文化への影響に関する民族学的研究
	近藤 雅樹	在外日本民族コレクションの研究
	佐々木 史郎	19世紀における東北アジアの国際情勢と先住民社会
	山本 匡	複雑社会における社会モデルの構築と社会シミュレーションに関する情報民族学的研究
	マシウス、ピーター・ジョセフ	タロイモの研究

平成10年度(1998)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
地域研究企画交流センター	松原 正毅	遊牧社会の比較研究
	山田 睦男	1985年メキシコ震災と居住政策の研究 ヨーロッパにおけるラテンアメリカ人集団の研究
	吉田 集而	オセアニアにおける根栽農耕の研究 リアクスエイションの文化人類学的研究
	白杵 陽	イスラエルにおける「民族・エスニック分業」体制
	押川 文子	インドにおける教育と階層形成
	大津留(北川)智恵子	議会の保守化とポスト冷戦外交
	村上 勇介	ラテンアメリカにおける「民主化」の比較研究
	帯谷 知可	フェルガナ地方におけるバスマチ運動の諸相
	阿部 健一	東南アジア生態史

平成11年度(1999)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
民族 社会 研究部	立川 武蔵	法界マンダラの図像学的研究
	黒田 悦子	中米における民族の運動と指導者たち メキシコ系アメリカ人の文化的プレゼンス
	秋道 智彌	ベトナム北部ハロン湾における水産資源の利用と管理
	清水 昭俊	オセアニア島嶼社会の民族誌的研究 家族の人類学的考察 人類学理論
	田村 克己	東南アジア大陸部における民族間関係の民族誌的研究
	庄司 博史	社会の多言語化と言語意識の変容
	朝倉 敏夫	朝鮮儒林文化の研究
	横山 廣子	中国雲南省から東南アジア大陸部地域における諸民族の文化と社会の動態
	森 明子	中部ヨーロッパの都市の文化政策に関する歴史人類学的研究
	池谷 和信	南部アフリカにおける文化運動とエスニシティに関する研究
	上杉 富之	東マレーシア・サバにおける民族カテゴリーの生成と再編成 「新生殖技術」時代の人類学的研究
	關 雄二	ラテンアメリカにおける文化遺産保護の思想と歴史観の変容に関する研究 古代アンデス文明の形成過程の研究
	林 勲男	パプアニューギニア、ベダムニ族の民族誌 19世紀後半における西洋文化とメラネシア文化の接触に関する歴史人類学的研究 夢の経験に関する研究
	杉村 棟	日本およびフランス農村社会における家族生活の比較文化的研究—同時性と空間的視座をふまえて—
	南 真木人	ネパールにおける環境に対する意識と行動の比較研究
	新免 光比呂	ルーマニア近代の宗教思想における民族概念
	三島 禎子	セネガルの農村開発と地域社会の対応に関する人類学的研究
	野林 厚志	民族考古学的アプローチにもとづく生業文化の系統と適応過程に関する比較研究

平成11年度(1999)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題	
民族文化研究部	熊倉 功夫	日本における伝統文化の形成とその近代における変容と展開	
	崎山 理	オーストロネシア語族の地域的変容に関する人類学的研究	
	大塚 和義	アイヌの展示は、いかになされてきたかー見せ物・博覧会・民族芸術という視点からー	
	田邊 繁治	タイにおけるHIV/AIDS自助グループと民間医療の活用	
	江口 一久	口承文芸の比較研究	
	大森 康宏	巡礼に関わる民族誌映画を通じて見た、異なる文化の比較研究	
	長野 泰彦	チベット・ビルマ系諸語の民族言語学的研究	
	八杉 佳穂	マヤ文字の言語学的研究	
	吉本 忍	中南米における手織機の類型論的研究 シルクロードにおける手織機の類型論的研究	
	杉本 良男	南インド社会におけるミッションと社会文化的変容	
	小長谷 有紀	モンゴル遊牧システムの変容	
	塚田 誠之	壮(チワン)族の社会・文化変容と民族間関係に関する歴史的研究 劉錫藩の研究に見える近現代の廣西における壮(チワン)について	
	西尾 哲夫	中東地域における印刷・出版文化	
	寺田 吉孝	アジア系北アメリカの音楽文化	
	佐藤 浩司	東南アジア・オセアニアの居住様式にかんする比較研究	
	重松 真由美	韓国農村社会における巫俗の変容	
	平井 京之介	タイの近代性と消費についての人類学的研究	
	笹原 亮二	日本の三匹獅子舞の歴史と分布に関する研究	
	博物館民族学研究部	藤井 龍彦	ペルーの民衆芸術にみられるアンデス伝統
		栗田 靖之	海外の博物館における日本に関する展示の調査研究
森田 恒之		低毒性ピレスロイドを利用した博物館使用の防虫技術の開発	
杉田 繁治		博物館における情報機器利用展示手法に関する比較研究	
杉島 敬志		スハルト体制崩壊後のインドネシアにおける民族と宗教	
吉田 憲司		近代世界システム下における「他者」像の形成	
園田 直子		民族学資料の材質調査における熱分解ガスクロマトグラフィーの応用の可能性ー発生ガス分析法を中心にー	
山本 泰則		標本資料の固有情報にもとづく資料検索の試み	
福川 圭子		HRAF利用の有効性について	
福岡 正太		スダ伝統音楽における「モダン」	
齋藤 晃		ボリビア東部サバンナ地域の先住諸民族の歴史人類学的研究	
加藤 昌彦		東南アジア大陸部のチベット・ビルマ諸語の研究	
山中 由里子		歴史と伝統の相関関係についてーアレクサンドロス大王の場合ー	

平成11年度(1999)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
先端民族学 研究部	端 信行	現代世界における災害人類学の可能性 カメルーン高地の王制社会に関する人類学的分析
	中牧 弘允	ブラジルのマディハ族の民族誌的研究 会社とサラリーマンの文化人類学的研究
	松山 利夫	先住民社会の再構築とその後の変容－20世紀オーストラリアを事例に－
	石森 秀三	ヘリテージ・ツーリズムに関する先端的研究
	栗本 英世	アフリカにおける武力紛争と難民・避難民の社会・文化的動態
	岸上 伸啓	北方先住民による資源利用と管理に関する文化人類学的研究
民族学 研究開発 センター	小山 修三	ハイテク時代の狩猟採集民
	杉田 繁治	マルチメディア・システムの社会的応用
	野村 雅一	身体の技術と表現の研究
	山本 紀夫	アンデス文明の成立および発達に関する生態学的研究
	近藤 雅樹	在外日本民族資料コレクションの研究
	佐々木 史郎	東北アジアにおける狩猟採集文化再考
	マシウス、ピーター・ジョセフ	TaroasatemperatecropinJapan,Cyprusandothercountries
	山本 匡	冷戦後国際社会における新たな国際市民社会の成立と平和と自由のための情報・社会システムの構築に関する研究
	松原 正毅	遊牧社会の比較研究
地域研究 企画交流 センター	山田 睦男	リマ市の都市史
	吉田 集而	睡眠文化の研究 風呂の文化人類学的研究 発酵飲食品の文化人類学的研究 オセアニア地域研究
	押川 文子	独立後インドの教育普及と階層形成:学歴エリートの差異化における高等教育の役割
	白杵 陽	宗教復興と民族－エスニック問題－中東を事例として
	大津留(北川)智恵子	アメリカの市民社会と政治過程の関係
	阿部 健一	東南アジア熱帯雨林の地域生態史研究
	村上 勇介	ラテンアメリカにおける「民主化」過程の比較研究
	帯谷 知可	フェルガナ地方におけるバスマチ運動の諸相
	篠原 拓嗣	将棋型ゲームのルールおよび戦略に見る地域性の分析

平成12年度(2000)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
館長	石毛直道	食事文化の比較研究
民族 社会 研究部	庄司博史	中国青海省土族の言語政策 社会の多言語化と言語意識の変容
	黒田悦子	中米における民族の運動と指導者たち メキシコ系アメリカ人の文化的プレゼンス
	小山修三	狩猟採集民の環境制御
	立川武蔵	マンダラ儀軌『完成せるヨーガの環』研究
	田村克己	東南アジア大陸部における民族間関係の民族誌的研究
	印東道子	オセアニア先史文化にみられる生存戦略としての多様性
	塚田誠之	中国南部, 広西・貴州・海南における諸民族の文化変容に関する歴史民族学的研究
	朝倉敏夫	朝鮮儒林文化の形成と展開に関する総合的研究—食生活を中心に—
	横山廣子	ペー族社会の変容に関する研究
	森明子	中部ヨーロッパの都市の住生活に関する研究
	池谷和信	植民地時代におけるコイサン社会変容に関する研究
	關雄二	ラテンアメリカにおける文化遺産保護の思想と歴史観の変容に関する研究 古代アンデス文明の形成過程の研究
	杉村棟	19世紀後半における西洋文化とメラネシア文化の接触に関する歴史人類学的研究 パプアニューギニア、ベダムニ族の民族誌夢の経験に関する人類学的研究 オセアニア近代国家における先住民の現在に関する博物館表象の研究
	新免光比呂	東欧におけるギリシア・カトリックと民族意識の形成に関する比較研究
	泉幽香	日本およびフランス農村社会における家族生活の比較文化的研究—同時性と空間的視座をふまえて—
	南真木人	在日ネパール人のネットワーク形成と適応に関する調査研究
	三島禎子	国際移動に関する人類学的考察—西アフリカのソニンケ人の事例—

平成12年度(2000)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
民族文化研究部	秋道 智彌	マングローブ地帯における生態史
	崎山 理	オーストロネシア語族の地域的変容に関する人類学的研究
	熊倉 功夫	日本における伝統文化の形成と近代における変容
	大塚 和義	アイヌ社会階層化の成立と変容のプロセスについて
	田邊 繁治	実践知の人類学
	江口 一久	西アフリカ口承文芸の比較研究
	大森 康宏	巡礼に関わる民族誌映画を通じて見た、異なる文化の比較研究
	八杉 佳穂	マヤ文字とマヤ諸語の関係
	吉本 忍	西アフリカにおける手織機の類型論的研究
	杉本 良男	南インド社会におけるミッションと社会文化的変容
	西尾 哲夫	中東地域における印刷・出版文化
	寺田 吉孝	音楽・芸能におけるアジア系アメリカ人のアイデンティティー
	重松 真由美	韓国農村社会における巫俗の変容
	平井 京之介	タイの近代性と消費についての人類学的研究
	笹原 亮二	三匹獅子舞の研究
博物館民族学研究部	栗田 靖之	海外の博物館・美術館において日本はいかに展示されてきたか
	杉田 繁治	マルチメディア・システムの社会的応用
	端 信行	現代世界における災害人類学の可能性
	吉田 憲司	近代世界システム下における「他者」像の形成
	園田 直子	フーリエ変換赤外分光法による民族学資料の非破壊調査—ATR分光法の可能性—
	山本 泰則	博物館資料のメタデータに関する研究
	杉田 繁治	中国の農村における社会構造の変化と持続に関する文化人類学的研究
	福川 圭子	文献図書資料のOWC分類のためのマニュアルの作成、および民族分類コンコーダンスの作成
	加藤 昌彦	カレン系言語の記述研究
	齋藤 晃	ポリビア東部サバンナ地域の先住諸民族の歴史人類学的研究
	山本 匡	冷戦後国際社会における新たな国際市民社会の成立と平和と自由のための数理政治社会システムの情報論的構築に関する研究
山中 由里子	西アジアにおけるアレクサンドロス伝承の比較研究	

平成12年度(2000)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
先端民族学研究部	藤井 龍彦	クスコの民衆芸術
	中牧 弘允	会社と宗教の文化人類学的研究
	石森 秀三	ヘリテージ・ツーリズムに関する先端的研究
	松山 利夫	オーストラリア先住民社会における「伝統的文化センター」とその機能
	岸上 伸啓	北方先住民による資源利用と管理に関する文化人類学的研究
民族学研究開発センター	長野 泰彦	チベット・ビルマ系諸民族の言語文化
	森田 恒之	博物館で利用できる防虫剤の検討
	野村 雅一	身体の技術と表現の研究
	山本 紀夫	アンデス文明の成立および発達に関する生態学的考察
	近藤 雅樹	澁澤敬三とアチック・ミュージアムの民具蒐集調査活動の考察並びにデータベース整備促進のための基礎的かつ具体的作業手法の実践的研究
	杉島 敬志	スハルト体制崩壊後のインドネシアにおける民族と宗教
	小長谷 有紀	モンゴル高原における生態維持のメカニズム
	佐々木 史郎	アムール川下流域の近世史(17世紀～19世紀)
	マシウス、ピーター・ジョセフ	温帯地域におけるサトイモ利用に関する民族考古学的研究
	野林 厚志	民族考古学的アプローチにもとづく人間と動物の関係性に関する比較研究
地域研究企画交流センター	松原 正毅	遊牧社会の比較研究
	吉田 集而	発酵飲食品の文化人類学的研究 風呂・温泉に関する文化人類学的研究 睡眠に関する文化人類学的研究
	山田 睦男	リマ市の都市史
	押川 文子	都市中間層における「教育」と階層意識—90年代インドを事例に—
	白杵 陽	戦時期日本におけるイスラーム研究とユダヤ研究の遺産
	大津留(北川)智恵子	アメリカの市民社会と政治過程の関係
	阿部 健一	東南アジア熱帯雨林のポリティカル・エコロジー
	村上 勇介	ラテンアメリカにおける民主化の比較研究
	帯谷 知可	フェルガナ地方におけるバスマチ運動の諸相
	篠原 拓嗣	将棋型ゲームのルールおよび戦略に見る地域性の分析

平成13年度(2001)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
館長	石毛直道	食事文化の比較研究
民族 社会 研究部	庄司博史	日本社会の多言語化と言語意識の変容
	小山修三	狩猟採集民の環境制御
	立川武蔵	『般若心経』の思想史研究
	田村克己	東南アジア大陸部における民族間関係の民族誌的研究
	印東道子	オセアニア先史文化と伝統的土器文化について
	塚田誠之	中国南部のチワン(壮)族とタイ系諸民族との比較研究 チワン(壮)族の民族表象に関する歴史民族学的研究
	朝倉敏夫	朝鮮儒林文化の形成と展開に関する総合的研究—食生活を中心に—
	横山廣子	中国雲南省から東南アジア大陸部における諸民族の文化と社会の動態
	森明子	ヨーロッパ人類学の理論的研究
	池谷和信	遊牧民の都市への移住と社会変化に関する研究
	關雄二	ラテンアメリカにおける文化遺産保護の思想と歴史観の変容に関する研究
	林勲男	夢の邪術に関する人類学的研究 オセアニア現代国家における先住民の文化アイデンティティ 自然災害への対応に関する人類学的研究の可能性
	杉村棟	東欧におけるギリシア・カトリックと民族意識の形成に関する比較研究
	泉幽香	日本およびフランス農村社会における家族生活の比較文化的研究同時性と空間的視座をふまえて—
	南真木人	在日ネパール人労働者の共同体とメディアに関する研究
	三島禎子	国際移動に関する人類学的考察—ソニンケ移民の事例—
	樫永真佐夫	盆地世界の物質生活ベトナム西北地方黒タイ村落の社会経済—

平成13年度(2001)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
民族 文化 研究 部	秋道 智彌	神奈川県三浦半島におけ沿岸資源管理の人類学的研究
	熊倉 功夫	日本における伝統文化の形成と近代における変容に関する研究 欧米における日本生活文化資料の調査ならびに研究 世界の風呂敷文化の研究
	大塚 和義	アイヌ社会階層化の成立と変容のプロセスについて
	田邊 繁治	実践知の人類学
	吉田 集而	発酵文化圏の構想 リラクシエーションの文化人類学的研究
	江口 一久	口承文芸の比較研究
	大森 康宏	巡礼に関わる民族誌映画を通じて見た、異なる文化の比較研究
	八杉 佳穂	マヤ諸語の比較研究
	吉本 忍	チベット族の手織機の種類論的研究
	杉本 良男	南インド社会におけるキリスト教ミッションとカースト制
	西尾 哲夫	シェイクスピア『ヴェニスの商人』の物語構造と文化認識
	寺田 吉孝	音楽・芸能におけるアジア系アメリカ人のアイデンティティー
	佐藤 浩司	東南アジア・オセアニアの居住様式に関する比較研究
	笹原 亮二	三匹獅子舞の研究
	平井 京之介	近代的組織の社会人類学的研究
	重松 真由美	韓国農村社会における巫俗の変容
	飯田 卓	漁民ネットワークの拡大に関する人類学的研究
	廣瀬 浩二郎	日本の民俗宗教・新宗教に顕れる福祉観に関する歴史的研究

平成13年度(2001)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
博物館民族学 研究部	栗田 靖之	ブータン王国における文化表象としての国立博物館
	杉田 繁治	マルチメディア・システムの社会的応用
	久保 正敏	博物館における情報機器利用展示手法に関する比較研究
	杉田 繁治	20世紀におけるアフリカ関係民族誌コレクションの形成に関する歴史的考察 南部アフリカにおけるキリスト教精霊信仰の展開に関する民族誌的研究
	竹沢 尚一郎	人類学説史の研究 アフリカ史研究
	園田 直子	博物館資料の非破壊材質調査におけるフーリエ変換赤外分光法の可能性補修材料に関する基礎 データの作成
	山本 泰則	博物館資料のメタデータに関する研究
	韓 敏	中国の農村における社会構造の変化と持続に関する文化人類学的研究
	福川 圭子	Human Relations Area Files(HRAF)の過去・現在・近未来
	福岡 正太	スダ伝統音楽における「モダン」
	齊藤 晃	ボリビア東部サバンナ地域の先住諸民族の歴史人類学的研究
先端民族学 研究部	山本 匡	未来社会の生成のための世界認識モデルと世界情報過程の基礎的研究 グローバルコミュニティと国際人権法に関する基礎的研究 選択可能な政治社会システムとその運用原理の日本型組織研究を含む国際比較基礎研究 朝鮮半島の政治文化と宮廷文学に関する資料調査研究 情報表現の基礎的研究 情報組織と情報システム設計に関する基礎的研究
	山中 由里子	中世イスラーム世界におけるアレクサンドロス伝承の検索システム構築
	藤井 龍彦	アンデス高地農村社会における国民意識と政治行動
	中牧 弘允	会社と宗教の文化人類学的研究 ドラッグ文化のゆくえアマゾンのシャーマニズムの越境
	石森 秀三	サステイナブル・ツーリズムに関する先端的研究
	松山 利夫	地方都市におけるアボリジナル社会の研究
	岸上 伸啓	北方先住民族による資源利用と管理に関する文化人類学的研究
	長野 泰彦	チベット・ビルマ系諸民族の言語文化
	森田 恒之	途上国支援に伴う博物館技術の技術移転の諸問題
	野村 雅一	メディアとしての顔の文化人類学的研究東地中海地域における文化の翻訳可能性
	山本 紀夫	アンデス文明の成立および発達に関する生態学的考察
民族学 研究開発 センター	近藤 雅樹	澁澤敬三研究
	小長谷 有紀	モンゴル高原における生態維持のメカニズムモンゴル国における遊牧社会の市場経済化
	佐々木 史郎	アムール川下流域の近世史(17世紀～19世紀)
	マシウス、ピーター・ジョセフ	温帯地域におけるサトイモ利用に関する民族考古学的研究
	野林 厚志	物質文化に表象される人間の自然観に関する通文化的比較研究(平成13年2月～平成14年2月まで、 連合王国オックスフォード大学ピット・リバーズ博物館において研修)

平成13年度(2001)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
地域 研究 企画 交流 セン ター	松原 正毅	遊牧社会の比較研究
	山田 睦男	リマ市の都市史
	押川 文子	独立後のインドの教育システムの形成とミドルクラス
	白杵 陽	戦時期日本におけるイスラーム・ユダヤ研究の「遺産」
	大津留(北川)智恵子	アメリカの市民社会と政治過程の関係
	阿部 健一	東南アジア熱帯雨林のポリティカル・エコロジー
	村上 勇介	ラテンアメリカにおける民主化の比較研究
	帯谷 知可	フェルガナ地方におけるバスマチ運動の諸相
	篠原 拓嗣	将棋型ゲームのルールおよび戦略に見る地域性の分析
	石井 正子	フィリピン南部におけるムスリム社会の変容と女性
	小森 宏美	エストニアにおける国民国家形成過程の考察

平成14年度(2002)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
民族 社会 研究 部	館長 石毛直道	食事文化の比較研究
	石森秀三	観光文明システムの比較研究
	松原正毅	遊牧社会の比較研究
	庄司博史	日本社会の多言語化と言語意識の変容 北欧・バルト地域における民族語政策—歴史的少数民族と移民—
	田村克己	文化人類学と社会学のインターフェイスに関する研究
	朝倉敏夫	朝鮮儒林文化の形成と展開に関する総合的研究—食生活を中心に—
	印東道子	オセアニア島嶼社会における資源利用
	塚田誠之	中国南部のチワン(壮)族とタイ系諸民族との比較研究
	横山廣子	中国雲南におけるエスニシティの人類学的研究—歴史的視点から— 雲南省大理のペー族の絞り藍染めの研究
	池谷和信	牧畜民と他の集団との社会経済関係に関する研究
	森明子	グローバル都市の移民家族に関する研究—ベルリンを例として—
	關雄二	ラテンアメリカにおける文化遺産保護の思想と歴史観の変容に関する研究
	新免光比呂	ルーマニアにおける政治文化と宗教
	杉村棟	19世紀末から20世紀初頭のニューギニア島におけるキリスト教宣教師の活動に関する研究 自然災害対策に関する人類学的研究夢と邪術に関する人類学的研究
	樫永真佐夫	ベトナム西北地方黒タイ族の親族と社会組織
	南真木人	南アジア諸国労働移民の中の在留ネパール人労働移民
	三島禎子	国際移動に関する人類学的考察—ソニンケ移民の例—
	泉幽香	日本およびフランス農村社会における家族生活の比較文化的研究—同時性と空間的視座をふまえて—

平成14年度(2002)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
民族 文化 研究 部	熊倉 功夫	日本における伝統文化の形成と近代におけるその変容に関する研究
	山本 紀夫	アンデス文明の成立および発達に関する生態学的考察イモ類の加工技術に関する民族植物学的研究
	八杉 佳穂	古典ユカテクマヤ語の研究
	吉田 集而	発酵文化圏の構想 リラクゼーションの文化人類学的研究
	大塚 和義	アイヌにおける首飾りの研究
	江口 一久	西アフリカ口承文芸の比較研究
	杉本 良男	インドファッションとミッション
	大森 康宏	ヨーロッパ巡礼の民族誌映画製作から見た、異なる文化の比較研究
	吉本 忍	手織機の類型論的研究
	西尾 哲夫	シェイクスピア『ヴェニス商人』の物語構造と文化認識
	平井 京之介	近代的組織の社会人類学的研究
	宇田川 妙子	人類学的思考に於ける「個人-社会」観の批判的検討
	寺田 吉孝	アジア系アメリカの音楽と演劇-アイデンティティ創出の場としてのパフォーマンス・アーツ
	笹原 亮二	南九州地方における琉球系民俗芸能に関する研究
	飯田 卓	漁民ネットワークの拡大に関する人類学的研究
	廣瀬 浩二郎	「バリア・フリー」に関する人類学的研究

平成14年度(2002)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
博物館民族学研究部	栗田 靖之	ブータン王国における開発人類学的研究—国立博物館の改修計画の事例研究—
	久保 正敏	文化情報資源のメタデータ表現と横断検索手法に関する研究
	吉田 憲司	近代における「異文化」表象と「自文化」表象の研究 アフリカ・バントゥ文明の形成過程の解明—言語・技術・造形・憑霊信仰からの考察—
	杉田 繁治	マルチメディア・システムの社会的応用
	竹沢 尚一郎	西アフリカ史の研究民族学説史の研究
	杉田 繁治	オブジェクト指向技術による博物館資料情報の記述
	韓 敏	現在中国の観光から見る文化の創出と再編成
	園田 直子	博物館資料の非破壊材質調査—顕微赤外測定装置による微量微小試料の測定
	福川 圭子	Human Relations Area Files (HRAF)の理念と近未来
	齋藤 晃	ボリビア東部サバンナ地域の先住諸民族の歴史人類学的研究
	山中 由里子	中世イスラーム世界におけるアレクサンドロス伝承の検索システム構築
	日高 真吾	博物館施設での二酸化炭素による殺虫処理の実用化研究
	福岡 正太	スダ伝統音楽における「モダン」
	山本 匡	未来社会のための世界認識モデルと世界情報過程の研究 選択可能な政治社会システムとその運用原理の国際比較研究 情報文化と組織文化の結合的研究 朝鮮半島の政治文化と宮廷文学の研究 グローバルコミュニティと国際人権法の研究 グローバルコミュニティの政治情報組織の設計 社会情報と社会計算
先端民族学研究部	中牧 弘允	会社と宗教の文化人類学的研究 日本宗教と日系宗教の研究
	立川 武蔵	空の思想史
	松山 利夫	地方都市におけるアボリジナル社会の研究
	岸上 伸啓	カナダ・イヌイト社会における海洋資源の社会的分配と商業流通
民族学研究開発センター	長野 泰彦	チベット・ビルマ系諸語の民族言語学的研究
	藤井 龍彦	アンデス高地農民社会における国民意識との政治行動
	田邊 繁治	近代性の人類学タイにおけるエイズ自助グループと霊媒カルトの事例から
	野村 雅一	世代関係論の構築にむけて
	近藤 雅樹	渋沢敬三研究
	小長谷 有紀	モンゴル国における食生活の変容
	佐々木 史郎	アムール川下流域の近世・近代史(18世紀～19世紀)
	マシウス、ピーター・ジョセフ	温帯地域におけるサotime利用に関する民族考古学的研究
	野林 厚志	物質文化に表象される人間の自然観に関する研究

平成14年度(2002)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
地域 研究 企画 交流 セン ター	押川 文子	独立後の教育システムの形成とミドルクラス
	松原 正毅	遊牧社会の比較研究
	阿部 健一	東南アジア熱帯林のポリティカル・エコロジー
	村上 勇介	ラテンアメリカにおける「民主化」と民主主義の定着にかんする比較研究—ペルーの事例からの考察—
	帯谷 知可	フェルガナ地方におけるバスマチ運動の諸相 ウズベキスタンに存在する歴史関連希少資料のデジタル化保存と有効利用の諸方策
	篠原 拓嗣	将棋型ゲームのルールおよび戦略に見る地域性の分析
	小森 宏美	地域統合と国民国家の関係に関する研究(エストニアを事例として)
	石井 正子	フィリピン万部におけるムスリム女性の社会的変容

平成15年度(2003)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題	
館長	松園 萬亀雄	東アフリカにおけるグローバル化過程と国民形成に関する地域民族誌的研究	
民族 社会 研究部	庄司 博史	日本の多民族化・多言語化の実態についての研究	
	朝倉 敏夫	グローバル化時代における海外コリアンのホスト社会への適応と葛藤	
	小長谷 有紀	モンゴルにとって20世紀とは何であったか	
	松原 正毅	遊牧社会の歴史的研究	
	印東 道子	オセアニアにおける資源利用の特徴	
	塚田 誠之	中国・東南アジア国境地域における諸民族文化の動態 中国南部における社会・経済変動と民族文化の動態—広西のチワン(壮)族を中心として 海南島の「漢族」の地方文化に関する研究—臨高県を中心として—	
	横山 廣子	中国雲南におけるエスニシティの人類学的研究—歴史的視点から— 雲南省大理のペー族の絞り藍染めの研究 ミャンマーにおける中国系住民の移住の歴史と社会組織	
	池谷 和信	南部アフリカにおける先住民の土地権運動に関する研究	
	關 雄二	ラテンアメリカにおける文化遺産保護の思想と歴史観の変容に関する研究	
	林 勲男	災害からの復興プロセスに関する人類学的研究—災害の記憶への人類学的アプローチ	
	新免 光比呂	ルーマニアにおける政治文化と宗教	
	櫻永 真佐夫	ベトナム西北地方黒タイの年代記と家譜文書—系譜を記すことの現代性—	
	杉村 棟	民族ナショナリズムと難民—ネパールにおけるブータン難民問題の人類学的研究	
	三島 禎子	国際移動に関する人類学的考察—ソニンケ移民の例—	
	民族 文化 研究部	大森 康宏	ヨーロッパ巡礼の民族誌映画製作と文化的背景の比較研究
		山本 紀夫	アンデス文明の成立および発達に関する生態学的考察—イモ類の加工技術に関する民族植物学的研究
		八杉 佳穂	マヤ諸語とマヤ文字の研究
		大塚 和義	アメリカ、スミソニアン研究機構所蔵のアイヌ資料の目録と解説作成
		江口 一久	西アフリカ口承文芸の比較研究
熊倉 功夫		日本における伝統文化の形式と近代化における変容に関する研究 世界の喫茶文化の研究	
吉本 忍		トルコとその周辺地域の機織り文化研究	
中牧 弘充		会社と宗教の文化人類学的研究—カレンダー文化の研究	
西尾 哲夫		日本におけるアラビアンナイトの受容と中東イスラム世界イメージ形成の研究	
平井 京之介		ラオス都市部における上座部仏教僧コミュニティの社会人類学的研究	
宇田川 妙子		人類学的思考に於ける「個人—社会」観の批判的検討	
寺田 吉孝		南インド古典音楽における実験的試みの系譜に関する研究	
笹原 亮二		境界領域における民俗文化の形成と伝承—南九州・薩南諸島・奄美諸島における民俗芸能を中心に—	
飯田 卓		漁業環境の変化に対してマダガスカル漁民が示す創造性に関する研究	
廣瀬 浩二郎		「バリア・フリー」に関する人類学的研究	

平成15年度(2003)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
博物館民族学 研究部	石森 秀三	観光文明システムの比較研究
	竹沢 尚一郎	西アフリカ史の研究 人類学説史研究
	吉田 憲司	「異文化」表象と「自文化」表象に関する博物館人類学的研究 アフリカ・バントゥ文明の形成過程の解明ー言語・技術・造形・憑霊信仰からの考察ー
	近藤 雅樹	渋沢敬三研究
	山本 泰則	オブジェクト指向技術による博物館資料情報の記述
	韓 敏	中国における毛沢東カルトに関する人類学的研究
	三尾 稔	インド西部における都市型祭礼の変容に関する文化人類学的研究
	園田 直子	非破壊材質調査における広視野コンフォーカル顕微鏡の可能性
	齋藤 晃	ボリビア東部サバンナ地域の先住諸民族の歴史人類学的研究
	杉田 繁治	情報と組織の原理に基づく世界モデルの研究
	福岡 正太	地方分権化のスンダ芸能
	山中 由里子	中世イスラーム世界におけるアレクサンドロス物語の比較研究
	日高 真吾	江戸期における乗物の研究
先端民族学 研究部	藤井 龍彦	ペルー領クスコ県カルカ郡住民の国民意識と政治行動の研究
	立川 武蔵	ヒンドゥー教における聖なるもの
	松山 利夫	先住民社会における集団維持メカニズム
	岸上 伸啓	カナダ・イヌイット社会における海洋資源の社会的分配と商業流通
	陳 天璽	グローバル化時代におけるディアスポラとボーダーに関する文化人類学的研究
民族学 研究開発 センター	杉本 良男	東西抄ーイギリスと南アジアー
	長野 泰彦	チベット・ビルマ系諸民族の言語文化
	田邊 繁治	コミュニティと自己ータイにおける健康概念の変容と自己統治
	野村 雅一	現代社会の世代間関係の文化人類学的研究
	マシウス、ピーター・ジョセフ	日本とニューージーランドにおける食物史ー民族誌と民族考古学 ミャンマーにおけるサトイモの生産と使用 日本におけるリサーチ・ライティング
	川口 幸也	アフリカ同時代美術はどのように生まれ、いかに表象されているか 表象の一様式としての展示の比較研究
	野林 厚志	動物資源の利用に関わる民族考古学
信田 敏宏	マレーシア、オラン・アスリ社会における学校教育と国民化	
地域 研究企画 交流 センター	押川 文子	グローバル化するインド社会の教育と在外知識人
	山田 睦男	ラテンアメリカ都市の特性とその歴史的形成過程
	阿部 健一	東南アジア熱帯林のポリティカル・エコロジーー中国の環境史
	村上 勇介	ラテンアメリカにおける「民主化」と民主主義の定着にかんする比較研究ーペルーの事例からの考察ー
	帯谷 知可	フェルガナ地方におけるバスマチ運動の諸相 ウズベキスタンに存在する歴史関連希少資料のデジタル化保存と有効利用の諸方策
	小森 宏美	EUへの統合と社会の変容ーエストニア事例研究ー

平成16年度(2004)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
民族 社会 研究部	館長 松園 万亀雄	東アフリカにおけるグローバル化過程と国民形成に関する地域民族誌的研究
	田村 克己	東南アジア大陸部における宗教と社会の民族誌的研究 文化人類学と社会とのインターフェイスに関する研究
	庄司 博史	日本の多民族化・多言語化の実態についての研究
	松山 利夫	アボリジナル史の人類学的再構築
	韓 敏	中国における毛沢東カルトに関する人類学的研究
	三島 禎子	国際移動に関する人類学的考察—民族文化と経済システム
	横山 廣子	雲南省大理のペー族の絞り藍染めに関する研究 中国雲南におけるエスニシティの人類学的研究 ミャンマーにおける中国系住民の移住・定着の歴史と多元的共生空間
	樫永 真佐夫	黒タイ村落の社会経済の現状と父系的親族関係
	松原 正毅	遊牧社会の比較研究
	印東 道子	島嶼環境における資源利用
	池谷 和信	熱帯の狩猟採集民における資源利用と管理に関する研究
	南 真木人	民族ナショナリズムと難民(2):ブータン難民問題の事例研究
	朝倉 敏夫	海外コリアンの人類学的研究 韓国の食文化研究
	三尾 稔	インド西部の都市祭礼の変容に関する文化人類学的研究
	森 明子	ベルリン大都市研究—空間論的アプローチを中心に
	林 勲男	自然災害の記録・記憶・伝承に関する研究 予測される自然災害への社会的・文化的対応に関する民族誌的研究
	泉 幽香	日本およびフランス農村社会に於ける家族生活の比較文化的研究—空間論的視座をふまえて

平成16年度(2004)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題	
民族 文化 研究 部	大森 康宏	「聖域」をめぐる映像人類学及び関連映像についての研究	
	八杉 佳穂	マヤ文字の動詞の言語学的研究	
	竹沢 尚一郎	西アフリカ史研究	
	平井 京之介	新しいコミュニティの社会人類学的研究	
	山中 由里子	中世イスラーム世界におけるアレクサンドロス伝承の比較研究	
	中牧 弘允	カレンダー文化の研究 会社と宗教の文化人類学的研究	
	江口 一久	北部カメルーン諸民族の口承文芸	
	大塚 和義	アイヌ風俗画—夷西列像の文化人類学的研究	
	新免 光比呂	ファシズム運動における宗教的要因の比較研究	
	飯田 卓	植民地期以降マダガスカルにおける人為的環境改変	
	廣瀬 浩二郎	「バリア・フリー」に関する人類学的研究	
	吉本 忍	トルコとその周辺地域の機織り文化研究	
	近藤 雅樹	渋沢敬三研究	
	山本 紀夫	イモ類の加工技術に関する民族植物学的研究	
	寺田 吉孝	南インド古典音楽における実験的試みの系譜に関する研究	
	笹原 亮二	モノの遺存の総体的把握を通じた生活文化に関する民俗学的研究	
	先端 人類 科学 研究 部	杉本 良男	インド・ファッションの成形(Fashioning Indian fashion) 宗教・儀礼概念の系譜学
		塚田 誠之	「改良風俗」をめぐる—近現代のチワン(壮)族を中心とした文化政策とその意味 海南島の漢族「臨高人」の文化に関する研究
		宇田川 妙子	多元的共生社会に向けた「個人—社会」観の批判的検討
岸上 信啓		カナダ・イヌイット社会における食物分配に関する人類学的研究	
齊藤 晃		テキスト学の構築に向けての基礎的研究 植民地時代ラテンアメリカにおけるミッション美術の人類学的研究	
山本 匡		情報社会における生成の理論の哲学的文明論的研究及び国際人権法的政策的文化的研 究、並びにそれに基づくグローバル・インフォ・コミュニティにおけるサイバー政治システム の数理モデルの構築とシステム実装に関する研究	
野村 雅一		現代社会の世代間関係の文化人類学	
陳 天璽		グローバル化時代におけるディアスポラとボーダーに関する文化人類学的研究	

平成16年度(2004)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
研究戦略センター	佐々木 史郎	アムール川下流域における近世から近代への転換
	長野 泰彦	チベット・ビルマ系諸語の民族言語学的研究
	小長谷 有紀	モンゴルにとって20世紀とは何であったか?
	關 雄二	ペルーにおける世界文化遺産概念と国家・地域の文化遺産概念との相互作用に関する研究
	マシウス、ピーター・ジョセフ	サトイモの民族学:民族学のおよび考古学的アプローチ
	西尾 哲夫	日本におけるアラビアンナイトの受容と文学的オリエンタリズムの発生と展開
	信田 敏宏	「周縁を生きる人びと」についての人類的学的研究
文化資源研究センター	石森 秀三	文化資源を活用した自律的観光の研究
	久保 正敏	文化資源の国際的共有と活用を図るためのドキュメンテーション、デジタル化、情報環境、知的財産権概念に関する基礎的研究と調査
	吉田 憲司	文化遺産の管理と表象に関する博物館人類学的研究 アフリカ・バントゥ文明の形成過程の解明－言語、技術、憑霊信仰からの考察
	出口 正之	NPOの総合的研究
	小林 繁樹	身体観とその表現形態としての度量衡に関する研究
	園田 直子	広視野コンフォーカル顕微鏡による資料表面の形状観察と記録
	川口 幸也	アフリカの同時代美術の表象に関する研究 「展示」の多様性と政治性に関する研究
	福岡 正太	地方分権化の中のスダ芸能
	野林 厚志	動物資源の利用に関わる民族考古学
	山本 泰則	文化資源情報の生成と共有に関する研究
	佐藤 浩司	家と人のインタラクションにかんする人類学的研究
	日高 真吾	女乗物に用いられた漆芸技法の研究－大型の大名調度品における江戸のモノづくり－
地域研究企画交流センター	押川 文子	独立後インドの教育と社会変容:教育におけるインドと中国の比較研究
	白杵 陽	中東イスラーム研究におけるネオ・オリエンタリズム批判
	阿部 健一	熱帯林の「安全保障」
	村上 勇介	ラテンアメリカにおける「民主化」と民主主義の定着に関する比較研究－ペルーの事例からの
	帯谷 知可	ウズベキスタンに存在する歴史関連希少資料のデジタル化保存と有効利用の諸方策 フェルガナ地方におけるバスマチ運動の諸相
	山本 博之	紛争と災害への対応を通じたマレーシア・インドネシア関係に関する研究
	篠原 拓嗣	地域研究データベースの構築に関する研究
	小森 宏美	エストニアとラトヴィアの言語教育比較研究
	石井 正子	中東へ出稼ぎに行くフィリピン・ムスリム女性と社会変容

平成17年度(2005)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
民族 社会 研究部	館長 松園 万亀雄	東アフリカにおけるグローバル化過程と国民形成に関する地域民族誌的研究
	松山 利夫	アボリジナル史の人類学的再構築
	庄司 博史	日本の多民族化・多言語化の実態についての研究
	田村 克己	文化人類学と社会とのインターフェイスに関する研究
	韓 敏	毛沢東の記憶と神格化に関する人類学的研究
	三島 禎子	国際移動に関する人類学的考察—民族文化と経済システム
	横山 廣子	中国雲南におけるエスニシティの人類学的研究 ミャンマーにおける中国系住民の移住・定着の歴史と多元的共生
	樫永 真佐夫	ベトナムの黒タイの父系イデオロギーと親族組織
	印東 道子	オセアニア島嶼環境居住民の資源利用の歴史
	池谷 和信	狩猟採集民における資源利用と管理に関する理論的研究
	南 真木人	トルコ山岳地域における家畜飼養と移牧の研究—ネパールとの比較
	朝倉 敏夫	海外コリアンの人類学的研究
	三尾 稔	インド西部の都市祭礼の変容に関する文化人類学的研究
	林 勲男	自然災害の記録・記憶・伝承に関する研究 災害研究における民族誌的方法の可能性
	泉 幽香	日本およびフランス農村社会に於ける家族生活の比較文化的研究—空間論的視座をふまえて
	民族 文化 研究部	大森 康宏
八杉 佳穂		マヤ諸語の動詞の言語学的研究
竹沢 尚一郎		西アフリカ史研究
長野 泰彦		チベット・ビルマ系諸語の民族言語学的研究
平井 京之介		新しいコミュニティの人類学的研究
山中 由里子		中世イスラーム世界におけるアレクサンドロス伝承の比較研究
中牧 弘允		会社と宗教の文化人類学的研究 カレンダー文化の研究
新免 光比呂		ファッション運動における宗教的要因の比較研究
飯田 卓		リスク認知に関わる人類学的研究
廣瀬 浩二郎		「バリア・フリー」に関する人類学的研究
吉本 忍		トルコとその周辺地域の機織り文化研究
近藤 雅樹		渋沢敬三研究
山本 紀夫		ラテンアメリカの楽器に関する民族学的研究 中央アンデスの農耕文化に関する民族学的研究
寺田 吉孝		南インド古典音楽における実験的試みの系譜に関する研究
笹原 亮二		南九州・薩南諸島・奄美諸島における琉球系・ヤマト系民俗芸能の研究

平成17年度(2005)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
先端人類科学研究部	杉本 良男	宗教・儀礼概念の系譜学 ファッションがつくるインド
	塚田 誠之	チワン族とヌン族・タイ族をめぐる人口移動と交流 海南島における夫人信仰とその表象をめぐる研究
	宇田川 妙子	多元的共生社会に向けた「個人・社会」観の批判的検討
	岸上 信啓	カナダ・イヌイット社会における食物分配に関する人類学的研究
	齋藤 晃	ラテンアメリカにおける文書使用とキリスト教的宗教実践 植民地時代ラテンアメリカにおけるミッション美術の人類学的研究
	山本 匡	情報社会におけるサイバー政治システムの研究
	野村 雅一	現代社会の世代間関係の文化人類学
	陳 天璽	グローバル化時代における国籍と国境の意味-移民、ディアスポラ、無国籍者
	菊澤 律子	オーストロネシア諸語の代名詞の数の歴史的発展に関する研究: マダガスカル諸方言における代名詞の比較と再建 マダガスカル語ベチミサラカ方言の記述研究 歴史言語学におけるGISシステム利用に関する研究
	佐々木 史郎	アムール川下流域における近世から近代への転換
研究戦略センター	小長谷 有紀	モンゴルにとって20世紀とは何であったか
	森 明子	大都市の民族誌的研究-場所をめぐる意識を中心に
	關 雄二	ペルーにおける世界文化遺産概念と国家・地域の文化遺産概念との相互作用に関する研究
	マシウス、ピーター・ジョセフ	サトイモの民族植物学と日本における植物性食品の植物考古学
	西尾 哲夫	欧米・日本におけるアラビアンナイトの受容と中東イスラム世界イメージ形成の研究
	信田 敏宏	開発と先住民に関する社会人類学的研究
文化資源研究センター	石森 秀三	文化資源を活用した自律的観光の研究
	久保 正敏	アボリジニ・コミュニティから見るアボリジニ政策史
	吉田 憲司	アフリカ・バントゥ文明の形成過程の解明-言語、技術、憑霊信仰からの考察 文化遺産の管理と表象に関する博物館人類学的研究
	出口 正之	グローバル化社会におけるNGO・NPO
	小林 繁樹	身体観とその表現形態としての度量衡に関する研究
	園田 直子	空間に応じた防虫対策・立案
	川口 幸也	アフリカの同時代美術の表象に関する研究 展示の多様性と政治性に関する研究
	福岡 正太	地方分権化の中のスンダ芸能
	野林 厚志	動物資源の利用に関わる民族考古学
	山本 泰則	文化資源情報の生成と共有に関する研究
	佐藤 浩司	家と人のインタラクションにかんする人類学的研究
日高 真吾	女乗物に用いられた漆芸技法の研究-大型の大名調度品における江戸のモノづくり-	

平成17年度(2005)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
地域研究企画交流センター	押川 文子	教育による階層再生産:グローバル化の中で
	臼杵 陽	中東イスラーム研究におけるネオ・オリエンタリズム批判
	デ ヨン ウィル	ペルー、アンピヤクで共有される森林におけるガバナンス対立 ベトナムにおける貧困の認識および国家による森林修復計画
	阿部 健一	熱帯林と水資源をめぐるPolitical Ecology
	村上 勇介	ラテンアメリカにおける「民主化」と民主主義の定着に関する比較研究
	帯谷 知可	中央アジア地域研究希少資料のデジタル化と有効利用の諸方策 フェルガナ地方におけるバスマチ運動の諸相
	山本 博之	紛争と災害への対応を通じたマレーシア・インドネシア関係に関する研究
	篠原 拓嗣	地域研究データベースの構築に関する研究
	小森 宏美	多民族社会における歴史認識と民族共生のあり方に関する研究
	石井 正子	フィリピン南部の武力紛争と平和構築

平成18年度(2006)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題	
館長	松園 万亀雄	東アフリカにおけるグローバル化過程と国民形成に関する地域民族誌的研究	
民族 社会 研究部	松山 利夫	アボリジナル史の人類学的再構築	
	田村 克己	文化人類学と社会とのインターフェイスに関する研究	
	庄司 博史	日本の多民族化・多言語化の実態についての研究	
	印東 道子	オセアニア島嶼環境居住民の資源利用の歴史	
	横山 廣子	中国雲南におけるエスニシティの人類学的研究 ミャンマーにおける中国系住民の移住・定着の歴史と多元的共生	
	池谷 和信	牧畜民における資源利用と管理に関する研究	
	林 勲男	自然災害の記録・記憶・伝承に関する研究 災害研究における民族誌的方法の可能性	
	韓 敏	毛沢東の記憶と神格化に関する人類学的研究	
	三尾 稔	インド西部の都市空間の変容に関する文化人類学的研究	
	南 真木人	ネパールにおける運動と地域社会の変容	
	三島 禎子	アフリカ商業民の国際移動に関する人類学的考察－民族文化と経済システム	
	樫永 真佐夫	ベトナムにおける黒タイ村民の歴史認識	
	民族 文化 研究部	朝倉 敏夫	海外コリアンの人類学的研究
		大森 康宏	映像を活用した「聖地・巡礼」の展示方法と関連映像の制作
長野 泰彦		チベット・ビルマ系諸語の民族言語学的研究	
山本 紀夫		ジャガイモに関する民族植物学的研究 山岳民族の人類学的研究	
中牧 弘允		グローバル時代の日本宗教 カレンダー文化の研究	
八杉 佳穂		マヤ諸語の動詞の言語学的研究	
吉本 忍		1840年代から1930年代にスイスで生産されたプリント更紗の研究	
近藤 雅樹		渋沢敬三研究	
竹沢 尚一郎		西アフリカ史研究、宗教人類学学説史研究	
寺田 吉孝		アイデンティティ創出の場としての音楽	
新免 光比呂		ルーマニアにおけるマイノリティと商業行為	
平井 京之介		制度と日常生活の人類学的研究	
笹原 亮二		南九州・薩南諸島・奄美諸島における琉球系・ヤマト系民俗芸能の研究	
山中 由里子		アラブ・ペルシア文学における異形の表象の比較研究	
飯田 卓	人類学的営為とマスメディアの関わりに関する学史研究		
廣瀬 浩二郎	「バリア・フリー」に関する人類学的研究		

平成18年度(2006)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
先端人類科学研究部	杉本 良男	キリスト教ミッションとインド社会
	塚田 誠之	中国南部の国境地域における人口移動と交流
	岸上 伸啓	海洋資源の流通と管理に関する文化人類学的研究
	佐々木 利和	国立民族学博物館所蔵のアイヌ・琉球等に関する物質文化研究
	宇田川 妙子	多元的共生社会に向けた「個人-社会」観の批判的検討
	陳 天璽	グローバル化時代における国籍と国境の意味-移民、ディアスポラ、無国籍者
	齋藤 晃	ラテンアメリカにおける文書使用とキリスト教的宗教実践 植民地時代ラテンアメリカにおけるミッション美術の人類学的研究
	菊澤 律子	オーストロネシア諸語における動詞構文の歴史的発達経緯の解明(適用態を中心に) マラガシ祖語の再建 マラガシ語北ベチミサラカ方言の記述研究
	白川 千尋	国際協力・開発援助と文化人類学に関する研究 呪術と科学の相互関係に関する研究
	山本 匡	文明の情報史観に関する研究
研究戦略センター	佐々木 史郎	アムール川下流域における近世から近代への転換
	小長谷 有紀	モンゴル国における社会主義的近代化に関する歴史人類学的研究
	關 雄二	ペルーにおける世界文化遺産概念と国家・地域の文化遺産概念との相互作用に関する研究
	西尾 哲夫	オリエンタリズム的文学空間創出メカニズムの研究
	森 明子	場所の人類学
	マシウス、ピーター・ジョセフ	サトイモの民族植物学と日本における植物性食品の植物考古学
	信田 敏宏	オラン・アスリ社会におけるキリスト教化
文化資源研究センター	吉田 憲司	文化遺産の管理と表象に関する博物館人類学的研究
	久保 正敏	アボリジニ・コミュニティ資史料から見るアボリジニの文化複合ダイナミズムの解明
	出口 正之	NPO・NGO等の総合的研究
	小林 繁樹	身体観とその表現形態としての度量衡に関する研究
	園田 直子	生物生息調査結果の解析手法最適化のための研究とその評価
	山本 泰則	意味概念を考慮した標本資料情報の表現と検索
	佐藤 浩司	家と人のインタラクションにかんする人類学的研究
	川口 幸也	アフリカ同時代美術の表象に関する研究 展示とミュージアムの多様性に関する研究
	野林 厚志	人間と動物との関係史:ドメスティケーション学の可能性
	福岡 正太	伝統芸能の映像記録の可能性と課題
日高 真吾	加温二酸化炭素処理法の開発	

平成19年度(2007)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
民族 社会 研究部	館長 松園 万亀雄	東アフリカにおけるグローバル化過程と国民形成に関する地域民族誌的研究
	松山 利夫	アボリジナル・バイオレンスの人類学的研究
	田村 克己	文化人類学と社会とのインターフェイスに関する研究
	庄司 博史	日本の多民族化・多言語化の実態についての研究
	杉本 良男	キリスト教文明とナショナリズム
	印東 道子	オセアニア小島嶼における資源利用の歴史と特性
	西尾 哲夫	オリエンタリズム的文学空間創出メカニズムの研究
	池谷 和信	アフリカの環境史に関する人類学的研究
	横山 廣子	中国雲南を中心とする文化とエスニシティの人類学的研究
	林 勲男	自然災害の記録・記憶・伝承に関する研究 災害研究における民族誌的方法の可能性
	韓 敏	革命、改革とグローバル化の中国に関する人類学的研究
	三尾 稔	インド西部の都市空間の変容に関する文化人類学的研究
	三島 禎子	アフリカ商業民の国際移動に関する人類学的考察－民族文化と経済システム
	樫永 真佐夫	ベトナム、ラオスにおける黒タイの文書にあらわれた歴史認識
	民族 文化 研究部	朝倉 敏夫
中牧 弘允		カレンダー文化の研究 ブラジルの宗教と文化に関する研究
長野 泰彦		チベット・ビルマ系諸語の民族言語学的研究
八杉 佳穂		マヤ諸語の動詞の研究
吉本 忍		1840年代から1930年代にスイスで生産されたプリント更紗の研究
近藤 雅樹		渋沢敬三研究
竹沢 尚一郎		西アフリカ史研究
寺田 吉孝		マイノリティと音楽
新免 光比呂		バルカン地域におけるトルコの文化的影響に関する研究
平井 京之介		北タイにおける工業団地とその周辺農村に関する人類学的研究
笹原 亮二		民俗学と文字資料
山中 由里子		アラブ・ペルシア文学における異形の表象の比較研究 中東及びヨーロッパ思想史におけるアレクサンドロス大王の象徴性の比較研究
廣瀬 浩二郎		「バリア・フリー」に関する人類学的研究

平成19年度(2007)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
先端人類科学研究部	關 雄二	ペルーにおける世界文化遺産概念と国家・地域の文化遺産概念との相互作用に関する研究
	塚田 誠之	中国南部・広西の国境地域における人口移動と交流 チワン族の文化の動態に関する再検討
	岸上 伸啓	北米先住民社会における社会・経済開発に関する文化人類学的研究
	佐々木 利和	国立民族学博物館所蔵のアイヌ・琉球等の物質文化研究
	鈴木 七美	少子高齢社会におけるライフデザインの比較文化研究
	宇田川 妙子	多元的共生社会に向けた「個人—社会」観の批判的検討
	陳 天璽	移動する人々とパスポートをめぐる力学に関する文化人類学的研究—ディアスポラ、無国籍者、アイデンティティ
	齋藤 晃	「テキスト」研究の理論と方法
	菊澤 律子	マラガン諸語の系統に関する比較言語学的研究
	白川 千尋	国際協力・開発援助と文化人類学の関係に関する研究 呪術と科学の相互関係に関する研究
研究戦略センター	小長谷 有紀	モンゴル国における社会主義的近代化
	佐々木 史郎	アムール川下流域における近世から近代への転換
	森 明子	人類学の記述とその社会的文脈
	マシウス、ピーター・ジョセフ	アジアと太平洋地域における植物文化、生態と環境史
	南 真木人	ネパールにおける運動と地域社会の変容(2)
	信田 敏宏	オラン・アスリ社会におけるキリスト教化
	飯田 卓	マダガスカル村落社会における在来技術・在来知識の比較研究
文化資源研究センター	吉田 憲司	文化遺産の管理と表象に関する博物館人類学的研究
	久保 正敏	文化資源の時空間アーカイブズ構築に関する基礎的研究
	出口 正之	NPO・NGO等の総合的研究
	小林 繁樹	文化資源の活用に関する研究 諸文化における道具人類学的研究
	園田 直子	新規生物生息調査結果分析システムの評価
	山本 泰則	アーカイブとしての標本資料情報の記述に関する研究
	佐藤 浩司	家と人のインタラクションにかんする人類学的研究
	川口 幸也	アフリカ同時代美術の表象に関する研究 展示とミュージアムの多様性に関する研究
	野林 厚志	人間と動物との関係史：ドメスティケーション学の可能性
	福岡 正太	伝統芸能の映像記録の可能性と課題
	日高 真吾	加温二酸化炭素処理法の開発

平成20年度(2008)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
民族社会研究部	館長 松園 万亀雄	東アフリカにおけるグローバル化過程と国民形成に関する地域民族誌的研究
	松山 利夫	アボリジナル・パイオレンスの人類学的研究
	朝倉 敏夫	日本人類学における韓国研究
	池谷 和信	熱帯地域の家畜飼育に関する人類学的研究
	印東 道子	オセアニア小島嶼における資源利用の歴史と特性
	庄司 博史	日本の多民族化・多言語化の実態についての研究
	杉本 良男	キリスト教文明とナショナリズム
	田村 克己	文化人類学と社会とのインターフェイスに関する研究
	樫永 真佐夫	黒タイの伝統文化の継承
	韓 敏	革命、改革とグローバル化の中国に関する人類学的研究
	佐藤 浩司	東南アジア木造建築史の再構築
	林 勲男	災害研究における民族誌的方法に関する研究
	マシウス、ピーター・ジョセフ	人間生態学と植物のドメスティケーション
	三島 禎子	アフリカ商業民の国際移動に関する人類学的考察－民族文化と経済システム
	横山 廣子	中国雲南を中心とする文化とエスニシティの人類学的研究 多元的共生空間を実現するシステムの研究
	西尾 哲夫	オリエンタリズムの文学空間創出メカニズムの研究
	近藤 雅樹	渋沢敬三研究
	竹沢 尚一郎	西アフリカ史研究、宗教史研究
	民族文化研究部	長野 泰彦
中牧 弘允		カレンダー文化の研究 ブラジルの宗教と文化に関する研究
八杉 佳穂		『チュマイエルのチラムバラムの書』の研究
吉本 忍		1840年代から1930年代にスイスで生産されたプリント更紗の研究 東・東南アジアにおける機織り技術の研究
笹原 亮二		九州とその周辺における島嶼部の民俗芸能の諸相
新免 光比呂		バルカン地域におけるトルコの文化的影響に関する研究
寺田 吉孝		マイノリティと音楽 グローバル化と南インド古典音楽の変容
平井 京之介		日・米・タイのコミュニティ博物館に関する比較研究
廣瀬 浩二郎		「バリア・フリー」に関する人類学的研究
山中 由里子		アラブ・ペルシア文学における異形の表象の比較研究

平成20年度(2008)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
先端 人類 科学 研究 部	關 雄二	古代アンデスにおける権力生成過程の研究
	岸上 伸啓	北米先住民社会における社会・経済開発に関する文化人類学的研究
	佐々木 利和	国立民族学博物館所蔵のアイヌ・琉球等の物質文化研究
	鈴木 七美	多文化社会におけるウェルビーイングの比較文化研究
	塚田 誠之	中国南部・広西の国境地域における人口移動とネットワークおよび文化の動態
	宇田川 妙子	多元的共生社会に向けた「個人—社会」観の批判的検討
	菊澤 律子	マラガン諸語の系統に関する比較言語学的研究
	齋藤 晃	「テキスト」研究の理論と方法
	白川 千尋	国際協力・開発援助と文化人類学の関係に関する研究 呪術と科学の相互関係に関する研究
	鈴木 紀	開発援助の人類学的評価法研究
	陳 天璽	国籍とパスポートの人類学
	太田 心平	韓国・朝鮮における文化の統合性と多様性
	研究 戦略 セン ター	小長谷 有紀
佐々木 史郎		アムール川下流域における近世から近代への転換
森 明子		人類学の記述とその社会的文脈
信田 敏宏		オラン・アスリ社会におけるキリスト教化
三尾 稔		インド西部の都市空間の変容に関する文化人類学的研究
南 真木人		国際労働移民と社会運動
丹羽 典生		フィジーの協同組合を事例とする経済開発と伝統文化に関する社会人類学的研究

平成20年度(2008)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
文化資源研究センター	吉田 憲司	文化遺産の管理と表象に関する博物館人類学的研究
	久保 正敏	文化資源のアーカイブズ構築に伴う諸問題に関する基礎的研究－倫理問題・知的財産権問題－
	小林 繁樹	文化資源の活用に関する研究 諸文化における道具人類学的研究
	園田 直子	資料の保存環境整備に向けた温度・湿度データベース構築
	出口 正之	NPO・NGO等の総合的研究
	飯田 卓	漁撈社会の維持メカニズムに関する比較研究
	川口 幸也	アフリカ同時代美術の表象に関する研究 展示とミュージアムの多様性に関する研究
	野林 厚志	イベリア半島におけるブタ飼養と地域ブランドとしての「イベリコ豚」の形成過程 文化資源としての博物館資料：台湾における原住民文化の人類学的研究
	日高 真吾	加温二酸化炭素処理法の開発
	福岡 正太	伝統芸能の映像記録の可能性と課題
	山本 泰則	アーカイブとしての標本資料情報の記述に関する研究
	上羽 陽子	ラクダ牧畜社会のものづくり研究

平成21年度(2009)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題	
民族 社会 研究部	館長 須藤 健一	グローバル化時代の生活戦略—オセアニア島嶼国の民主主義に関する人類学的研究	
	朝倉 敏夫	韓国社会の変化に関する人類学的研究:「蔚山達里100年」プロジェクトの一環として	
	池谷 和信	熱帯地域の家畜飼育に関する環境史的研究	
	印東 道子	島嶼環境への人類移動史の総合的研究	
	樫永 真佐夫	ベトナム・タイ・ラオスの黒タイ文化	
	韓 敏	革命、改革とグローバル化の中国に関する人類学的研究	
	小長谷 有紀	モンゴル国における社会主義的近代化	
	佐藤 浩司	東南アジア木造建築史の再構築	
	庄司 博史	日本の多民族化・多言語化の実態についての研究	
	杉本 良男	キリスト教文明とナショナリズム	
	田村 克己	文化人類学と社会とのインターフェイスに関する研究	
	陳 天璽	パスポートを通して見る人々と国家の力学	
	林 勲男	災害研究における民族誌的方法に関する研究	
	マシウス、ピーター・ジョセフ	人間生態学と植物のドメスティケーション	
	三島 禎子	アフリカ商業民の国際移動に関する人類学的考察—民族文化と経済システム	
	横山 廣子	多元的共生空間を実現するシステムの研究 中国雲南省における文化とアイデンティティ	
	近藤 雅樹	広告研究	
	笹原 亮二	九州とその周辺における島々の民俗芸能の諸相	
	民族 文化 研究部	新免 光比呂	バルカン半島における少数民族について
		竹沢 尚一郎	西アフリカ史研究 宗教史研究
寺田 吉孝		マイノリティと音楽 グローバル化と南インド古典音楽の変容	
中牧 弘允		カレンダー文化の研究 会社文化と宗教文化の研究	
長野 泰彦		チベット・ビルマ系諸語の民族言語学的研究	
西尾 哲夫		オリエンタリズム的文学空間創出メカニズムの研究	
平井 京之介		日・米・タイのコミュニティ博物館に関する比較研究	
廣瀬 浩二郎		「バリア・フリー」に関する人類学的研究	
松山 利夫		アボリジナル・バイオレンスの人類学的研究	
八杉 佳穂		チラムバラムの書の研究	
山中 由里子		アラブ・ペルシア文学における異形の表象の比較研究 日本とイランにおける近代小説誕生の比較研究	
吉本 忍		1840年代から1930年代にスイスで生産されたプリント更紗の研究 地中海沿岸地域における機織り技術の研究	

平成21年度(2009)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
先端人類科学研究部	宇田川 妙子	公共性と親密性の再検討と再編
	太田 心平	韓国・朝鮮における文化の統合性と多様性
	菊澤 律子	歴史言語学における形態統語論的特徴の再建の手法に関する研究
	岸上 伸啓	北米先住民社会における社会・経済開発に関する文化人類学的研究
	齋藤 晃	南米モホス地方の先住民社会の歴史の変容
	佐々木 利和	国立民族学博物館所蔵のアイヌ・琉球等の物質文化研究
	白川 千尋	呪術と科学の相互関係に関する研究
	鈴木 七美	少子高齢・多文化社会における福祉・教育空間の多機能化に関する歴史人類学的研究
	鈴木 紀	開発援助のための実践人類学
	塚田 誠之	中国南部・広西におけるチワン族のネットワークおよび社会・文化の動態
研究戦略センター	佐々木 史郎	アムール川下流域における近世から近代への転換
	關 雄二	古代アンデスにおける権力生成過程の研究
	丹羽 典生	フィジーの協同組合を事例とする経済開発と伝統文化に関する社会人類学的研究
	信田 敏宏	人類学的フィールドワークー歴史と方法論
	三尾 稔	インド西部の都市空間の変容に関する文化人類学的研究
	南 真木人	国際労働移民と社会運動(2)
	森 明子	人類学の記述とその社会的文脈
文化資源研究センター	飯田 卓	外来の技術・知識のローカル化過程の研究——漁撈社会の場合
	上羽 陽子	ラクダ牧畜社会のものづくり研究
	川口 幸也	アフリカ同時代美術の表象に関する研究 展示とミュージアムの多様性に関する研究
	久保 正敏	文化資源の時空間アーカイブズ構築のための基本的な暦日テーブル生成に関する研究
	小林 繁樹	文化資源の活用に関する研究 諸文化における道具人類学的研究
	園田 直子	資料の保存環境改善に向けた温湿度データの基礎的分析
	出口 正之	NPO・NGO等の総合的研究 パブリック・ヒューマニティーズ
	野林 厚志	イベリア半島におけるブタ飼養と地域ブランドとしての「イベリコ豚」の形成過程 文化資源としての博物館資料:台湾における原住民文化の人類学的研究
	日高 真吾	加温二酸化炭素処理法の開発
	福岡 正太	映像による音楽の民族誌的研究
	山本 泰則	「もの」がもつ情報に関する研究
吉田 憲司	文化遺産の管理と表象に関する博物館人類学的研究	

平成22年度(2010)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
民族社会研究部	館長 須藤 健一	オセアニアにおける伝統政治と民主主義の接合に関する人類学的研究
	池谷 和信	熱帯地域の家畜飼育に関する民族誌的研究
	印東 道子	島嶼環境への人類移動史の総合的研究
	宇田川 妙子	公共性と親密性の再検討と再編
	韓 敏	革命、改革とグローバル化の中国に関する人類学的研究
	小長谷 有紀	モンゴル国における社会主義的近代化
	佐々木 史郎	アムール川下流域における近世から近代への転換
	佐藤 浩司	東南アジア木造建築史の再構築
	庄司 博史	日本の多民族化・多言語化の実態についての研究
	杉本 良男	キリスト教文明とナショナリズム
	田村 克己	文化人類学と社会とのインターフェイスに関する研究
	林 勲男	災害研究における民族誌的方法に関する研究
	マシウス、ピーター・ジョセフ	人間生態学と植物のドメスティケーション
	三島 禎子	アフリカ商業民の国際移動に関する人類学的考察－民族文化と経済システム
	横山 廣子	多元的共生空間を実現するシステムの研究 中国雲南省とその隣接地域における文化とアイデンティティ
	菊澤 律子	歴史言語学における形態統語論的特徴の再建の手法に関する研究 ことばの展示手法に関する研究
	民族文化研究部	近藤 雅樹
笹原 亮二		九州とその周辺における島々の民俗芸能の諸相
新免 光比呂		離散アルバニア人の宗教と文化
寺田 吉孝		マイノリティと音楽 グローバル化と南インド古典音楽の変容
中牧 弘允		カレンダー文化の研究
長野 泰彦		チベット・ビルマ系諸語の民族言語学的研究
西尾 哲夫		オリエンタリズムの文学空間創出メカニズムの研究
平井 京之介		東アジア・東南アジア地域におけるコミュニティの政治人類学
廣瀬 浩二郎		「バリア・フリー」に関する人類学的研究
八杉 佳穂		カクチケル語の研究
山中 由里子		中東およびヨーロッパにおける驚異譚の比較文学的研究
吉本 忍	1840年代から1930年代にスイスで生産されたプリント更紗の研究 北米における機織り技術の研究	

平成22年度(2010)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
先端人類科学研究部	岸上 伸啓	アメリカ合衆国アラスカのイヌピアット社会における鯨肉の流通に関する文化人類学的研究
	齋藤 晃	スペイン領南米における集住政策の先住民社会への影響
	白川 千尋	国際協力ボランティアに関する文化人類学的研究
	鈴木 七美	アメリカン・コミュニティの歴史人類学
	鈴木 紀	開発援助のための実践人類学
	竹沢 尚一郎	西アフリカ史研究 宗教史研究
	陳 天璽	無国籍者の支援に関する法人類学的研究
	塚田 誠之	中国南部・広西におけるチワン族のネットワークと文化の動態
研究戦略センター	太田 心平	韓国・朝鮮における文化の統合性と多様性
	樫永 真佐夫	ベトナム、ラオスにおける黒タイの伝統文化
	關 雄二	古代アンデスにおける権力生成過程の研究
	丹羽 典生	開発モデル村落に関する文化人類学的研究: フィジー諸島共和国の村落部を事例として
	野林 厚志	イベリア半島におけるブタ飼養と地域ブランドとしての「イベリコ豚」の形成過程 台湾原住民族の民族分類と再編に関する人類学的研究: 学術、制度、当事者の相互作用
	信田 敏宏	民族消滅に関する人類学的研究
	三尾 稔	インド西部における宗教と文化の変容に関する人類学的研究
	南 真木人	ネパールの民族運動一連邦制・留保制度・改宗
	森 明子	人類学の記述とその社会的文脈
	文化資源研究センター	朝倉 敏夫
飯田 卓		マダガスカルにおける造船技術の研究
上羽 陽子		現代インドの手工芸文化に関する民族芸術学的研究
川口 幸也		アフリカ同時代美術の表象に関する研究 展示とミュージアムの多様性に関する研究
久保 正敏		文化資源の時空間アーカイブズ構築のための基本的な暦日テーブル生成に関する研究
小林 繁樹		文化資源の活用に関する研究 諸文化における道具人類学的研究
園田 直子		資料の保存環境改善に向けた温湿度データの基礎的分析2: 設定値が変動する場合の分析
日高 真吾		加温二酸化炭素処理法の開発
福岡 正太		音楽芸能研究における映像音響メディア 西ジャワ伝統芸能の近代史
山本 泰則		「もの」がもつ情報に関する研究
吉田 憲司		文化遺産の管理と表象に関する博物館人類学的研究

平成23年度(2011)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
館長	須藤 健一	オセアニアの海外移住と母社会の生活戦略
	池谷 和信	アジア・アフリカの農民による家畜飼育に関する研究
	印東 道子	島嶼環境への人類移動史の総合的研究
	宇田川 妙子	公共性と親密性の再検討と再編
	韓 敏	革命、改革とグローバル化の中国に関する人類学的研究
	小長谷 有紀	モンゴルにおける社会主義的近代化
	佐藤 浩司	東南アジア木造建築史の再構築
民族 社会 研究部	庄司 博史	日本の多民族化・多言語化の実態についての研究
	菅瀬 晶子	パレスチナ・イスラエルにおける聖者アル・ハディル崇敬
	杉本 良男	キリスト教文明とナショナリズム
	田村 克己	東南アジアにおける国家と文化に関する人類学的研究
	塚田 誠之	中国南部・広西におけるチワン族のネットワークと文化の資源化
	林 勲男	災害研究における民族誌的方法に関する研究
	マシウス、ピーター・ジョセフ	南日本・東南アジアの野生サトイモの民族植物学的・遺伝子学的緊急研究 オセアニアにおけるサトイモの研究 オセアニア・東南アジア・アフリカにおけるサトイモの起源と進化 残存でんぶん研究プロジェクト
	三島 禎子	アフリカ商業民の国際移動に関する人類学的考察—民族文化と経済システム
	横山 廣子	多元的共生空間を実現するシステムの研究 中国雲南省とその隣接地域における文化・社会とアイデンティティ

平成23年度(2011)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
民族 文化 研究 部	川口 幸也	アフリカ同時代美術の表象に関する研究 展示とミュージアムの多様性に関する研究
	菊澤 律子	歴史言語学における形態統語論的特徴の再建の手法に関する研究 ことばの展示手法に関する研究
	近藤 雅樹	「画中画」の研究
	齋藤 玲子	アイヌの工芸の変遷に関する研究
	佐々木 史郎	アムール川下流域における近世から近代への転換
	新免 光比呂	バルカン地域における少数民族と国家
	寺田 吉孝	マイノリティと音楽 インド音楽・舞踏のグローバル化
	中牧 弘允	カレンダー文化の研究
	平井 京之介	コミュニティ博物館の人類学的研究—タイと水俣を事例として—
	廣瀬 浩二郎	「バリア・フリー」に関する人類学的研究
	森 明子	人類学の記述とその社会的文脈
	八杉 佳穂	カクチケル語の研究
	山中 由里子	中東およびヨーロッパにおける驚異譚の比較文学的研究
	吉本 忍	1840年代から1930年代にスイスで生産されたプリント更紗の研究
先端 人類 科学 研究 部	岸上 伸啓	アメリカ合衆国のイヌピアット社会における現代の祝宴と食物分配に関する文化人類学的研究
	齋藤 晃	スペイン領南米における集住政策の先住民社会への影響
	白川 千尋	国際協力ボランティアに関する文化人類学的研究
	鈴木 七美	エイジングと包摂に関する比較研究
	鈴木 紀	国際開発のための実践人類学
	関本 照夫	物質性の人類学的研究
	竹沢 尚一郎	西アフリカ史研究 コミュニティ研究
陳 天璽	身分証明書が人の移動・生業・共生に与える影響	

平成23年度(2011)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
研究戦略センター	太田 心平	韓国・朝鮮における文化の統合性と多様性
	樫永 真佐夫	ベトナム、ラオスにおける黒タイの伝統文化
	笹原 亮二	西日本における島々の民俗芸能の諸相
	關 雄二	古代アンデスにおける権力生成過程の研究
	西尾 哲夫	オリエンタリズムの文学空間創出メカニズムの研究
	丹羽 典生	開発モデル村落に関する文化人類学的研究:フィジー諸島共和国の村落部を事例として
	野林 厚志	イベリア半島におけるブタ飼養と地域ブランドとしての「イベリコ豚」の形成過程 台湾原住民族の民族分類と再編に関する人類学的研究:学術、制度、当事者の相互作用
	信田 敏宏	民族消滅に関する人類学的研究
	三尾 稔	インド西部における宗教と文化の変容に関する人類学的研究
文化資源研究センター	朝倉 敏夫	海外コリアンの人類学的研究
	飯田 卓	マダガスカル村落部の生活財に関する記述的研究
	伊藤 敦規	日本国内博物館等所蔵アメリカ南西部先住民資料の協働管理に向けた調査研究
	上羽 陽子	現代インドの手工芸文化に関する民族芸術学的研究
	久保 正敏	参加型の民族学研究アーカイブズ構築に関する基礎的研究
	小林 繁樹	文化資源の活用に関する研究 諸文化における道具人類学的研究
	園田 直子	資料の保存環境改善に向けた温湿度データの基礎的分析3
	日高 真吾	加温二酸化炭素処理法の開発
	福岡 正太	音楽芸能活動における映像音響メディア 西ジャワ伝統芸能の近代史
	南 真木人	社会的包摂の形態—新ネパールの挑戦と試行錯誤
	山本 泰則	人文系博物館資料のコアメタデータに関する研究
吉田 憲司	文化遺産の管理と表象に関する博物館人類学的研究	

平成24年度(2012)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
民族 社会 研究部	館長 須藤 健一	オセアニアの移民と母社会の生活戦略に関する人類学的研究
	飯田 卓	マダガスカルにおける無形文化遺産の継承
	池谷 和信	湿潤熱帯における家畜飼育に関する研究
	印東 道子	島嶼環境への人類の移動と適応
	宇田川 妙子	公共性と親密性の再検討と再編
	太田 心平	韓国・朝鮮における文化の統合性と多様性
	韓 敏	革命、改革とグローバル化の中国に関する人類学的研究
	小長谷 有紀	モンゴルにおける社会主義的近代化
	佐藤 浩司	東南アジア木造建築史の再構築
	庄司 博史	日本の多民族化・多言語化の実態についての研究
	菅瀬 晶子	東地中海アラブ諸国における、宗教的アイデンティティの表象
	田村 克己	東南アジアにおける国家と文化に関する人類学的研究
	マシウス、ピーター・ジョセフ	南日本・東南アジアの野生サトイモの民族植物学的・遺伝子学的緊急研究 オセアニア・東南アジア・アフリカにおけるサトイモの起源と進化
	三島 禎子	アフリカ商業民の国際移動に関する人類学的考察—民族文化と経済システム
	横山 廣子	中国雲南省とその隣接地域における文化・社会とアイデンティティ
	菊澤 律子	オーストロネシア諸語の比較形態統語論的研究—上位分岐グループ所属言語における格システムと動詞の形態法の発達史を探る—
	近藤 雅樹	渋沢敬三研究
	齋藤 玲子	アイヌの工芸の変遷に関する研究
	信田 敏宏	民族消滅に関する人類学的研究
白川 千尋	国際協力ボランティアに関する文化人類学的研究	
民族 文化 研究部	新免 光比呂	アルバニア人の宗教と文化
	杉本 良男	キリスト教文明とナショナリズム
	塚田 誠之	中国南部・広西におけるチワン族のネットワーク、社会・文化の動態
	丹羽 典生	開発モデル村落に関する文化人類学的研究：フィジー諸島共和国の村落部を事例として
	廣瀬 浩二郎	「バリア・フリー」に関する人類学的研究
	藤本 透子	中央アジアの宗教動態と社会再編に関する人類学的研究
	森 明子	人類学の記述とその社会的文脈
	八杉 佳穂	カクチケル語の歴史的研究
	山中 由里子	中東およびヨーロッパにおける驚異譚の比較文学的研究
	吉本 忍	1840年代から1930年代にスイスで生産されたプリント更紗の研究

平成24年度(2012)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
先端人類科学研究所部	齋藤 晃	スペイン領南米における集住政策の先住民社会への影響
	佐々木 史郎	アムール川下流域における近世から近代への転換
	鈴木 七美	「ヘルシー・エイジング」とその技術開発に関する応用人類学研究
	鈴木 紀	国際開発のための実践人類学
	関本 照夫	物質性の人類学的研究
	竹沢尚一郎	西アフリカ史研究 被災のコミュニティ研究
	寺田 吉孝	マイフリティと音楽 インド音楽・舞踏のグローバル化
	陳 天璽	越境時代における身分証明・パスポートの再考
研究戦略センター	伊藤 敦規	日本国内博物館等所蔵アメリカ南西部先住民資料の協働管理に向けた調査研究
	小川 さやか	中古品と非正規品の越境取引にみる現代アフリカの消費文化に関する研究
	樫永 真佐夫	ベトナム、ラオスにおける黒タイの伝統文化
	岸上 伸啓	北アメリカにおける現代の先住民捕鯨に関する民族誌的研究
	笹原 亮二	西日本における島々の民俗芸能の諸相
	關 雄二	古代アンデスにおける権力生成過程の研究
	西尾 哲夫	オリエンタリズム的文学空間創出メカニズムの研究
	野林 厚志	台湾原住民族の民族分類と再編に関する人類学的研究:学術、制度、当事者の相互作用
	平井 京之介	タイ・ラオスにおける仏教僧コミュニティの民族誌的研究
	三尾 稔	インド西部における宗教と文化の変容に関する人類学的研究
文化資源研究センター	朝倉 敏夫	海外コリアンの人類学的研究
	上羽 陽子	現代インドの手工芸文化に関する民族芸術学的研究
	川瀬 慈	アフリカの無形文化の保護と継承に資する民族誌映画製作
	久保 正敏	映像アーカイブス構築のための諸課題の検討と指針策定－倫理・知的財産権・保存と利用の両立を目指して
	小林 繁樹	文化資源の活用に関する研究 諸文化における道具人類学的研究
	園田 直子	環境問題に配慮した資料保存環境の構築
	日高 真吾	加温二酸化炭素処理法の開発
	福岡 正太	音楽芸能研究における映像音響メディア 東南アジア伝統音楽の近代史
	林 勲男	災害研究における民族誌的方法に関する研究
	南 真木人	社会的包摂の「表現型」－エスニシティに基づく連邦制の議論から
	山本 泰則	人文系博物館資料のコアメタデータに関する研究
	吉田 憲司	文化遺産の管理と表象に関する博物館人類学的研究

平成25年度(2013)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
民族 社会 研究部	館長 須藤 健一	オセアニアの海面利用と資源保護の慣行に関する人類学的研究
	池谷 和信	熱帯の狩猟採集民と農耕民との関係に関する研究
	印東 道子	島嶼環境への人類の移動と適応
	宇田川 妙子	公共性と親密性の再検討と再編
	太田 心平	韓国・朝鮮における社会文化の統合性と多様性
	韓 敏	革命、改革とグローバル化のよとの中国に関する人類学的研究
	小長谷 有紀	モンゴルにおける社会主義的近代化
	佐藤 浩司	東南アジア木造建築史の再構築
	庄司 博史	日本の多民族化・多言語化の実態についての研究
	田村 克己	東南アジアにおける国家と文化に関する人類学的研究
	西尾 哲夫	アラブ世界の言語社会的位相と文学伝統の変容
	マシウス、ピーター・ジョセフ	南日本・東南アジアの野生サトイモの民族植物学的・遺伝子学的緊急研究 食用に適するサトイモ科植物の進化と生物系統地理 オセアニア・東南アジア・アフリカにおけるサトイモの起源と進化 辺境少数民族地帯での植物利用及び伝統知の遺存と地域発展活動や国際経済の影響評価
	三島 禎子	アフリカ商業民の国際移動に関する人類学的考察－民族文化と経済システム
	横山 廣子	中国雲南省とその隣接地域における文化・社会とアイデンティティ
	近藤 雅樹	渋沢敬三研究
	齋藤 玲子	アイヌの工芸の変遷に関する研究
	笹原 亮二	日本の祭と民俗芸能における装飾性の諸相
	新免 光比呂	ルーマニアにおけるマイノリティの音楽と宗教
	民族 文化 研究部	杉本 良男
竹沢 尚一郎		西アフリカ史研究 被災のコミュニティ研究
出口 正之		NPO・NGOに関する総合的研究
廣瀬 浩二郎		「バリア・フリー」に関する人類学的研究
藤本 透子		中央アジアにおける社会再編とイスラームに関する人類学的研究－カザフスタンの事例から
森 明子		人類学の記述とその社会的文脈
八杉 佳穂		カクチケル語の歴史的研究
山中 由里子		中東およびヨーロッパにおける驚異譚の比較文学的研究
吉本 忍		1840年代から1930年代にスイスで生産されたプリント更紗の研究

平成25年度(2013)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
先端人類科学研究部	飯田 卓	視覚メディアの発達と人類学の形成に関する学史的 research
	菊澤 律子	オーストロネシア諸語の比較形態統語論的研究—動詞の形態法の発達史を探る
	齋藤 晃	スペイン領南米における集住政策の先住民社会への影響
	佐々木 史郎	アムール川下流域における近世から近代への転換
	鈴木 七美	高齢期のウェルビーイングと住環境の展開に関する応用人類学研究
	鈴木 紀	国際開発のための実践人類学
	寺田 吉孝	音楽・芸能の伝承における映像音響メディアの活用 インド音楽・舞踏のグローバル化
研究戦略センター	伊藤 敦規	日本国内博物館等所蔵アメリカ南西部先住民資料の協働管理に向けた調査研究
	樗永 真佐夫	ベトナム、ラオスにおける黒タイの伝統文化 ボクシングの文化人類学
	岸上 伸啓	北方先住民の捕鯨と先住権に関する文化人類学研究
	菅瀬 晶子	東地中海アラブ諸国における宗教的アイデンティティの表象
	關 雄二	古代アンデスにおける権力生成過程の研究
	塚田 誠之	中国南部・広西におけるチワン族の文化の動態に関する歴史民族学的研究
	丹羽 典生	開発モデル村落に関する文化人類学的研究—フィジー諸島共和国の村落部を事例として
	野林 厚志	台湾原住民族の民族分類と再編に関する人類学的研究—学術、制度、当事者の相互作用
	平井 京之介	水俣病被害者支援運動の人類学的研究
	三尾 稔	インド西部における宗教と文化の変容に関する人類学的研究
文化資源研究センター	朝倉 敏夫	韓国社会の人類学的研究
	上羽 陽子	現代インドの手工芸文化に関する民族芸術学的研究
	川瀬 慈	民族誌映画のナラティブの革新
	久保 正敏	映像アーカイブズ構築のための諸課題の検討と指針策定—倫理・知的財産権・保存と利用の両立を目指して
	小林 繁樹	文化資源の活用に関する研究 諸文化における道具人類学的研究
	園田 直子	環境問題に配慮した資料保存環境の構築 その2
	信田 敏宏	マレーシアの先住民コミュニティに関する民族誌的研究
	林 勲男	災害研究における民族誌的方法に関する研究
	日高 真吾	文化遺産の復興に向けたミュージアムの活用のための基礎的研究—大学共同利用機関の視点から
	福岡 正太	音楽芸能研究における映像音響メディア
	南 真木人	移住労働から見る地域社会の変化
	山本 泰則	機械学習をもちいた民族学情報の検索
	吉田 憲司	文化遺産の管理と表象に関する博物館人類学的研究

平成26年度(2014)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
館長	須藤 健一	オセアニアの海面利用と資源保護の慣行に関する人類学的研究
民族 社会 研究部	朝倉 敏夫	「食」の文化人類学
	印東 道子	島嶼環境への人類の移動と適応
	宇田川 妙子	公共性と親密性の再検討と再編
	太田 心平	韓国・朝鮮における社会文化の統合性と多様性
	韓 敏	革命、改革とグローバル化のよとの中国に関する人類学的研究
	小長谷 有紀	モンゴルにおける社会主義的近代化
	佐藤 浩司	東南アジア木造建築史の再構築
	庄司 博史	日本の多民族化・多言語化の実態についての研究
	西尾 哲夫	アラブ世界の言語社会的位相と文学伝統の変容
	マシウス、ピーター・ジョセフ	辺境少数民族地帯での植物利用及び伝統知の遺存と地域発展活動や国際経済の影響評価
	三島 禎子	アフリカ商業民の財の形成と継承に関する文化人類学的研究
	横山 廣子	中国雲南省とその隣接地域における文化・社会とアイデンティティ
	吉岡 乾	北パキスタン諸言語の記述言語学的研究
	民族 文化 研究部	池谷 和信
齋藤 玲子		アイヌ文化の継承と社会的背景の研究
笹原 亮二		日本の祭と民俗芸能における装飾性の諸相
新免 光比呂		ルーマニアと日本におけるファンズム運動の比較研究
杉本 良男		キリスト教文明と南アジア・ナショナリズム
鈴木 紀		国際開発のための実践人類学
竹沢 尚一郎		西アフリカ史研究 被災のコミュニティ研究
出口 正之		NPO・NGOに関する総合的研究
廣瀬 浩二郎		「バリア・フリー」に関する人類学的研究
藤本 透子		中央アジアにおける社会再編とイスラームに関する人類学的研究－カザフスタンの事例を中心として
森 明子		人類学的比較の再考
八杉 佳穂		カクチケル語とユカテク語の文献言語学的研究
山中 由里子		中東およびヨーロッパにおける驚異譚の比較文学的研究

平成26年度(2014)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
先端人類科学研究部	飯田 卓	南西諸島の火薬漁に関する研究
	菊澤 律子	オーストロネシア諸語の比較形態統語論的研究—動詞の形態法の発達史を探る
	齋藤 晃	スペイン領南米における集住政策の先住民社会への影響
	佐々木 史郎	極東ロシア、日本列島北部における近世から近代への転換
	寺田 吉孝	音楽・芸能の伝承における映像メディアの活用
	松尾 瑞穂	インドにおけるリプロダクションとサブスタンスに関する研究
	丸川 雄三	連想情報学に基づく文化財情報発信に関する研究
研究戦略センター	伊藤 敦規	日本国内博物館等所蔵アメリカ南西部先住民資料の協働管理に向けた調査研究
	樫永 真佐夫	ベトナムにおける黒タイ文字と文書 東南アジアにおけるボクシングの文化人類学
	河合 洋尚	中国漢族地域の都市景観形成にまつわる人類学的研究 環太平洋における客家の移動、文化再生、景観形成にまつわる越境民族誌 漢族の人類学的研究にまつわる先行研究の整理
	岸上 伸啓	北アメリカ地域における先住民による捕鯨に関する文化人類学的研究
	鈴木 七美	エイジフレンドリー・コミュニティと文化的資源
	菅瀬 晶子	東地中海アラブ諸国における宗教的アイデンティティの表象
	關 雄二	古代アンデスにおける権力生成過程の研究
	塚田 誠之	中国南部・広西におけるチワン族の歴史の資源化に関する研究
	丹羽 典生	応援の人類学:政治・スポーツ・ファン文化からみた利他性の諸相
	平井 京之介	水俣病被害者支援運動の人類学的研究
	三尾 稔	インド西部における宗教と文化の変容に関する人類学的研究
文化資源研究センター	上羽 陽子	現代インドの手工芸文化に関する民族芸術学的研究
	川瀬 慈	民族誌映画のナラティブの革新
	久保 正敏	映像アーカイブズ構築のための諸課題の検討と指針策定—倫理・知的財産権・保存と利用の両立を目指して
	園田 直子	大型民族資料を対象とした環境に「やさしい」殺虫処理法の使い分け
	野林 厚志	台湾原住民族の工芸生産とエスニシティとの関係に関わる人類学的研究
	信田 敏宏	マレーシアの先住民コミュニティに関する民族誌的研究
	林 勲男	災害と記憶
	日高 真吾	文化遺産の復興に向けたミュージアムの活用のための基礎的研究—大学共同利用機関の視点から
	福岡 正太	音楽芸能研究における映像音響メディア
	南 真木人	在留ネパール人の移住システムとネットワークに関する研究
	山本 泰則	機械学習をもちいた民族学情報の検索
	吉田 憲司	文化の創造・継承と表象に関する博物館人類学的研究

平成27年度(2015)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
館長	須藤 健一	伝統的航海術における呪術的力に関する人類学的研究
民族 社会 研究部	朝倉 敏夫	「食」の文化人類学—日韓比較
	印東 道子	島嶼環境への人類の移動と適応
	宇田川 妙子	公共性と親密性の再検討と再編
	太田 心平	韓国・朝鮮における社会文化の統合性と多様性
	韓 敏	中国の社会と文化の再構築に関する人類学的研究
	小長谷 有紀	モンゴルにおける社会主義的近代化
	佐藤 浩司	東南アジア木造建築史の再構築
	關 雄二	古代アンデスにおける権力生成過程の研究
	西尾 哲夫	アラブ世界の言語社会的位相と文学伝統の変容
	マシウス、ピーター・ジョセフ	辺境少数民族地帯での植物利用及び伝統知の遺存と地域発展活動や国際経済の影響評価 野生サトイモの研究プロジェクト
	三島 禎子	アフリカ商業民の財の形成と継承に関する文化人類学的研究
	横山 廣子	東アジアにおける文化と社会の動態に関する人類学的研究
	吉岡 乾	北パキスタン諸言語の記述言語学的研究
	民族 文化 研究部	池谷 和信
齋藤 玲子		アイヌ文化の継承と社会的背景の研究
笹原 亮二		日本の祭と民俗芸能における装飾性の諸相
新免 光比呂		バルカン地域における大衆音楽に関する比較社会的研究
杉本 良男		キリスト教文明と南アジア・ナショナリズム
鈴木 紀		国際開発のための実践人類学
竹沢 尚一郎		西アフリカ史研究 被災のコミュニティ研究
出口 正之		公益法人その他の民間非営利公益団体の総合的研究
廣瀬 浩二郎		「バリア・フリー」に関する人類学的研究
藤本 透子		中央アジアにおけるイスラームと社会再編に関する人類学的研究
森 明子		人類学的比較の再考
山中 由里子		中東およびヨーロッパにおける驚異譚の比較文学的研究

平成27年度(2015)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
先端人類科学研究部	飯田 卓	文化遺産についての人類学的研究
	菊澤 律子	オーストロネシア諸語の比較形態統語論的研究—動詞の形態法の発達史を探る—
	齋藤 晃	植民地期アンデスにおける副王トレドの総集住化の総合的研究
	佐々木 史郎	極東ロシア、日本列島北部における近世から近代への転換
	寺田 吉孝	音楽・芸能関連映像音響番組の制作と活用の再検討
	松尾 瑞穂	インドにおけるリプロダクションとサブスタンスに関する研究
	丸川 雄三	連想情報学に基づく文化財情報発信に関する研究
研究戦略センター	伊藤 敦規	日本国内博物館等所蔵アメリカ南西部先住民資料の協働管理に向けた調査研究
	樫永 真佐夫	ベトナムにおける黒タイ文字と文書 東南アジアにおけるボクシングの文化人類学
	河合 洋尚	中国漢族地域の都市景観形成にまつわる人類学的研究 環太平洋における客家の移動、文化再生、景観形成にまつわる越境民族誌 景観人類学にまつわる先行研究の整理
	岸上 伸啓	カナダ西部地域および中部地域における諸先住民文化の変化と現状に関する人類学的研究
	鈴木 七美	高齢化時代のエイジ・フレンドリー社会構想と実践における人類学的想像力
	菅瀬 晶子	東地中海アラブ諸国における宗教的アイデンティティの表象
	塚田 誠之	中国南部・広西におけるチワン族の歴史の資源化に関する研究
	丹羽 典生	応援の人類学:政治・スポーツ・ファン文化からみた利他性の諸相
	平井 京之介	水俣病被害者支援運動の人類学的研究
	三尾 稔	インド西部における宗教と文化の変容に関する人類学的研究
	南 真木人	ネパール社会の30年間の変化に関する研究—みんぱく映像資料の再資源化
文化資源研究センター	上羽 陽子	現代インドの手工芸文化に関する民族芸術学的研究
	川瀬 慈	コミュニケーションを媒介し生成する民族誌映画の研究
	園田 直子	大型民族資料を対象とした環境に「やさしい」殺虫処理法の使い分け ②
	寺村 裕史	墳墓からみたインダス文明期の社会景観
	野林 厚志	台湾原住民族の工芸生産とエスニシティとの関係に関わる人類学的研究
	信田 敏宏	協力行動に関する人類学的研究
	林 勲男	災害と記憶
	日高 真吾	日本列島における地域文化の再発見とその表象システムの構築
	福岡 正太	映像音響メディアが伝統的音楽芸能に与える影響に関する研究
	山本 泰則	機械学習をもちいた民族学情報の検索
吉田 憲司	文化の創造・継承と表象に関する博物館人類学的研究	

平成28年度(2016)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
民族 社会 研究部	館長 須藤 健一	伝統的航海術における呪術・宗教的世界に関する人類学的研究
	印東 道子	島嶼環境への人類の移動と適応
	宇田川 妙子	公共性と親密性の再検討と再編
	太田 心平	韓国・朝鮮における社会文化の統合性と多様性
	韓 敏	中国の社会と文化の再構築に関する人類学的研究
	小長谷 有紀	モンゴルにおける社会主義的近代化
	佐藤 浩司	東南アジア木造建築史の再構築
	園田 直子	大型民族資料を対象とした環境に「やさしい」殺虫処理法の使い分け ③
	塚田 誠之	中国南部・広西におけるチワン族の歴史の資源化に関する研究
	平井 京之介	水俣病被害者支援運動の人類学的研究
	マシウス、ピーター・ジョセフ	辺境少数民族地帯での植物利用及び伝統知の遺存と地域発展活動や国際経済の影響評価 野生サトイモの研究プロジェクト アジア・太平洋地域におけるカジノキ(<i>Broussonetia papyrifera</i>)の自然・文化史 フォーラム型情報ミュージアム「ジョージ・ブラウン・コレクション」 第8回世界考古学会(京都、平成28年8月28日―9月2日)アート・アンド・アーケオロジー 共同主催者
	三島 禎子	アフリカ商業民の財の形成と継承に関する文化人類学的研究
	横山 廣子	東アジアにおける文化と社会の動態に関する人類学的研究
	吉岡 乾	北パキスタン諸言語の記述言語学的研究
民族 文化 研究部	池谷 和信	狩猟採集民の移動と定住に関する人類学的研究
	寺田 吉孝	音楽・芸能の伝承における映像音響メディアの活用
	齋藤 玲子	アイヌ文化の継承と社会的背景の研究
	笹原 亮二	日本の祭と民俗芸能における装飾性の諸相
	新免 光比呂	ルーマニアの社会主義体制下での知識人について
	鈴木 紀	国際開発のための実践人類学
	竹沢 尚一郎	アフリカ史研究 被災のコミュニティ研究
	出口 正之	公益法人その他の組織とフィランソロピーの総合的研究
	廣瀬 浩二郎	「バリア・フリー」に関する人類学的研究
	藤本 透子	中央アジアにおける移動と宗教動態に関する人類学的研究
	森 明子	人類学的比較の再考
山中 由里子	中東およびヨーロッパにおける驚異譚の比較文学的研究	

平成28年度(2016)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
先端人類科学研究部	相島 葉月	現代エジプトにおける美と身体文化に関する社会人類学的研究
	飯泉 菜穂子	学術手話通訳者養成の実践とカリキュラムの検討および検証
	飯田 卓	文化遺産の人類学に関する理論的研究
	卯田 宗平	鵜飼文化の比較研究
	菊澤 律子	オーストロネシア諸語の比較形態統語論的研究—動詞の形態法の発達史を探る—
	齋藤 晃	植民地期アンデスにおける副王トレドの総集住化の総合的研究
	相良 啓子	日本手話と台湾手話の歴史変化の解明:歴史社会言語学の方法論の確立に向けて
	關 雄二	古代アンデスにおける権力生成過程の研究
	松尾 瑞穂	インドにおけるサブスタンスとつながりに関する研究
	丸川 雄三	連想情報学に基づく文化財情報発信に関する研究
三尾 稔	インド西部における宗教と文化の変容に関する人類学的研究	
研究戦略センター	樫永 真佐夫	ベトナムにおける黒タイ文字と文書 東南アジアにおけるボクシングの文化人類学
	河合 洋尚	中国客家地域の都市景観形成にまつわる人類学的研究 環太平洋における客家の移動、文化再生、景観形成にまつわる越境民族誌 中国の人類学的研究をめぐるレビューと再検討
	岸上 伸啓	カナダ東部地域および極北地域における諸先住民文化の変化と現状に関する人類学的研究
	鈴木 七美	多世代共生「エイジ・フレンドリー・コミュニティ」とコモンズ
	菅瀬 晶子	東地中海アラブ諸国における宗教的アイデンティティの表象
	西尾 哲夫	アラブ世界の言語社会的位相と文学伝統の変容
	丹羽 典生	応援の人類学:政治・スポーツ・ファン文化からみた利他性の諸相
	南 真木人	ネパール社会の30年間の変化に関する研究Ⅱ—バトゥレチョール村とガンダルバ・カーストを事例に
	上羽 陽子	現代インドの手工芸文化に関する民族芸術学的研究
	川瀬 慈	コミュニケーションを媒介し生成する民族誌映画の研究
文化資源研究センター	伊藤 敦規	日本国内博物館等所蔵アメリカ先住民資料の協働管理に向けた調査研究
	寺村 裕史	墳墓からみたインダス文明期の社会景観
	野林 厚志	台湾原住民族の工芸生産と文化表象に関わる人類学的研究
	信田 敏宏	協力行動に関する人類学的研究
	林 勲男	災害と記憶
	日高 真吾	日本列島における地域文化の再発見とその表象システムの構築
	福岡 正太	映像音響メディアが伝統的音楽芸能に与える影響に関する研究
	山本 泰則	標本資料名と資料情報に関する研究
吉田 憲司	文化の創造・継承と表象に関する博物館人類学的研究	

平成29年度(2017)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題	
人類基礎理論研究部	館長 吉田 憲司	文化の創造・継承と表象に関する博物館人類学的研究	
	飯泉 菜穂子	学術手話通訳者養成の実践とカリキュラムの検討および検証	
	川瀬 慈	コミュニケーションを媒介し生成する民族誌映画の研究	
	菊澤 律子	オーストロネシア諸語の比較形態統語論的研究—受動態再考—	
	相良 啓子	日本手話と台湾手話における歴史変化の解明:歴史社会言語学の方法論の確立に向けて	
	園田 直子	持続可能な資料管理に向けた収蔵庫再編成	
	出口 正之	トランスフォーマティブな非営利研究	
	日高 真吾	日本列島における地域文化の再発見とその表象システムの構築	
	福岡 正太	映像音響メディアが伝統的音楽芸能に与える影響に関する研究	
	丸川 雄三	連想情報学に基づく文化財情報発信に関する研究	
	山本 泰則	博物館資料・情報・展示の関係性について	
	横山 廣子	東アジアにおける文化と社会の動態に関する人類学的研究	
	吉岡 乾	北パキスタン諸言語の記述言語学的研究	
	超域フィールド科学研究部	宇田川 妙子	公共性と親密性の再検討と再編
		太田 心平	韓国・朝鮮における社会文化の統合性と多様性
樫永 真佐夫		ベトナムにおける黒タイ文字と文書 東南アジアにおけるボクシングの文化人類学	
韓 敏		社会、歴史と象徴に関する超域フィールドの研究	
小長谷 有紀		調査記録写真の分析による地域像の再構築 —モンゴル高原へのエクスペディション	
新免 光比呂		第二次世界大戦後の世界とルーマニア知識人について	
菅瀬 晶子		東地中海アラブ諸国における宗教的アイデンティティの表象	
丹羽 典生		応援の人類学:政治・スポーツ・ファン文化からみた利他性の諸相	
平井 京之介		水俣病被害者支援運動の人類学的研究	
マシウス、ピーター・ジョセフ		東南アジアにおけるサトイモの遺伝的多様性のマッピングによる栽培化モデルの検証 政治的及び地理的に隔離された少数民族独自生存圏での植物遺伝資源及び伝統知の賦存 アジア・太平洋地域におけるカジノキ(Broussonetia papyrifera)の自然史と文化史 フォーラム型情報ミュージアム:ジョージ・ブラウン・コレクション 考古学の民族誌——考古学的知識の多様な形成・利用・変成過程の研究	
松尾 瑞穂		インドにおけるリプロダクションとサブスタンスに関する研究	

平成29年度(2017)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
人類文明誌研究部	池谷 和信	熱帯の家畜飼育に関する人類文明誌的研究
	印東 道子	島嶼環境への人類の移動と適応
	上羽 陽子	現代インドの手工芸文化に関する民族芸術学的研究
	卯田 宗平	鵜飼文化の比較研究
	齋藤 晃	植民地期アンデスにおける副王トレドの総集住化の総合的研究
	鈴木 紀	現代ラテンアメリカ文明の輪郭
	關 雄二	古代アンデスにおける権力生成過程の研究
	寺村 裕史	文化資源情報のデジタル化とその手法に関する研究
	林 勲男	災害の記憶:遺構と語り継ぎ
	藤本 透子	カザフスタンにおける社会・宗教・身体的人类学的研究
グローバル現象研究部	相島 葉月	現代エジプトにおける美と身体文化
	河合 洋尚	中国客家地域の都市景観形成にまつわる人類学的研究 環太平洋における客家の移動、文化再生、景観形成にまつわる越境民族誌 フードスケープの人類学的研究
	鈴木 七美	高齢社会におけるエイジング・イン・プレイスとナラティブの比較研究
	西尾 哲夫	グローバル化と中東地域の民衆文化
	信田 敏宏	東南アジアの文化に関する人類学的研究
	廣瀬 浩二郎	「バリア・フリー」に関する人類学的研究
	三尾 稔	インド西部における宗教と文化の変容に関する人類学的研究
	三島 禎子	アフリカ商業民の財の形成と継承に関する文化人類学的研究
	南 真木人	ネパール地震後の社会再編に関する研究
	森 明子	人類学的比較の再考
学術資源研究開発センター	飯田 卓	文化遺産の人類学に関する理論的研究
	伊藤 敦規	日本国内博物館等所蔵アメリカ先住民資料の協働管理に向けた調査研究
	岸上 伸啓	カナダ先住民社会の歴史的変化と現状に関する文化人類学的研究
	齋藤 玲子	アイヌ文化の継承と社会的背景の研究
	笹原 亮二	日本の獅子舞の多様性
	佐藤 浩司	東南アジア木造建築史の再構築
	寺田 吉孝	音楽・芸能の伝承における博物館・アーカイブズの役割と映像音響メディアの活用
	野林 厚志	生態資源獲得の道具と技巧の人類学的研究
	山中 由里子	驚異と怪異の比較文明論:想像界と自然界の相関

平成30年度(2018)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
人類基礎理論研究部	館長 吉田 憲司	文化の創造・継承と表象に関する博物館人類学的研究
	飯泉 菜穂子	学術手話通訳者養成の実践とカリキュラムの検討および検証
	川瀬 慈	コミュニケーションを媒介し生成する民族誌映画の研究
	菊澤 律子	フィジー諸言語の発達史研究における地理情報システム(GIS)の応用
	相良 啓子	日本手話と台湾手話における歴史変化の解明:歴史社会言語学の方法論の確立に向けて
	園田 直子	持続可能な資料管理に向けた収蔵庫再編成
	出口 正之	トランスフォーマティブな非営利研究 サイバー空間のフィールドワーク
	日高 真吾	日本列島における地域文化の再発見とその表象システムの構築
	福岡 正太	映像音響メディアが伝統的音楽芸能に与える影響に関する研究
	丸川 雄三	地域文化の効果的な活用モデルの構築
	八木 百合子	現代アンデス地域における宗教的なモノの所有と継承に関する人類学的研究
	山本 泰則	博物館資料・情報・展示の関係性について
	吉岡 乾	北パキスタン諸言語の記述言語学的研究
	超域フィールド科学研究部	宇田川 妙子
太田 心平		韓国・朝鮮における社会文化の統合性と多様性
樫永 真佐夫		ベトナムにおける黒タイ文字と文書 東南アジアにおけるボクシングの文化人類学
韓 敏		社会、歴史と象徴に関する超域フィールドの研究
小長谷 有紀		調査記録写真の分析による地域像の再構築ーモンゴル高原へのエクスペディション
新免 光比呂		ルーマニアの社会主義体制下での知識人について
菅瀬 晶子		東地中海アラブ諸国における宗教的アイデンティティの表象
丹羽 典生		応援の人類学:政治・スポーツ・ファン文化からみた利他性の諸相
マシウス、ピーター・ジョセフ		東南アジアにおけるサトイモの遺伝的多様性のマッピングによる栽培化モデルの検証 政治的及び地理的に隔離された少数民族独自生存圏での植物遺伝資源及び伝統知の賦存 民博所蔵「朝枝利男コレクション」のデータベースの構築ーオセアニア資料を中心に
松尾 瑞穂		南アジアにおけるリプロダクションとサブスタンスの変容に関する研究

平成30年度(2018)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題	
人類文明誌研究部	池谷 和信	狩猟採集民からみた地球環境史	
	上羽 陽子	現代インドの手工芸文化に関する民族芸術学的研究	
	卯田 宗平	鵜飼文化の比較研究	
	齋藤 晃	植民地期アンデスにおける副王トレドの総集住化の総合的研究	
	鈴木 紀	現代ラテンアメリカ文明の輪郭	
	關 雄二	古代アンデスにおける権力生成過程の研究	
	寺村 裕史	古代シルクロード都市の形成ならびに人と文化の東西交流に関する研究	
	平井 京之介	ポスト紛争期の水俣における「負の遺産」の生成過程に関する博物館人類学的研究	
	藤本 透子	カザフスタンにおける社会・宗教・伝統医療の人類学的研究	
	グローバル現象研究部	相島 葉月	現代エジプトにおける美と身体文化
河合 洋尚		景観人類学および食景観(フードスケープ)の人類学的研究 環太平洋における客家の移動、文化再生、景観形成にまつわる越境民族誌	
鈴木 七美		超高齢社会のエイジフレンドリー・コミュニティ——世代間コミュニケーションと学びにむけて	
鈴木 英明		沿岸部スワヒリ社会の世界史的位置づけについて	
西尾 哲夫		グローバル化と中東地域の民衆文化	
信田 敏宏		東南アジアの文化に関する人類学的研究 インクルーシブ社会に関する人類学的研究	
廣瀬 浩二郎		「バリア・フリー」に関する人類学的研究	
三尾 稔		インド西部における宗教と文化の変容に関する人類学的研究	
三島 禎子		アフリカ商業民の財の形成と継承に関する文化人類学的研究	
南 真木人		ネパール地震後の社会再編に関する研究	
森 明子		社会的なものの意味と通文化的普遍性に関する人類学研究	
学術資源研究開発センター		飯田 卓	アフリカにおける有形遺産のインタンジビリティと無形遺産のマテリアリティ
		伊藤 敦規	日本国内博物館等所蔵アメリカ先住民資料の協働管理に向けた調査研究
	岸上 伸啓	北アメリカ先住民社会における捕鯨の歴史と現状に関する比較研究	
	齋藤 玲子	アイヌ文化の継承と社会的背景の研究	
	笹原 亮二	民俗文化としての子どものおもちゃと遊びの諸相	
	佐藤 浩司	東南アジア木造建築史の再構築	
	寺田 吉孝	映像音響メディアの特質と活用の可能性の再検討 南アジア弦楽器の伝播と変容	
	野林 厚志	生態資源獲得の道具と技巧の人類学的研究	
	林 勲男	災害の想起における媒体の役割—遺構・モニュメント・語り継ぎ	
	山中 由里子	驚異と怪異の比較文明論:想像界と自然界の相関	

令和元年度(2019)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
館長	吉田 憲司	文化の創造・継承と表象に関する博物館人類学的研究
人類基礎理論研究部	飯泉 菜穂子	学術手話通訳者養成の実践とカリキュラムの検討および検証
	川瀬 慈	コミュニケーションを媒介し生成する民族誌映画の研究
	菊澤 律子	フィジー諸言語の発達史研究における地理情報システム(GIS)の応用
	相良 啓子	日本手話、台湾手話、韓国手話における語と意味の歴史変化の解明
	園田 直子	持続可能な資料管理に向けた収蔵庫再編成
	出口 正之	トランスフォーマティブな非営利研究 サイバー空間のフィールドワーク
	日高 真吾	地域文化の再発見とその表象システムの構築
	福岡 正太	映像音響メディアが伝統的音楽芸能に与える影響に関する研究
	丸川 雄三	地域文化の効果的な活用モデルの構築
	山本 泰則	博物館資料・情報・展示の関係性について
吉岡 乾	北パキスタン諸言語の記述言語学的研究	
超域フィールド科学研究部	宇田川 妙子	公共性と親密性の再検討と再編
	太田 心平	韓国・朝鮮における社会文化の統合性と多様性
	樫永 真佐夫	ベトナムにおける黒タイ文字と文書
	新免 光比呂	知識人亡命の二つの形態—国外のミルチャ・エリアーデと国内のコンスタンティン・ノイカ
	菅瀬 晶子	東地中海アラブ諸国における宗教的アイデンティティの表象
	奈良 雅史	宗教と移動に関する人類学的研究:現代中国における回族の事例から
	林 勲男	災害の想起における媒体の役割—遺構・モニュメント・語り継ぎ
	韓 敏	社会、歴史と象徴に関する超域フィールドの研究
	マシウス、ピーター・ジョセフ	1)東南アジアにおけるサトイモの遺伝的多様性のマッピングによる栽培化モデルの検証 2)政治的及び地理的に隔離された少数民族独自生存圏での植物遺伝資源及び伝統知の賦存
	松尾 瑞穂	インドにおけるサブスタンスと人種に関する研究

令和元年度(2019)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
人類文明誌研究部	飯田 卓	知識と情報、コミュニケーションに関する諸概念の理論的検討
	池谷 和信	狩猟採集民の生業に関する歴史人類学的研究
	上羽 陽子	現代インドの手工芸文化に関する民族芸術学的研究
	卯田 宗平	鵜飼文化の比較研究
	小野 林太郎	東南アジア海域を軸とした人類の島嶼移住と海洋適応史の解明
	小長谷 有紀	モンゴル、中央・北アジアの遊牧文化の人類学的研究
	齋藤 晃	植民地期アンデスにおける副王トレドの総集住化の総合的研究
	鈴木 紀	現代ラテンアメリカ文明の輪郭
	關 雄二	古代アンデスにおける権力生成過程の研究
	寺村 裕史	古代シルクロード都市の形成ならびに人と文化の東西交流に関する研究
藤本 透子	カザフスタンにおける社会・宗教・伝統医療の人類学的研究	
グローバル現象研究部	相島 葉月	現代エジプトにおける美と身体文化
	河合 洋尚	1)ランドスケープおよびフードスケープの人類学的研究 2)環太平洋における客家の移動、文化再生、景観形成にまつわる越境民族誌
	鈴木 七美	超高齢社会のエイジングフレンドリー・コミュニティ——エイジング・イン・プレイスの重層化にむけて
	鈴木 英明	インド洋におけるアフリカン・ディアスポラの研究
	西尾 哲夫	グローバル化と中東地域の民衆文化
	信田 敏宏	1)東南アジアの文化に関する人類学的研究 2)インクルーシブ社会に関する人類学的研究
	平井 京之介	ポスト紛争期の水俣における「負の遺産」の生成過程に関する博物館人類学的研究
	廣瀬 浩二郎	「バリア・フリー」に関する人類学的研究
	三尾 稔	インド西部における宗教と文化の変容に関する人類学的研究
	三島 禎子	アフリカ商業民の移動と世界経済に関する歴史人類学的研究
森 明子	社会的なものの意味と通文化的普遍性に関する人類学研究	

令和元年度(2019)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
学術資源研究開発センター	伊藤 敦規	日本国内博物館等所蔵アメリカ先住民資料の協働管理に向けた調査研究
	大石侑香	毛皮産業近代化における人と動物の関係の変化
	岸上 伸啓	北アメリカ北方先住民社会におけるホッキョククジラ猟とシロイルカ猟の比較研究—獲物の分配を中心に
	齋藤 玲子	アイヌ文化の継承と社会的背景の研究
	笹原 亮二	地域の歴史文化研究における民俗誌の有効性
	寺田 吉孝	パフォーミング・アーツによる共生社会実現の可能性
	丹羽 典生	応援の人類学
	野林 厚志	生態資源獲得の技術の人類学的研究
	南 真木人	ネパール地震から見る移動性の再検討
	八木 百合子	現代アンデス地域における宗教的なモノの所有と継承に関する人類学的研究
山中 由里子	想像界の生きものたちに関する比較研究	

令和2年度(2020)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
人類基礎理論研究部	館長 吉田 憲司	文化の創造・継承と表象に関する博物館人類学的研究
	飯泉 菜穂子	学術手話通訳者養成の実践とカリキュラムの検討および検証
	岡田 恵美	インド北東部におけるポリフォニーと歌唱文化に関する音楽民族学研究
	川瀬 慈	コミュニケーションを媒介し生成する民族誌映画の研究
	菊澤 律子	フィジー諸言語の発達史研究における地理情報システム(GIS)の応用
	相良 啓子	日本手話、台湾手話、韓国手話における語と意味の歴史変化の解明
	末森 薫	光学的手法を用いた博物館資料の調査方法の開発
	園田 直子	民族資料の総合的資料管理
	出口 正之	トランスフォーマティブな非営利研究 新型コロナウイルス災厄時代におけるサイバー空間のフィールドワーク
	日高 真吾	地域文化の効果的な活用モデルの構築
	福岡 正太	映像音響メディアが伝統的音楽芸能に与える影響に関する研究
	吉岡 乾	北パキスタン諸言語の記述言語学的研究
	丸川 雄三	連想情報学に基づく文化財情報発信に関する研究
	超域フィールド科学研究部	宇田川 妙子
太田 心平		韓国・朝鮮における社会文化の統合性と多様性
樫永 真佐夫		ベトナムにおける黒タイ文字と文書
韓 敏		社会、歴史と象徴に関する人類学的研究
島村 一平		モンゴル仏教のグローバル実践に関する学際・国際的地域研究
新免 光比呂		コンスタンティン・ノイカ思想とその影響
菅瀬 晶子		東地中海アラブ諸国における宗教的アイデンティティの表象
奈良 雅史		宗教と移動に関する人類学的研究:現代中国における回族の事例から
林 勲男		災害の想起における媒体の役割—遺構・モニュメント・語り継ぎ
マシウス、ピーター・ジョセフ		東南アジアにおけるサトイモの遺伝的多様性のマッピングによる栽培化モデルの検証 政治的及び地理的に隔離された少数民族独自生存圏での植物遺伝資源及び伝統知の賦存 アートと考古学国際交流研究会実行委員会 調査研究 'Power of the Invisibles' アートと考古学の眼差しで見る「境界」のさまざま
松尾 瑞穂		南アジアにおける混血の歴史的展開に関する研究

令和2年度(2020)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
人類文明誌研究部	飯田 卓	両大戦期間における日本とフランスの学術交流 ——とくに人類学と民族学、民俗学に着目して
	池谷 和信	狩猟採集民と隣人との関係に関する歴史人類学的研究
	上羽 陽子	手工芸文化の比較研究
	卯田 宗平	鵜飼文化の比較研究
	小野 林太郎	海域アジア・オセアニアにおける人類の島嶼移住・島嶼適応・海洋文化の解明
	小長谷 有紀	モンゴル、中央・北アジアの遊牧文化の人類学的研究
	齋藤 晃	植民地期アンデスにおける副王トレドの総集住化の総合的研究
	鈴木 紀	博物館におけるラテンアメリカの先住民文化展示の比較研究
	關 雄二	古代アンデスにおける権力生成過程の研究
	寺村 裕史	古代シルクロード都市の形成ならびに人と文化の東西交流に関する研究
	藤本 透子	カザフスタンにおける社会・宗教・伝統医療の人類学的研究
グローバル現象研究部	相島 葉月	現代エジプトにおける美と身体文化
	河合 洋尚	ランドスケープおよびフードスケープの人類学的研究 環太平洋における客家の移動、文化再生、景観形成にまつわる越境民族誌 中国人類学のレビューとその再評価
	西尾 哲夫	グローバル化と中東地域の民衆文化
	信田 敏宏	マレーシア先住民に関する人類学的研究 インクルーシブ社会に関する人類学的研究
	鈴木 七美	超高齢社会のエイジングフレンドリー・コミュニティ——エイジング・イン・プレイスと交流の重層化
	鈴木 英明	インド洋を中心とした奴隷廃止のグローバルヒストリー
	平井 京之介	ポスト紛争期の水俣における「負の遺産」の生成過程に関する博物館人類学的研究
	廣瀬 浩二郎	「バリア・フリー」に関する人類学的研究
	三尾 稔	インド西部における宗教と文化の変容に関する人類学的研究
	三島 禎子	民族文化の多元的意義に関する理論研究—商業移民の送社会の変容から
森 明子	社会的なものの意味と通文化的普遍性に関する人類学研究	

令和2年度(2020)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
学術資源研究開発センター	伊藤 敦規	日本国内博物館等所蔵アメリカ先住民資料の協働管理に向けた調査研究
	岸上 伸啓	北アメリカ北西海岸先住民文化の変化に関する民族学的研究
	齋藤 玲子	アイヌおよび隣接する民族における物と人の移動と交流
	笹原 亮二	島の祭や芸能の多様性の形成と島の歴史 —奄美の島々を中心に—
	諸 昭喜	社会の変化と民俗(民間)にみられる産後病の変容
	丹羽 典生	応援の人類学
	野林 厚志	生態資源獲得の技術の人類学的研究
	南 真木人	ネパールにおける移住労働の常態化と新型コロナウイルス感染拡大後の地域像
	山中 由里子	驚異と怪異の比較文明論:想像界と自然界の相関
	八木 百合子	現代アンデスにおける寄進と宗教性に関する研究
大石 侑香	毛皮産業近代化における人と動物との関係の変化	

令和3年度(2021)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
館長	吉田 憲司	文化の創造・継承と表象に関する博物館人類学的研究
人類基礎理論研究部	岡田 恵美	インド北東部におけるポリフォニーと歌唱文化に関する音楽民族学研究 現代の北インド古典音楽の伝承に関する研究
	川瀬 慈	エスノフィクションの理論と実践の研究
	菊澤 律子	フィジー諸言語の発達史研究における地理情報システム(GIS)の応用
	笹原 亮二	島の芸能と祭の民俗誌としてのマルチメディア番組の可能性 — マルチメディア番組「徳之島の歌と踊りと祭り」の検討を巡って —
	末森 薫	博物館収蔵環境の評価: 受動的環境管理の可能性と課題
	園田 直子	民族資料の総合的資料管理
	日高 真吾	地域文化の再発見とその表象システムの構築
	平野 智佳子	先住民の飲酒に関する人類学的研究の検討
	吉岡 乾	地域文化の効果的な活用モデルの構築
	丸川 雄三	連想情報学に基づく文化財情報発信に関する研究
超域フィールド科学研究部	宇田川 妙子	公共性と親密性の再検討と再編
	太田 心平	韓国・朝鮮における社会文化の統合性と多様性
	樫永 真佐夫	ベトナムにおける黒タイ文字と文書
	韓 敏	社会、歴史と象徴に関する人類学的研究
	新免 光比呂	ミルチャ・エリアーデ、エミール・シオランの亡命をめぐる思想と戦略
	菅瀬 晶子	東地中海アラブ諸国における宗教的マイノリティのアイデンティティ表象とナショナリズム
	奈良 雅史	宗教と移動に関する人類学的研究: 現代中国における回族の事例から
	林 勲男	災害の想起における媒体の役割—遺構・モニュメント・語り継ぎ
	マシウス、ピーター・ジョセフ	アジア、太平洋地域の民族植物学、先史学
	松尾 瑞穂	南アジアにおけるサブスタンス論と人種概念の関わり
南 真木人	ネパール人移住労働における新型コロナウイルス感染症の影響	

令和3年度(2021)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
人類 文明誌 研究部	池谷 和信	狩猟採集民の定住化と社会変容に関する研究
	伊藤 敦規	人類学博物館のindigenizationに関する実践的研究
	上羽 陽子	手工芸文化の比較研究
	卯田 宗平	鳥類と人とのかかわり
	齋藤 晃	植民地期アンデスにおける副王トレドの総集住化の総合的研究
	齋藤 玲子	アイヌおよび隣接する民族における物と人の移動と交流
	關 雄二	古代アンデスにおける権力生成過程の研究
	福岡 正太	映像音響メディアが伝統的音楽芸能に与える影響に関する研究
	藤本 透子	中央アジアにおける社会と宗教の人類学的研究
	山中 由里子	驚異と怪異の比較文明論: 想像界と自然界の相関
グ ロー バル 現象 研究部	相島 葉月	現代エジプトにおける美と身体文化
	諸 昭喜	ヨモギの民間療法を介して見た韓国の薬と飲食の意味形成
	信田 敏宏	マレーシア先住民に関する人類学的研究 インクルーシブ社会に関する人類学的研究
	鈴木 七美	超高齢社会のエイジングフレンドリー・コミュニティ——エイジング・イン・プレイスと交流の重層化
	鈴木 英明	移動から見たインド洋西海域世界
	中川 理	フランスにおけるモン難民と国家に関する人類学的研究
	西尾 哲夫	グローバル化と中東地域の民衆文化
	丹羽 典生	応援の人類学
	平井 京之介	ポスト紛争期の水俣における「負の遺産」の生成過程に関する博物館人類学的研究
	三尾 稔	インド西部における宗教と文化の変容に関する人類学的研究
八木 百合子	アンデス地域における寄進と宗教性に関する研究—奉納品と教会記録の分析を中心に	

令和3年度(2021)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
学術資源研究開発センター	飯田 卓	動的な文化遺産概念の理論的検討
	小野 林太郎	琉球・東南アジア・オセアニアにおける人類の島嶼適応・葬送・海洋文化の解明
	神野 知恵	近現代の日本と韓国における門付け芸能の変遷-伊勢大神楽と韓国農楽を中心に-
	岸上 伸啓	北アメリカ北西海岸地域のハイダ民族の社会・文化変化に関する民族学的研究
	島村 一平	モンゴル仏教のグローバル実践に関する学際・国際的地域研究
	鈴木 紀	ラテンアメリカ関連収蔵資料の包括的研究
	寺村 裕史	古代シルクロード都市の形成ならびに人と文化の東西交流に関する研究
	野林 厚志	狩猟農耕民の食生活とエスニシティの関係に関する通文化比較研究
	廣瀬 浩二郎	「バリア・フリー」に関する人類学的研究
	三島 禎子	民族文化の多元的意義に関する理論研究-商業移民の送社会の変容から
	森 明子	社会的なものの意味と通文化的普遍性に関する人類学研究

令和4年度(2022)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
人類基礎理論研究部	館長 吉田 憲司	文化の創造・継承と表象に関する博物館人類学的研究
	市野 進一郎	民族学博物館における研究活動等の評価・IRに関する研究 マダガスカルにおける霊長類と地域住民の関係に関する研究
	岡田 恵美	インド北東部におけるポリフォニーと歌唱文化に関する音楽民族学研究 現代の北インド古典音楽の伝承に関する研究
	川瀬 慈	エスノフィクションの理論と実践の研究
	菊澤 律子	フィジー諸言語の発達史研究における地理情報システム(GIS)の応用
	笹原 亮二	海を介した芸能や祭の伝播・定着の諸相―日本海沿岸の海に関わる芸能や祭を巡って
	末森 薫	博物館資料の保存・活用に資する分光画像による記録化・可視化
	園田 直子	民族資料の総合的資料管理
	日高 真吾	地域文化の効果的な活用モデルの構築
	平野 智佳子	オーストラリア先住民アボリジニの問題飲酒に関する人類学的研究
	丸川 雄三	連想情報学に基づく文化財情報発信に関する研究
	宮前 知佐子	社会とのコミュニケーション促進を目指した3Dアーカイブデータ利活用に関する研究
	吉岡 乾	北パキスタン諸言語の記述言語学的研究
	宇田川 妙子	公共性と親密性の再検討と再編
	超域フィールド科学研究部	太田 心平
樫永 真佐夫		ベトナムにおける黒タイ文字と文書
韓 敏		社会、歴史と象徴に関する人類学的研究
新免 光比呂		ミルチャ・エリアーデ、エミール・シオランの亡命をめぐる思想と戦略
菅瀬 晶子		東地中海アラブ諸国におけるキリスト教徒のアイデンティティ表象とナショナリズム
奈良 雅史		宗教と移動に関する人類学的研究:現代中国における回族の事例から
マシウス、ピーター・ジョセフ		アジア、太平洋地域の民族植物学、先史学
松尾 瑞穂		混血性と集団のルーツをめぐる政治に関する研究
南 真木人		ネパールにおける移住労働の常態化とそれによる焼畑への影響

令和4年度(2022)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
人類文明誌研究部	池谷 和信	アジアの狩猟採集民に関する環境適応の研究
	伊藤 敦規	人類学博物館のindigenizationに関する実践的研究
	上羽 陽子	手工芸文化の比較研究
	卯田 宗平	鳥類と人とのかかわり
	齋藤 晃	植民地期アンデスにおける副王トレドの総集住化の総合的研究
	齋藤 玲子	アイヌおよび隣接する民族における物と人の移動と交流
	平井 京之介	ポスト紛争期の水俣における「負の遺産」の生成過程に関する博物館人類学的研究
	福岡 正太	映像音響メディアが伝統的音楽芸能に与える影響に関する研究
	藤本 透子	移動する人々の社会と宗教
	松本 雄一	先史アンデス社会における複合的社会的展開に関する考古学的研究
山中 由里子	驚異と怪異の比較文明論:想像界と自然界の相関	
グローバル現象研究部	相島 葉月	現代エジプトにおける美と身体文化
	黒田 賢治	日本-中東間の自他関係をめぐる研究
	鈴木 七美	エイジングフレンドリーコミュニティの歴史人類学——超高齢社会における多文化交流の意味
	鈴木 英明	移動から見たインド洋西海域世界
	諸 昭喜	病の語りにさぐる一出産と病から見る社会
	中川 理	資本主義と周縁の接合に関する人類学的研究:フランスのモン難民を事例として
	西尾 哲夫	グローバル化と中東地域の民衆文化
	丹羽 典生	応援の人類学
	信田 敏宏	マレーシア先住民に関する人類学的研究/インクルーシブ社会に関する人類学的研究
	三尾 稔	インド西部における宗教と文化の変容に関する人類学的研究
八木 百合子	アンデス地域における寄進と宗教性に関する研究—奉納品と教会記録の分析を中心に	

令和4年度(2022)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
学術資源 研究開発 センター	飯田 卓	文化遺産と記憶の統合的継承に関する理論的研究
	小野 林太郎	海域アジア・オセアニアにおける島嶼移住・生業・文化遺産の研究
	岸上 伸啓	ハイダ民族の文化と社会の生成と現状、未来に関する文化人類学的研究
	島村 一平	モンゴル仏教のグローバル実践に関する学際・国際的地域研究
	鈴木 紀	ラテンアメリカ関連収蔵資料の包括的研究
	寺村 裕史	古代シルクロード都市の形成ならびに人と文化の東西交流に関する研究
	野林 厚志	ハンター・ガーデナーのエスノアーケオロジー
	廣瀬 浩二郎	「バリア・フリー」に関する人類学的研究
	三島 禎子	民族文化の多元的意義に関する理論研究—商業移民の労働倫理から—
	森 明子	不確実性の時代における社会的なものに関する人類学研究

令和5年度(2023)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
人類基礎理論研究部	館長 吉田 憲司	文化の創造・継承と表象に関する博物館人類学的研究
	市野 進一郎	民族学博物館における研究活動等の評価・IRに関する研究 マダガスカルにおける霊長類と地域住民の関係に関する研究
	岡田 恵美	インド北東部におけるポリフォニーと歌唱文化に関する音楽民族学研究 現代の北インド古典音楽の伝承に関する研究 ベンガル地方の吟遊行者バウルと絵語りポトウアに関する研究
	菊澤 律子	言語の発達史研究における地理情報システム(GIS)の応用
	笹原 亮二	日本の芸能や祭における仮面の位相
	末森 薫	3次元データおよび分光画像を活用した資料情報の可視化・分析
	園田 直子	民族資料の総合的資料管理
	平野 智佳子	オーストラリア先住民アボリジニの問題飲酒に関する人類学的研究
	廣瀬 浩二郎	「バリア・フリー」に関する人類学的研究
	丸川 雄三	連想情報学に基づく文化財情報発信に関する研究
	宮前 知佐子	社会とのコミュニケーション促進を目指した3Dアーカイブデータ利活用に関する研究
	吉岡 乾	北パキスタン諸言語の記述言語学的研究
	宇田川 妙子	公共性と親密性の再検討と再編
	太田 心平	韓国・朝鮮における社会文化の統合性と多様性
超域フィールド科学研究部	樫永 真佐夫	ベトナムとラオスにおける黒タイ文字と文書
	韓 敏	社会、歴史と象徴に関する人類学的研究
	新免 光比呂	ヨーロッパ思想史における自由と自然権／自然法についてキリスト教を中心として考察する。
	菅瀬 晶子	東地中海アラブ諸国におけるキリスト教徒のアイデンティティ表象とナショナリズム
	奈良 雅史	宗教と移動に関する人類学的研究：現代中国における回族の事例から
	藤井 真一	平和と暴力に関する人類学研究
	マシウス、ピーター・ジョセフ	アジア、太平洋地域の民族植物学、先史学
	松尾 瑞穂	南アジアにおける「混血」の人類学的研究
	南 真木人	ネパール山村の過疎化とモビリティの研究

令和5年度(2023)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
人類文明誌研究部	池谷 和信	モンスーンアジアにおける遊動民の環境適応に関する研究
	伊藤 敦規	人類学博物館のIndigenizationに関する実践的研究
	上羽 陽子	手工芸文化の比較研究
	齋藤 晃	植民地期アンデスにおける副王トレドの総集住化の総合的研究
	齋藤 玲子	アイヌおよび隣接する民族における物と人の移動と交流
	鈴木 昂太	政治権力と民俗芸能の関わりをめぐる文化史的研究
	平井 京之介	水俣病運動アーカイブズの形成と活用、行為主体性に関する民族誌的研究
	福岡 正太	映像音響メディアが音楽芸能に与える影響に関する研究
	藤本 透子	移動する人々の社会と宗教——中央ユーラシア草原地帯の人類学的研究
	松本 雄一	先史アンデス社会における複合的社会の展開に関する考古学的研究
山中 由里子	驚異と怪異の比較文明論:想像界と自然界の相関	
グローバル現象研究部	相島 葉月	現代エジプトにおける美と身体文化
	飯田 卓	日本民族学会の成立と発展の歴史
	卯田 宗平	鳥類と人とのかかわり
	黒田 賢治	日本-中東間の自他関係をめぐる研究
	鈴木 英明	移動から見たインド洋西海域世界
	諸 昭喜	病から見る社会とジェンダー
	中川 理	資本主義と周縁の接合に関する人類学的研究:フランスのモン難民を事例として
	丹羽 典生	応援の人類学
	信田 敏宏	マレーシア先住民に関する人類学的研究 インクルーシブ社会に関する人類学的研究
	三尾 稔	インド西部における宗教と文化の変容に関する人類学的研究
八木 百合子	アンデス地域における寄進と宗教性に関する研究—奉納品と教会記録の分析を中心に	
学術資源研究開発センター	小野 林太郎	海域アジア・オセアニアにおける島嶼移住・生業・文化遺産の研究
	川瀬 慈	エスノフィクションの理論と実践の研究
	河西 瑛里子	オルタナティブ・スピリチュアリティと宗教についての文化人類学的研究
	岸上 伸啓	カナダ北西海岸先住民の社会変化とアート
	島村 一平	モンゴル仏教のグローバル実践に関する研究
	鈴木 紀	ラテンアメリカの「民衆芸術」に関する文化人類学的研究
	寺村 裕史	シルクロード都市における宗教の伝播と受容・変容に関する考古学的研究
	野林 厚志	ハンター・ガーデナーのエスノアーケオロジー
	日高 真吾	地域文化の効果的な活用モデルの構築
	三島 禎子	民族文化の多元的意義に関する理論研究—商業移民の労働倫理から—

令和6年度(2024)各個研究一覽

研究部	氏名	研究課題
人類基礎理論研究部	館長 吉田 憲司	文化の創造・継承と表象に関する博物館人類学的研究
	市野 進一郎	国立民族学博物館における研究活動等の評価・IRに関する研究 マダガスカルにおける霊長類と地域住民の関係に関する研究
	岡田 恵美	インド北東部ナガのポリフォニー歌唱文化に関するフォーラム型音楽民族学研究 現代の北インド古典音楽の伝承に関する研究 ベンガル地方の吟遊行者バウルと絵語りポトウアに関する研究
	菊澤 律子	フィジー諸言語の発達史研究における地理情報システム(GIS)の応用
	笹原 亮二	島の祭と芸能に関するデータベースの構築と活用 ―徳之島・奄美大島を中心に―
	末森 薫	薄明宗教空間に描かれた多色視覚芸術と燃焼光が視覚認知に与える影響の検証
	高科 真紀	沖縄祭祀写真資料を対象とした〈伝統的文化表現〉の保護と記録のアクセス
	平野 智佳子	オーストラリア先住民アボリジニの問題飲酒に関する人類学的研究
	廣瀬 浩二郎	「バリア・フリー」に関する人類学的研究
	丸川 雄三	連想情報学に基づく文化財情報発信に関する研究
	宮前 知佐子	社会とのコミュニケーション促進を目指した3Dアーカイブデータ利活用に関する研究
	山中 由里子	驚異と怪異の比較文明論:想像界と自然界の相関
	吉岡 乾	北パキスタン諸言語の記述言語学的研究
	超域フィールド科学研究部	宇田川 妙子
太田 心平		韓国・朝鮮における社会文化の統合性と多様性
樗永 真佐夫		ベトナムとラオスにおける黒タイ文字と文書
鈴木 紀		ラテンアメリカの「民衆芸術」に関する文化人類学的研究
韓 敏		社会、歴史と象徴に関する人類学的研究
新免 光比呂		東欧における「国家と民族」再考
菅瀬 晶子		東地中海アラブ諸国におけるキリスト教徒のアイデンティティ表象とナショナリズム
藤井 真一		平和と暴力に関する人類学研究
マシウス、ピーター・ジョセフ		アジア、太平洋地域の民族植物学、先史学
松尾 瑞穂		民族とルーツの政治学に関する研究
南 真木人	ネパール山村の人口減少に関する研究	

令和6年度(2024)各個研究一覧

研究部	氏名	研究課題
人類文明誌研究部	伊藤 敦規	人類学博物館のIndigenizationに関する実践的研究
	上羽 陽子	手工芸文化の比較研究
	齋藤 晃	植民地期アンデスにおける副王トレドの総集住化の総合的研究
	齋藤 玲子	アイヌおよび隣接する民族における物と人の移動と交流
	島村 一平	モンゴルの宗教現象に関する人類学的研究
	鈴木 昂太	政治権力と民俗芸能の関わりをめぐる文化史的研究
	平井 京之介	水俣病運動アーカイブズの形成と活用、行為主体性に関する民族誌的研究
	福岡 正太	映像音響メディアが音楽芸能に与える影響に関する研究
	藤本 透子	中央ユーラシア草原地帯におけるカザフの宗教動態に関する人類学的研究
	松本 雄一	先史アンデス社会における複合的社会的展開に関する考古学的研究
グローバル現象研究部	相島 葉月	現代エジプトにおける美と身体文化
	飯田 卓	国立民族学博物館のアーカイブズ事業に関する研究
	卯田 宗平	ウ類と人とのかかわり
	黒田 賢治	日本-中東間の相互表象をめぐる研究
	鈴木 英明	移動から見たインド洋西海域世界
	諸 昭喜	物から見る韓国社会の変容とジェンダー
	中川 理	資本主義のエスノグラフィ
	丹羽 典生	応援の人類学
	信田 敏宏	マレーシア先住民に関する人類学的研究 知的障害とウェルビーイングに関する人類学的研究
	三尾 稔	インド西部における宗教と文化の変容に関する人類学的研究
学術資源研究開発センター	八木 百合子	アンデス地域における寄進と宗教性に関する研究—奉納品と教会記録の分析を中心に
	小野 林太郎	海域アジア・オセアニアにおける島嶼移住・生業・文化遺産の研究
	川瀬 慈	エスノフィクションの理論と実践の研究
	河西 瑛里子	オルタナティブ・スピリチュアリティと宗教についての文化人類学的研究
	寺村 裕史	シルクロード都市における宗教の伝播と受容・変容に関する考古学的研究
	奈良 雅史	台湾のムスリム・コミュニティにおける排他性と包摂性をめぐる人類学的研究
	野口 泰弥	環北太平洋狩猟採集社会における威信財と社会的複雑性に関する研究
	野林 厚志	台湾におけるエスニシティの動態の探究
	日高 真吾	地域文化の効果的な活用モデルの構築
	三島 禎子	移動現象の多元的意義に関する研究—アフリカ商業移民の労働倫理から—
マーク・ウィンチェスター	アイヌによる近現代の文学や芸術、政治や言論についての歴史的・理論的研究	